

役場の仕事を知っていただき、明日のむらづくりにつなげるための

わかりやすい決算書

令和6年度
一般会計・特別会計



2024喬木村フォトコンテスト 美し郷の魅力 喬木部門 特別賞 「幻想の花園」



喬木村

○一般会計・特別会計 歳入歳出決算の状況

単位:円

会 計 名	歳 入			歳 出		
	令和6年度	令和5年度	前年比	令和6年度	令和5年度	前年比
一般会計	4,976,857,148	4,566,173,103	+9.0%	4,380,110,202	3,977,978,109	+10.1%
特別会計	1,603,098,334	1,555,747,947	+3.0%	1,577,764,444	1,501,726,495	+5.1%
国民健康保険特別会計	626,743,360	615,614,559	+1.8%	620,143,267	603,906,708	+2.7%
後期高齢者医療特別会計	102,304,978	90,261,559	+13.3%	102,229,678	90,174,859	+13.4%
介護保険特別会計	874,049,996	849,871,829	+2.8%	855,391,499	807,644,928	+5.9%
合 計	6,579,955,482	6,121,921,050	+7.5%	5,957,874,646	5,479,704,604	+8.7%

目 次

1 一般会計	P1
(1) 歳 入	P2
(2) 歳 出(性質別・目的別)	P3
(3) 決算額の推移	P4
(4) 基金の状況	P5
(5) 事業別目次	P6
① 議 会 費	P9
② 総 務 費	P13
③ 民 生 費	P87
④ 衛 生 費	P161
⑤ 農林水産業費	P199
⑥ 商 工 費	P249
⑦ 土 木 費	P257
⑧ 消 防 費	P277
⑨ 教 育 費	P285
⑩ 災害復旧費	P351
⑪ 公 債 費	P355
2 国民健康保険特別会計	P359
3 後期高齢者医療特別会計	P403
4 介護保険特別会計	P411

令和6年度 喬木村一般会計

わかりやすい決算書

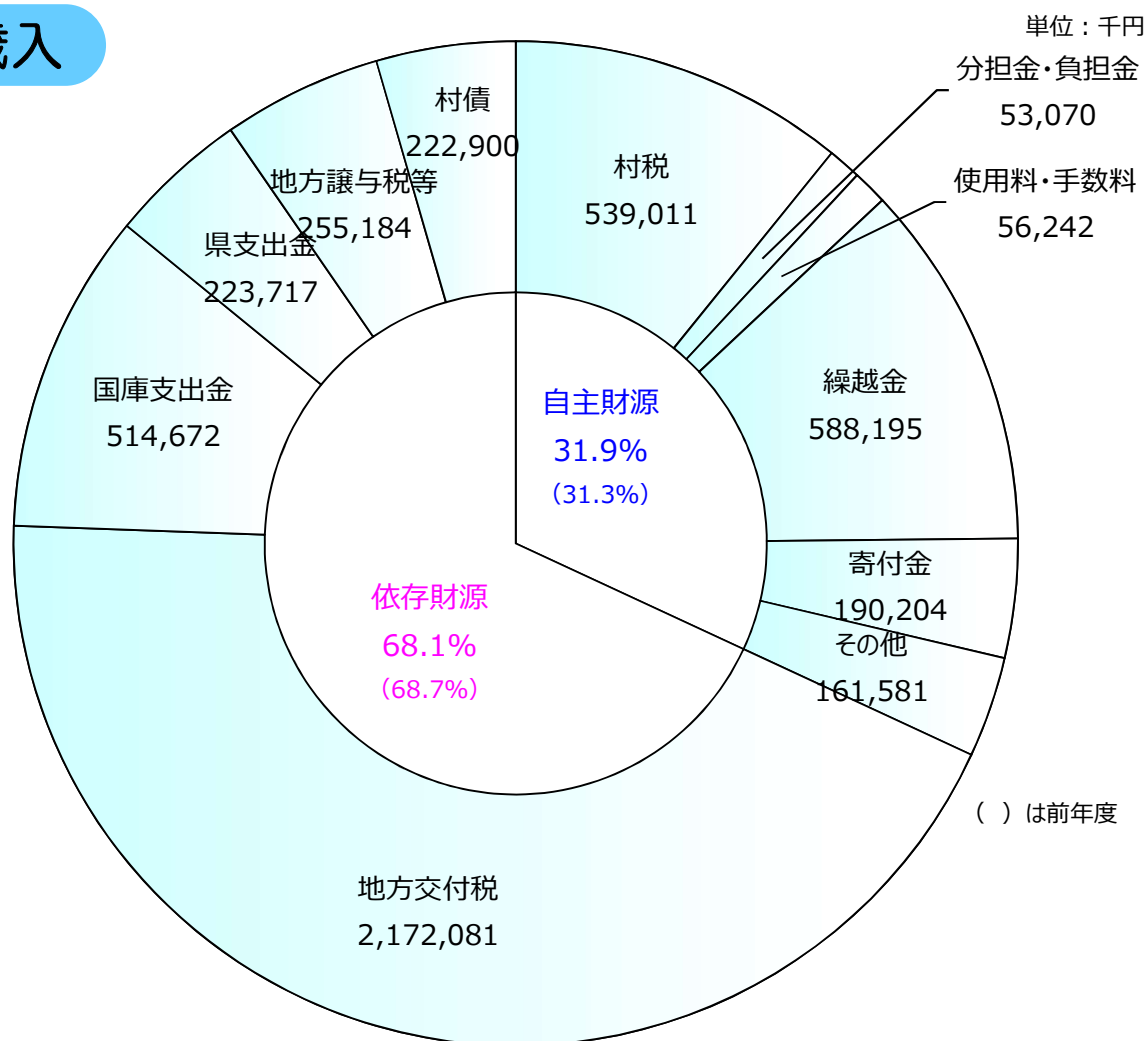
地方自治法第233条第5項の規定による令和6年度一般会計における主要な施策の成果を説明する書類として次のとおり提出します。

令和7年9月4日

喬木村長 市瀬 直史

(1) 歳入決算の状況

歳入



※決算統計による区分

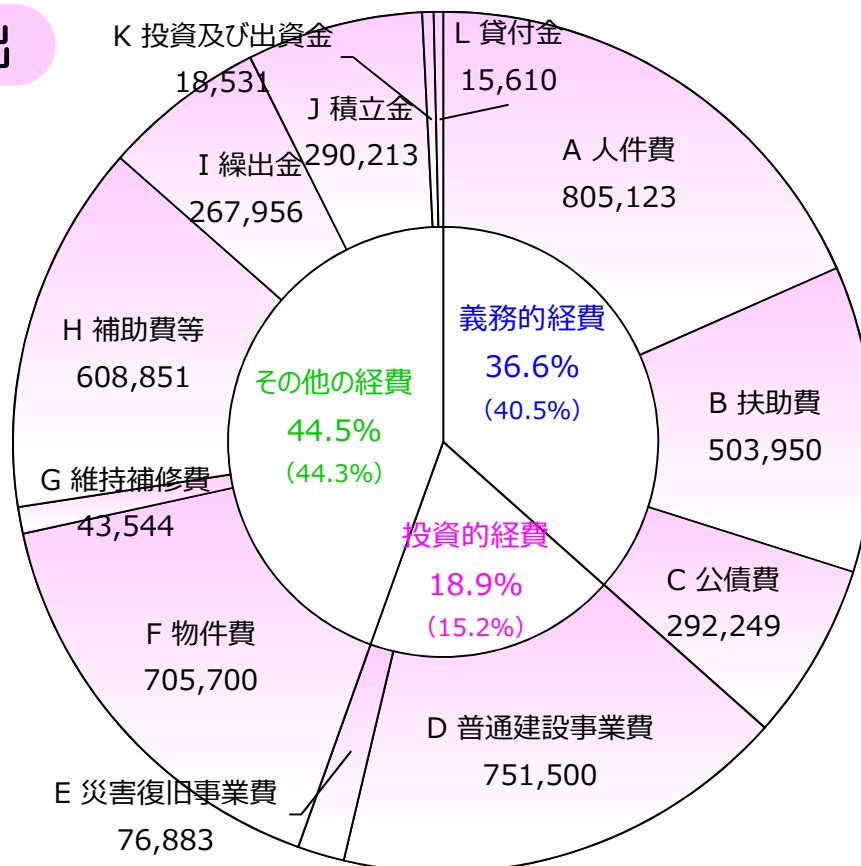
単位：千円

区 分	令和6年度	構成比	令和5年度	前年比	経常一般財源
1 村税	539,011	10.8%	566,771	△4.9%	539,011
2 地方譲与税	44,741	0.9%	43,426	+3.0%	44,741
3 利子割交付金	266	0.0%	191	+39.3%	266
4 配当割交付金	4,815	0.1%	3,539	+36.1%	4,815
5 株式等譲渡所得割交付金	6,426	0.1%	3,524	+82.3%	6,426
6 法人事業税交付金	11,780	0.2%	10,889	+8.2%	11,780
7 地方消費税交付金	150,477	3.0%	149,110	+0.9%	150,477
8 環境性能割交付金	4,347	0.1%	3,427	+26.8%	4,347
9 地方特例交付金	32,332	0.7%	6,552	+393.5%	32,332
10 地方交付税	2,172,081	43.6%	2,103,038	+3.3%	1,933,591
11 交通安全対策特別交付金	0	0.0%	0	-	0
12 分担金及び負担金	53,070	1.1%	47,655	+11.4%	0
13 使用料及び手数料	56,242	1.1%	55,661	+1.0%	0
14 国庫支出金	514,672	10.3%	436,134	+18.0%	0
15 県支出金	223,717	4.5%	206,218	+8.5%	0
16 財産収入	67,472	1.4%	58,818	+14.7%	0
17 寄付金	190,204	3.8%	149,024	+27.6%	0
18 繰入金	17,262	0.4%	824	+1994.9%	0
19 繰越金	588,195	11.8%	507,822	+15.8%	0
20 諸収入	76,847	1.6%	44,050	+74.5%	556
21 村債	222,900	4.5%	169,500	+31.5%	0
合 計	4,976,857	100.0%	4,566,173	+9.0%	2,728,342

(2) 歳出決算の状況

歳出

単位：千円



() は前年度

歳出決算の状況(性質別) ※決算統計による区分

単位：千円

区 分	令和6年度	構成比	令和5年度	前年比
A 人件費	805,123	18.4%	788,748	+2.1%
B 扶助費	503,950	11.5%	486,583	+3.6%
C 公債費	292,249	6.7%	337,096	△13.3%
D 普通建設事業費	751,500	17.2%	549,427	+36.8%
E 災害復旧事業費	76,883	1.7%	54,494	+41.1%
F 物件費	705,700	16.1%	633,585	+11.4%
G 維持補修費	43,544	1.0%	34,562	+26.0%
H 補助費等	608,851	13.9%	516,637	+17.8%
I 繰出金	267,956	6.1%	263,054	+1.9%
J 積立金	290,213	6.6%	222,758	+30.3%
K 投資及び出資金	18,531	0.4%	86,594	△78.6%
L 貸付金	15,610	0.4%	4,440	+251.6%
合 計	4,380,110	100.0%	3,977,978	+10.1%

歳出の状況(目的別) ※決算統計による区分

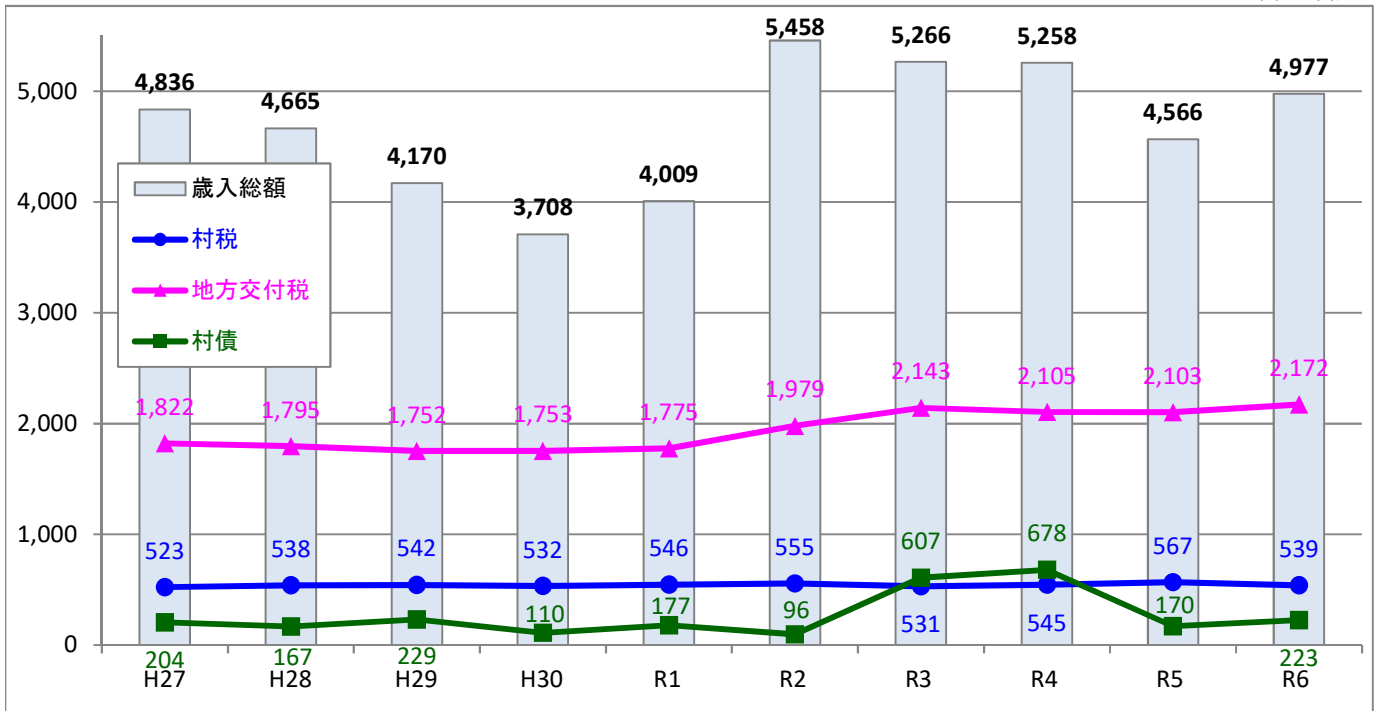
単位：千円

区 分	令和6年度	構成比	令和5年度	前年比
1 議会費	51,917	1.2%	50,661	+2.5%
2 総務費	1,069,345	24.4%	816,165	+31.0%
3 民生費	1,081,757	24.7%	1,096,474	△1.3%
4 衛生費	202,092	4.6%	216,026	△6.5%
5 農林水産業費	231,191	5.3%	187,484	+23.3%
6 商工費	70,784	1.6%	64,856	+9.1%
7 土木費	640,216	14.6%	592,632	+8.0%
8 消防費	220,267	5.0%	202,170	+9.0%
9 教育費	443,409	10.1%	341,359	+29.9%
10 災害復旧費	76,883	1.8%	54,494	+41.1%
11 公債費	292,249	6.7%	337,096	△13.3%
12 諸支出金	0	0.0%	18,561	皆減
合 計	4,380,110	100.0%	3,977,978	+10.1%

(3) 決算額の推移

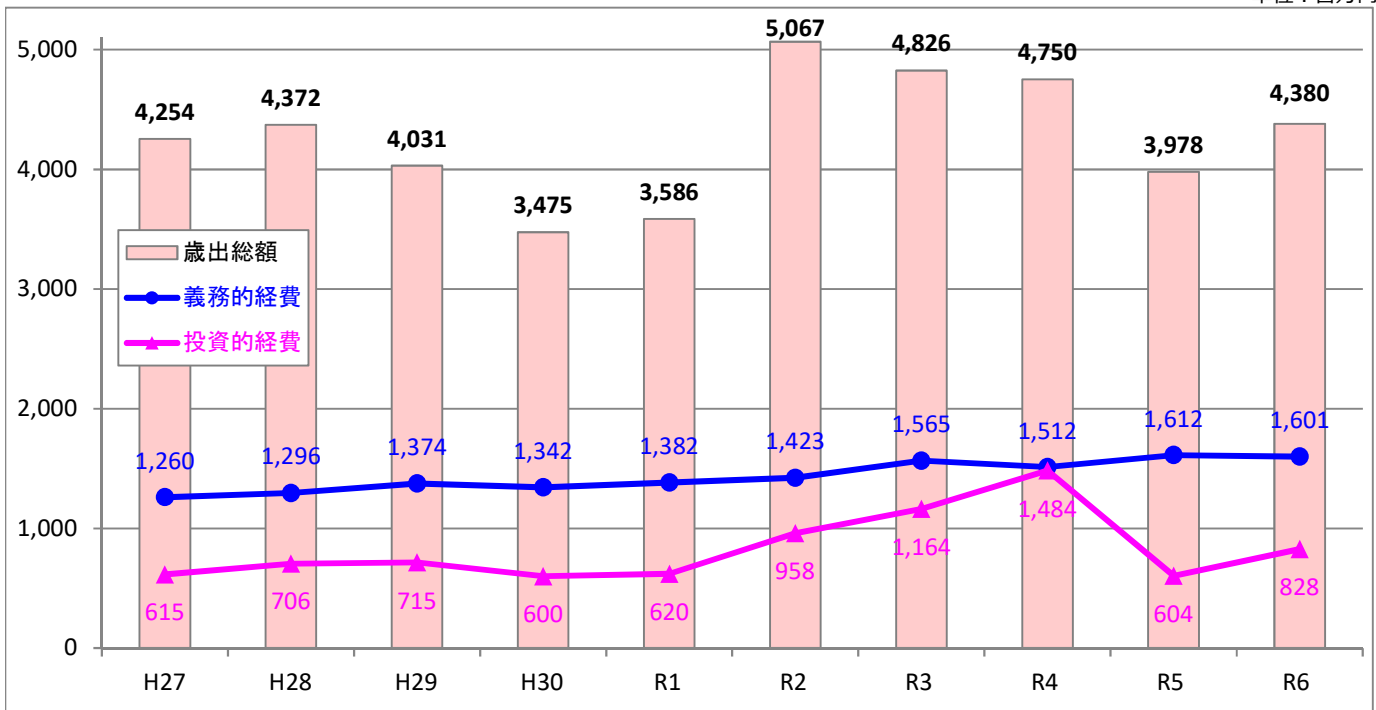
① 歳入

単位：百万円



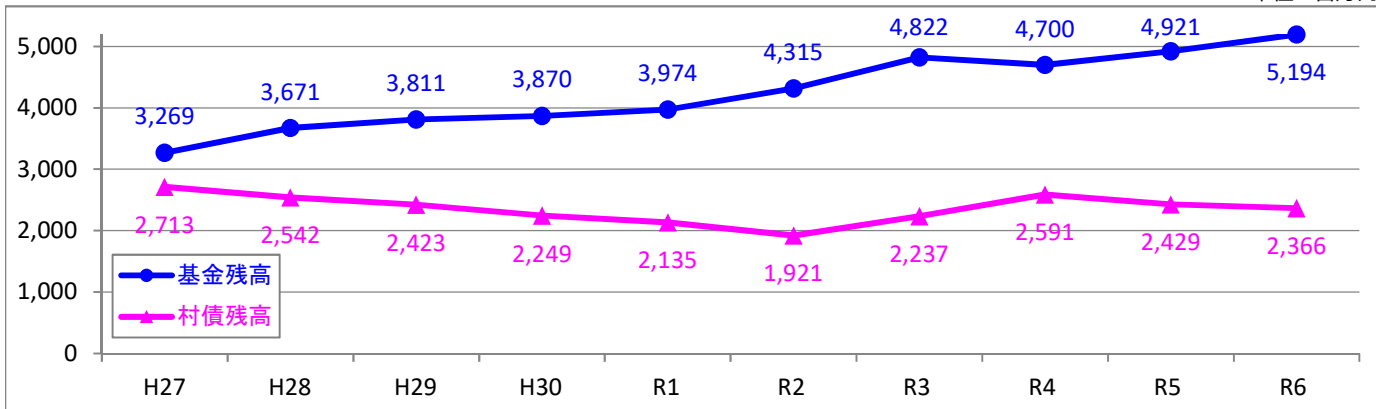
② 歳出

単位：百万円



③ 基金残高・起債残高

単位：百万円



※基金残高は定額運用基金を除く

(4) 基金の状況

令和7年5月末(令和6年度末)現在高

単位:円

基金名	令和6年度末 現在高	前年度末 現在高	令和6年度中増減		
			利息	積み増し	取り崩し
1 財政調整基金	621,951,197	621,628,606	322,591		
2 減債基金	853,118,226	802,639,311	478,915	50,000,000	
* 3 公共施設等整備基金	1,791,686,738	1,789,908,161	1,778,577		
* 4 福祉(果実)基金	224,724,500	224,972,711	500,698		748,909
* 5 福祉(取り崩し)基金	110,064,910	123,608,977	55,933	3,000,000	16,600,000
* 6 リニア・三遠南信道関連 活性化基金	1,588,274,625	1,353,698,899	2,140,064	232,435,662	
* 7 新型コロナウイルス対策 支援基金	4,184,036	4,844,055	1,461		661,480
★ 8 医療費支払基金	2,034,320	2,033,250	1,070		
★ 9 優良繁殖雌牛導入事業基金	7,548,007	7,546,388	1,619		
★ 10 強い農業経営のための 施設栽培応援基金	30,010,233	30,000,823	9,410		
一般会計10基金計	5,233,596,792	4,960,881,181	5,290,338	285,435,662	18,010,389
1 国民健康保険財政調整基金	121,679,752	121,599,867	79,885		
2 介護給付費準備基金	69,380,990	69,350,274	30,716		
3 水道事業基金	96,158,113	96,088,384	69,729		
特別会計3基金計	287,218,855	287,038,525	180,330		
13基金総計	5,520,815,647	5,247,919,706	5,470,668	285,435,662	18,010,389
1 商工振興資金預託金	50,093,644	40,082,360	11,284	10,000,000	
総 計	5,570,909,291	5,288,002,066	5,481,952	295,435,662	18,010,389

★ 定額運用基金 * その他特定目的基金

ページ	事業名	事業費 (千円)
	議会費	
P9	議会一般管理費	3,149
P11	議員人件費	37,117
	総務費	
P13	村営バス運営経費	25,552
P15	小さな拠点交通ネットワーク運行事業	6,160
P17	庁内情報機器関連経費	27,229
P19	村発足 150 周年記念事業	19,784
P21	企画財政一般経費	2,381
P23	地域コミュニティ推進事業	3,492
P25	地域おこし協力隊事業	34,124
P27	ふるさと納税関係経費	87,094
P29	企画財政システム関連経費	13,421
P31	下伊那北部総合事務組合関係経費	5,877
P33	庶務事務経費	34,725
P35	交際費一般経費	439
P37	特別職人事経費	39,554
P39	広報一般経費	3,297
P41	会計一般経費	987
P43	公用車維持管理経費	7,416
P45	財政調整基金等管理経費	290,213
P47	庁舎管理経費	30,260
P49	交通安全防犯一般経費	2,017
P51	UIJ ターン推進事業	2,571
P53	リニア対策関係事業	617
P55	次世代ネットワーク事業経費	17,944
P57	むらづくり推進経費	18,561
P59	阿島傘プロジェクト推進経費	345
P61	喬木まつり(仮称)事業	8,840
P63	関係人口創出事業	106,546
P65	総合計画関係経費	106
P67	税務一般経費	1,556
P69	徴税賦課事務経費	17,677
P71	定額減税補足給付金支給事業	52,489

ページ	事業名	事業費 (千円)
P73	戸籍住民基本台帳経費	36,474
P75	選挙管理委員会経費	115
P77	選挙啓発経費	14
P79	衆議院議員総選挙執行経費	6,206
P81	統計一般経費	1,436
P83	監査委員関係経費	677
P85	職員人件費	673,074
	民生費	
P87	出会い・結婚支援事業	1,723
P89	高校生医療費(村単)	4,200
P91	中学生以下医療費(県単)	14,725
P93	介護者慰労事業	800
P95	地域福祉総合助成金(障害者)	1,202
P97	老人福祉施設入所措置事業	10,081
P99	移送支援事業	4,993
P101	社会福祉協議会関係経費	12,751
P103	重心母子精神医療費(県単)	18,345
P105	重心母子精神医療費(村単)	1,791
P107	社会福祉一般経費	12,454
P109	福祉医療事務関係経費	2,781
P111	国民健康保険関係経費	33,024
P113	福祉施設支援事業	720
P115	価格高騰重点支援給付金支給事業	9,303
P117	医療費支払基金管理経費	1
P119	国民年金事業	66
P121	地域福祉総合助成金(高齢者)	630
P123	高齢者クラブ活動事業	520
P125	緊急通報サービス事業	588
P127	介護保険特別会計関係費	128,232
P129	後期高齢者医療関係経費	107,028
P131	福祉センター管理経費	8,736
P133	障害者総合支援関係経費	254,953
P135	地域生活支援事業経費	9,316
P137	喬木荘等維持管理経費	23,402

ページ	事業名	事業費 (千円)	ページ	事業名	事業費 (千円)
P139	出産祝金事業	3,500	P203	農地管理システム関係経費	1,696
P141	出産・子育て応援事業	4,849	P205	遊休農地対策事業補助金	1,263
P143	児童福祉一般経費	289	P207	農業振興事業補助金	11,807
P145	子ども・子育て支援事業	13	P209	農業次世代人材投資事業	6,285
P147	児童手当事業	103,071	P211	多面的機能支払交付金事業	6,497
P149	病児・病後児保育事業	129	P213	中山間地域等直接支払交付金事業	5,407
P151	保育所広域入所事業	21,118	P215	経営所得安定対策等推進事業	331
P153	保育所関係経費	9,941	P217	新規就農者育成総合対策	15,785
P155	たかぎ保育園運営経費	25,781	P219	農地利用効率化等支援交付金事業	3,115
P157	南保育園運営経費	4,301	P221	村単農業施設改良事業	29,230
P159	災害救助経費	196	P223	土地改良事業関係経費	6,918
衛生費			P225	交流研修センター管理運営経費	1,420
P161	保健衛生一般経費	2,214	P227	公園事業	8,015
P163	予防接種事業経費	24,258	P229	クラインガルテン事業	1,173
P165	保健事業経費	2,825	P231	ふるさと会事業	361
P167	健康増進事業経費	2,325	P233	地域活性化関連事業補助金	10,291
P169	がん検診推進事業経費(国庫)	158	P235	森林造成事業	23,751
P171	がん検診推進事業経費(村単)	7,022	P237	林業総務一般経費	2,033
P173	自殺対策事業経費	33	P239	森林づくり県民税事業	7,413
P175	後期高齢者保健事業	1,039	P241	有害鳥獣駆除事業	2,909
P177	風しん対策事業	303	P243	森林経営管理事業	4,730
P179	新型コロナウイルスワクチン接種事業	3,309	P245	林道管理経費	18,792
P181	妊婦健康診査支払事業経費	4,343	P247	分収造林事業	8,362
P183	母子衛生関係経費	4,054	商工費		
P185	村営墓地事業	271	P249	商工業振興経費	37,965
P187	合併処理浄化槽経費	3,047	P251	喬木村物価高騰対策商品券発行事業	18,409
P189	廃棄物処理事業	25,119	P253	観光振興経費	2,218
P191	環境一般経費	43,010	P255	消費者保護関係経費	15
P193	脱炭素・循環型社会推進事業	9,099	土木費		
P195	処分場管理経費	8,135	P257	土木管理経費	14,334
P197	水道事業経費	23,436	P259	道路橋梁維持管理経費	154,362
農林水産業費			P261	道路橋梁新設改良経費	109,137
P199	農業委員会運営経費	7,653	P263	三遠南信自動車道関係事業	27,268
P201	農業総務一般経費	586	P265	河川維持経費	10,208

ページ	事業名	事業費 (千円)
P267	公営住宅事業	4,922
P269	宅地造成事業	83,523
P271	教員住宅維持管理経費	153
P273	住宅等支援事業	22,004
P275	下水道事業費	190,000
消防費		
P277	常備消防経費	104,098
P279	消防団運営経費	27,243
P281	災害対策経費	70,490
P283	防災施設管理経費	17,138
教育費		
P285	教育委員会経費	1,629
P287	教育委員会事務局一般経費	26,570
P289	教育関係事業補助金	1,082
P291	要・準要保護児童生徒援助費	2,113
P293	特別支援教育就学奨励費	1,106
P295	ICT活用教育関係経費	18,725
P297	小中学生入学祝品支給事業	3,465
P299	第一小学校管理経費	16,906
P301	第一小学校教育振興費	7,824
P303	第二小学校管理経費	10,776
P305	第二小学校教育振興費	4,706
P307	中学校管理経費	17,454
P309	中学校教育振興費	4,707
P311	調理場管理運営経費	47,753
P313	社会教育総務一般経費	423
P315	社会教育施設維持管理経費	2,986
P317	人権・平和関係経費	153
P319	こども学遊館管理運営経費	1,377
P321	子育て支援事業	54,532
P323	児童クラブ事業	10,370
P325	放課後子ども教室事業	265
P327	地域子育て支援拠点事業	4,736
P329	地域未来塾事業	652

ページ	事業名	事業費 (千円)
P331	男女共同参画活動費	23
P333	公民館運営経費	3,672
P335	保健体育運営経費	2,055
P337	保健体育関係事業補助金	502
P339	保健体育施設管理経費	47,491
P341	多機能型施設関係経費	5,016
P343	文化財保護一般経費	586
P345	歴史民俗資料館管理運営経費	546
P347	埋蔵文化財発掘経費	0
P349	棕記念館図書館運営経費	12,378
災害復旧費		
P351	国庫補助農業用施設災害復旧事業費	7,418
P353	公共土木施設災害復旧事業費	69,465
公債費		
P355	借入金元金償還経費	285,859
P357	借入金利子償還経費	6,390

令和6年度 事務事業評価シート

□新規

□完了

■実施対象

■評価対象

■施策対象

事務事業名	議会一般管理費	
総合	基本目標	06 行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
計画	施策	01 協働のむらづくりの推進
	担当所属	01011001000000 議会事務局
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	60100100 議会一般管理費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	議会活動のための経費。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・議会改革の成果が問われるとした令和3年6月改選では欠員2名、令和4年1月再選挙でも欠員1。 ・定数については改選後10とすることに決定した。

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	D.DX推進

3. 指標の推移

活動	指標名	省庁への提言回数						単位	回
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	1	0	1	1	0	0	0	
活動	指標名	長野県及び長野県議会への提言回数						単位	回
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	1	1	3	3	3	0	0	
活動	指標名	村への提言回数						単位	回
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	1	1	0	0	0	0	0	
活動	指標名	研修会等議員派遣件数						単位	件
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	51	37	63	84	54	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・議会モニター報酬、報奨金	222 千円
	・費用弁償、視察等旅費	516 千円
	・議会だより印刷製本費	1,010 千円
	・議事録委託料	520 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	1,730	1,628	3,343	2,265	3,149	3,837	3,311
財源内訳	国庫支出金	0	0	1,289	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	1,730	1,628	2,054	2,265	3,149	3,311

6. 事業の成果・課題

成 果	○議会活動を議会の運営手法から村政や村の課題への取組とするよう住民やモニターとの懇談に注力した。 （全地区で地区懇談会場開催。議会モニター懇談会4回開催、傍聴・議会だよりモニターアンケート各4回） ○議会地区懇談会にて議員の役割並びに必要性等説明し、議会への参加を呼び掛けた。 ○定数の削減、報酬の引き上げを決めた。
村民等からの意見等	○議会運営、議員活動がよくわからない。見えない。 ○議会モニターからは議会の活動が一定程度理解され、応援する声が寄せられている。 ○議会だよりが議会の情報を得る媒体であり、内容や編集について読みやすい等評価が寄せられている。
今後の課題	○地域課題を把握したが、組合維持、井水管理、有害鳥獣対策および子育て支援等引き続き取り組みが必要である。 ○議員及び議会の活動を住民に理解してもらうとともに、課題検討や審議の成果等を通じ住民の関心を高める必要がある。 ○議員の資質向上により監査機能及び政策提案機能の発揮。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		議員人件費					
総合	基本目標	06 行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら					
計画	施策	01 協働のむらづくりの推進					
担当所属		01011001000000 議会事務局					
予算	会計	1 一般会計					
科目	科目	60100200 議員人件費					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	議員の人件費	評価対応内容	
		問題点・課題等	・改選後の定数を10に決定した。

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	議員数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	12	11	11	11	11	0	0	
成果	指標名	議員発議件数						単位	件
	説明	第1回定例会から第4回定例会までの議員発議の件数							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	12	2	7	5	7	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・報酬	22,200 千円
	・期末手当	8,936 千円
	・議員共済負担金	5,981 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	41,207	37,549	36,749	37,088	37,117	36,901	41,347
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	41,207	37,549	36,749	37,088	36,901	41,347

6. 事業の成果・課題

成 果	○議員定数を12から10へ削減することを決定した。併せて議員報酬の引き上げを行った。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	村営バス運営経費	
総合	基本目標	02 社会基盤／住みたいと思える生活環境の整ったむら
計画	施策	01 道路・交通網の充実
	担当所属	01014001000000 企画財政係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	20100100 村営バス運営経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	改善
事業概要	園児・児童・生徒の通学手段の確保と公共交通維持のため、村民バスの運行委託と広域バスへの補助を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・利用者の減少

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	A.小拠点作り推進と交通網活用

3. 指標の推移

成果	指標名	乗車人数（氏乗線）						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	2,123	2,164	1,990	1,709	1,638	0	0	
成果	指標名	乗車人数（大島線）						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	1,768	1,900	1,852	1,735	1,718	0	0	
成果	指標名	乗車人数（富田線）						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	47	941	1,292	988	848	0	0	
成果	指標名	乗車人数（上平線）						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	1,311	1,110	983	1,056	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・村民バス村営バス運行业務委託料 (大島線8便、氏乗線10便、上平線2便)	20,816 千円
	・広域バス運行補助金（阿島循環線、遠山郷線）	4,224 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	28,225	24,946	8,979	25,389	25,552	29,340	28,000
財源内訳	国庫支出金	2,007	600	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	235	260	7	243	242	300
	一般財源	25,983	24,087	8,972	25,146	29,098	27,700

6. 事業の成果・課題

成 果	○高齢者の通院や学生の通学的手段として、一定の利用があった。 ○介護保険第一号被保険者説明会、後期高齢者医療保険制度説明会においてバス利用PRを行った。 ○GTFS-JP（経路検索サービスへの情報提供を目的としたデータフォーマット）について、村民バス全路線の整備を行った。
村民等からの意見等	○利用者等から、増便や時刻表改正について意見があった。
今後の課題	○人口減少に伴い利用者の減少傾向が続く中、既存路線の運行本数やルート等の見直しだけでなく、バスの運行形態等の抜本的な見直しを検討する必要がある。 ○デマンド交通等の新しい仕組みの公共交通の可能性や、無料バスやタクシー券をマイナンバーカードで代替する等のデジタル実装の検討を行う必要がある。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	B:節減できる余地が一部ある
	A	B	B	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある 利用が低調で費用対効果の低い各便について、見直しを図る。
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	B:改善の必要がある
	B	B	B	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある 1便あたりの利用者数が少なく、利用者の減少傾向が顕著な氏乗線及び大島線について、運行ルートや時刻表等の抜本的な見直しを図る。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	改善
	判断理由
	○利用者の減少傾向が続く中、運行方法の抜本的な見直しやバスの代替手段も含めた公共交通のあり方について検討していく必要がある。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規

□完了

■実施対象

■評価対象

■施策対象

事務事業名	小さな拠点交通ネットワーク運行事業	
総合	基本目標	02 社会基盤／住みたいと思える生活環境の整ったむら
計画	施策	01 道路・交通網の充実
	担当所属	01014001000000 企画財政係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	20100300 小さな拠点交通ネットワーク運行事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	改善
事業概要	たかぎ農村交流研修センターを発着点に下段地区を巡回するコミュニティバスを運行する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・新たな運行エリアの検討

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	A.小拠点作り推進と交通網活用

3. 指標の推移

成果	指標名	コミュニティバス利用人数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	2,053	1,801	1,526	1,540	1,451	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・コミュニティバス運行业務委託料 (阿島線6便、伊久間線4便、厚生病院線1便) 6,160 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	6,188	6,054	46,267	6,142	6,160	6,380	12,300
財源内訳	国庫支出金	100	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	4	5	14,523	11	11	5
	一般財源	6,084	6,050	31,744	6,131	6,369	12,295

6. 事業の成果・課題

成 果	○ハブとなる交流センターを発着点に、高齢者の一定の利用があった。 ○介護保険第一号被保険者説明会、後期高齢者医療保険制度説明会においてバス利用PRを行った。 ○GTFS-JPについて、村民バス全路線の整備を行った。
村民等からの意見等	○高齢者等から、自宅からバス停まで距離が短い等の利便性について一定の評価があった。
今後の課題	○1便当たりの利用者数が少ない阿島線について、需要把握を含め、運行本数、運行ルート等の見直しを図る。 ○デマンド交通等の新しい仕組みの公共交通の可能性や、無料バスやタクシー券をマイナンバーカードで代替する等のデジタル実装の検討を行う必要がある。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	B:節減できる余地が一部ある
	A	B	B	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある 利用が低調で費用対効果の低い各便について、見直しを図る。
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	B:改善の必要がある
	B	B	B	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある 運行エリアの拡大や、デジタル実装による利便性向上により、利用者の維持・拡大を図る。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	改善
	判断理由
	○人口減少に伴い利用者の減少傾向が続く中、運行方法の抜本的な見直しやバスの代替手段も含めた公共交通のあり方について検討していく必要がある。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	庁内情報機器関連経費	
総合 基本目標	06	行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
計画 施策	01	協働のむらづくりの推進
担当所属	01012002000000 情報統計係	
予算 会計	1	一般会計
科目 科目	60100100	庁内情報機器関連経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和5年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	庁内ネットワーク等機器及びシステムに係る経費及びホームページの維持改修に係る経費。	評価対応内容	ネットワークの更新に当たり、他の機器との接続設定や責任所在を明確にする観点からベンダーが縛られる場合があり、現状では適正額の算定が難しい。
		問題点・課題等	・セキュリティの意識向上と対策強化 ・自治体DXの取り組み（行政手続きのオンライン化）

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	公衆無線LAN整備箇所						単位	箇所
	説明	平常時及び災害時に活用されるWi-Fiアクセスポイントの整備							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	11	11	12	12	12	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・システム等業務委託料	9,460 千円
	うちガルーンVPN装置更新	1,276 千円
	・Reams/SaaS利用料	3,928 千円
	・液晶ディスプレイ購入	2,178 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	44,063	34,451	49,746	46,553	27,229	188,581	57,000
財源内訳	国庫支出金	13,086	2,212	0	1,968	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	4,071	1,224	1,418	63,484
	一般財源	30,977	32,239	45,675	43,361	25,811	125,097

6. 事業の成果・課題

成 果	・村公式LINEアカウント友だち数について、LINEを使ったイベント（スタンプラリー・抽選会）や情報発信の充実により力を入れたことで756人→1,680人に増加した。 ・電子申請は、マイナポータル28手続きで40件（前年比+18件）、Logoフォーム164手続きで5,027件（前年比+2,029件）の申請があった。 ・業務のデジタル化を推進するため文書管理・電子決裁システムの導入を行い令和7年度より稼働を開始できるよう準備を行った。
村民等からの意見等	・ホームページの掲載内容の更なる充実、更新 ・デジタル人材の育成
今後の課題	○ウイルス、情報漏洩対策 ・インシデント時の初動マニュアル、体制整備 ○その他 ・業務のデジタル化等による働き方改革、環境整備 ・国が進める自治体DXの推進（標準化・ガバメントクラウド等）

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	B	B	B	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	B	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	拡大
	判断理由
	働き方改革、環境整備として、LGWANのWi-Fi化・ネット系の仮想化・持ち運び可能な業務端末の整備について検討する。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 ■完了 ■実施対象 ■評価対象 □施策対象

事務事業名	村発足150周年記念事業	
総合	基本目標	06 行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
計画	施策	01 協働のむらづくりの推進
	担当所属	01012001000000 総務危機管理係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	60100200 村発足150周年記念事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和6年度	令和5年度評価結果	
事業概要	村発足150周年（村制施行135周年）を記念した各種行事実施に関する経費。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・前回イベントの135周年記念事業から15年が経過し、周年記念規模と人口減少等を踏まえたイベント規模の設定

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

	指標名	実行委員会参画団体数						単位	団体
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	26	0	0	
	指標名	記念式典・喬木まつり参加者数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	16,000	0	0	
	指標名	記念講演会参加者数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	550	0	0	
	指標名	デジタルスタンプラリー参加者数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	1,240	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・記念品全戸配布	2,225 千円
	・150周年記念誌制作	2,523 千円
	・小平奈緒氏講演会	1,100 千円
	・喬木まつり煙火打上補助	4,550 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

		令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
財源内訳	事業費	0	0	0	0	19,784	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	3,408	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0	16,376	0	0

6. 事業の成果・課題

成 果	○村発足150周年の節目の年を全村をあげて祝い、本村を創り上げてきた先人の功績をたたえることができた。 ○以下の事業を実施したことにより村の魅力を住民参加型で再認識し、村への誇りや愛着を育む契機となった。 記念式典、記念喬木まつり、記念講演会（小平奈緒氏・俣いろどり）、デジタルスタンプラリー、イルミネーションイベント、タイムカプセル、歴史展、記念誌及び動画制作、冠事業等
村民等からの意見等	○盛大な式典となり内容も大変良かった。特に小中学生の作文発表は、喬木の魅力、美しい郷をPRするすばらしい発表だった。 ○年間を通して様々なイベントが開催され盛り上がったと思う。
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
			A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
			A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
			A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
			Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	終了
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	企画財政一般経費	
総合	基本目標	06 行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
計画	施策	02 地域コミュニティの推進
	担当所属	01014001000000 企画財政係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	60200100 企画財政一般経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	ベリー&ゴーによる村のPR、敷地料(駐在所)の支払、コミュニティ助成事業など企画財政課所管に係る事業を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	B.関係人口拡大

3. 指標の推移

活動	指標名	コミュニティ助成事業採択件数						単位	件
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	1	1	1	2	1	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・コミュニティ助成事業（1件） 1,800 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	2,311	3,125	2,432	4,041	2,381	737	3,200
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	19	17	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	2,311	3,125	2,378	4,022	631	3,150
	一般財源	0	0	54	0	192	50

6. 事業の成果・課題

成 果	○コミュニティ助成事業が1件（田上川自治会：消防センターエアコン整備）採択された。
村民等からの意見等	
今後の課題	○コミュニティ助成事業の原資となる宝くじの売り上げが減少しているため、採択が難しくなっている。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	地域コミュニティ推進事業	
総合	基本目標	06 行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
計画	施策	02 地域コミュニティの推進
	担当所属	01012001000000 総務危機管理係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	60200200 地域コミュニティ推進事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	区長等に対する手当並びに区長会及び集会施設の増改築に対する補助を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	自治会・組合体制の維持

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	区長会・区会連絡会開催回数						単位	回
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	5	5	5	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	- 区長等手当 2,640 千円 - 自治会活動保険料 207 千円 - 区長会補助金 470 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	7,992	72	299	3,163	3,492	3,393	3,355
財源内訳	国庫支出金	7,727	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	265	72	299	3,163	3,393	3,355

6. 事業の成果・課題

成 果	○区長会の開催により各区の連絡調整、情報共有につながると共に、村内の集落維持に関する課題抽出と検討材料の発掘に繋がった。 ○区長会の研修として、京都府宮津市の地域住民、事業者及び都市部人材の交流拠点施設や、大阪府大阪市の防災センターを視察した。
村民等からの意見等	
今後の課題	自治会の負担軽減を検討しているところではあるが、担い手不足や組合未加入者の増加が課題である。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	地域おこし協力隊事業	
総合	基本目標	06 行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
計画	施策	03 戦略的な自治体経営の推進
	担当所属	01014001000000 企画財政係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	60300100 地域おこし協力隊事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	拡大
事業概要	3大都市圏又は政令指定都市に在住する人材を“地域おこし協力隊”として採用し、地域力の維持や活性化などの活動に従事するための活動費と募集や定着のための経費。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	協力隊員数						単位	人
	説明	地域おこし協力隊に要する経費調計上数							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	7	7	7	12	16	0	0	
活動	指標名	新規採用協力隊員数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	2	3	3	6	5	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・ 損害保険料	813 千円
	・ 委託料	20,538 千円
	・ 借上料	7,140 千円
	・ 補助金（退任者住宅支援4人）	480 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

		令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費		7,392	7,979	10,749	15,864	34,124	49,362	12,620
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	7,392	7,979	10,749	17,227	34,124	49,362	12,620

6. 事業の成果・課題

成 果	○任用型の退任者 6 人のうち 4 人が村内での定住及び起業に繋がった。（農業 3 名、学校等講師 1 名）
村民等からの意見等	○委託型協力隊について、慎重な運用を望む声が寄せられている。
今後の課題	○退任後の定着率向上のため、募集時の業務設計と活動中のサポート体制を整備する必要がある。 ○委託型協力隊について、企業の信用調査を強化する必要がある。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	ふるさと納税関係経費	
総合	基本目標	06 行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
計画	施策	03 戦略的な自治体経営の推進
	担当所属	01017002000000 商工観光係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	60300200 ふるさと納税関係経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	ふるさと納税返礼品に係る経費及び情報管理システム、寄付申込決済の運用に係る経費。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・寄付額の維持及び増加 ・総務省基準引上げへの対応

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	寄付金件数						単位	件
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	11,281	9,880	8,246	8,661	11,609	0	0	
成果	指標名	寄付金額						単位	千円
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	194,076	187,372	148,457	133,771	185,581	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・報償費	64,880 千円
	・手数料	5,149 千円
	・システム利用料	15,036 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	119,853	78,343	69,032	62,457	87,094	80,833	76,385
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	119,853	78,343	69,032	62,457	87,094	76,385

6. 事業の成果・課題

成 果	○寄付件数 令和5年度：8,661件 令和6年度:11,609件 前年度比 2,948件増 ○寄付金額 令和5年度：137,771千円 令和6年度:185,581千円 前年度比 47,810千円増 ○市田柿の人气が想定よりも高まり、予想以上の寄附注文が入ったことと、新規返礼品の追加の他窓口を増やしメールマガジンも開始したことなどから、当初見込んだ額(150,000千円)を上回った。
村民等からの意見等	○事務事業をしっかりとしてほしい。
今後の課題	○さらに寄付書を増加させるため、メールマガジンによるリピーター確保を図る。 ただし費用が増加するため、効果については注視する。 ○引き続き各ポータルサイトへの返礼品掲載状況を整備し、より多くの人の目に留まるようにしたい。 ○総務省基準が毎年厳格化されており、阿島傘などが基準外になる等の対応が難しくなっている。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	村の魅力を全国に発信し、関係人口拡大により村を応援したい方が増えるよう取り組んでいく。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	企画財政システム関連経費	
総合	基本目標	06 行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
計画	施策	03 戦略的な自治体経営の推進
	担当所属	01014001000000 企画財政係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	60300300 企画財政システム関連経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	財務会計システム、公会計システム、実施計画・行政評価システムに係る経費。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		

4. 事業内容

令和6年度	・新財務会計システム導入業務委託料	8,576 千円
	・財務会計システム等使用料	4,481 千円
	・電子契約システム共同調達事業負担金	364 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	2,986	2,986	2,986	3,360	13,421	5,670	5,830
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	2,986	2,986	2,986	3,359	5,670	5,830

6. 事業の成果・課題

成 果	○新規財務会計システムの導入により電子決裁への対応を図った。 ○財務会計システム等の使用により、適切な事務遂行に資することができた。 ○電子契約システムの導入により、契約業務の電子化を推進した。
村民等からの意見等	
今後の課題	○公会計システムで作成した財務諸表の活用を進める必要がある。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	下伊那北部総合事務組合関係経費	
総合	基本目標	06 行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
計画	施策	03 戦略的な自治体経営の推進
担当所属		01014001000000 企画財政係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	60300500 下伊那北部総合事務組合関係経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	下伊那北部5町村が連携し、下伊那北部火葬場「五稜の森」の運営、地域活性化講演会など共同で事務事業を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	ワーキンググループの数						単位	個
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	21	21	21	21	21	0	0	
成果	指標名	火葬場利用件数						単位	件
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	70	94	85	100	95	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・一般負担金	1,549 千円
	・火葬場事業負担金	4,328 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	4,956	6,332	6,517	5,784	5,877	7,570	5,800
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	4,956	6,332	6,517	5,784	7,570	5,800

6. 事業の成果・課題

成 果	○北部町村共同事業及び北部火葬場運営により、行政サービスの向上に寄与した。 ○結婚相談所「愛ねっと北部」は令和6年度をもって閉鎖した。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	庶務事務経費	
総合	基本目標	06 行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
計画	施策	03 戦略的な自治体経営の推進
	担当所属	01012001000000 総務危機管理係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	60300600 庶務事務経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	広域連合等の各種負担金、条例管理、職員の旅費、庁用事務経費等行政運営の総体的なことに係る経費。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		

4. 事業内容

令和6年度	・消耗品費	4,236 千円
	・郵便料	3,136 千円
	・各種システム保守等業務委託料	3,641 千円
	・広域連合等負担金	9,636 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	25,617	30,791	27,799	37,026	34,725	42,926	41,400
財源内訳	国庫支出金	21	6,066	17	267	364	143
	都道府県支出金	0	0	0	159	217	158
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	1,490	915	0
	一般財源	25,596	24,725	27,782	35,110	33,229	41,099

6. 事業の成果・課題

成 果	総体的な行政運営に対する必要経費の執行により円滑な事務遂行に資することができた。
村民等からの意見等	
今後の課題	事務の効率化、文書管理の強化、ペーパーレス化を推進するため、文書管理システムの導入手続きを行った。 令和7年度は課題を洗い出し、統一した運用を徹底するとともに、ペーパーレス化等の効果検証を実施していく必要がある。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		交際費一般経費
総合	基本目標	06 行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
計画	施策	03 戦略的な自治体経営の推進
担当所属		01012001000000 総務危機管理係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	60300800 交際費一般経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	各種団体が行う行事の際の祝儀等の支出及び村事業を対外的に展開する際等に相手方へ贈呈物品等の支出を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		

4. 事業内容

令和6年度	・交際費 439 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

		令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費		101	200	230	243	439	600	600
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	101	201	230	243	439	600	600

6. 事業の成果・課題

成 果	対外事案に対する対応等に適切に支出するにより、相手方との信頼関係の構築に繋がった。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		特別職人事経費					
総合	基本目標	09 その他					
計画	施策	09 その他					
担当所属		01012001000000 総務危機管理係					
予算	会計	1 一般会計					
科目	科目	99990100 特別職人事経費					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ~ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	常勤特別職（村長、副村長及び教育長）の人件費	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		

4. 事業内容

令和6年度	給料	20,040 千円
	手当等	8,406 千円
	共済費	5,296 千円
	退職手当負担金	5,812 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

		令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費		39,193	39,277	39,084	39,466	39,554	41,677	42,154
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	39,193	39,290	39,084	39,466	39,554	41,677	42,154

6. 事業の成果・課題

成 果	○条例に基づく適正支出により行政運営の円滑な遂行に繋がった。 ○報酬等審議会を開催し特別職の給料を6年ぶりに見直した。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	広報一般経費	
総合	基本目標	06 行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
計画	施策	01 協働のむらづくりの推進
	担当所属	01012002000000 情報統計係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	60100100 広報一般経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	情報誌たかぎ等を作成・発行し、喬木村の情報発信を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・配布文書数の減少と情報誌・他媒体への誘導 ・情報誌の見やすく読みやすい紙面作り ・フォトコンテストの新規応募者の増

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	発行部数						単位	部
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	2,150	2,150	2,150	2,050	2,050	0	0	
成果	指標名	フォトコンテスト応募者数（R6からInstagram部門を除く）						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	23	32	23	41	28	0	0	
成果	指標名	フォトコンテスト応募作品数（R6からInstagram部門を除く）						単位	点
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	55	132	56	118	66	0	0	
成果	指標名	村からのお知らせや村政の情報等、必要とする情報を入手することができると答える人の割合						単位	%
	説明	村民意識調査で「満足」「まあ満足」と回答する率							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	91	83	80	86	81	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・情報誌（毎月発行）印刷製本費 3,220 千円

5. 年度別事業費

（単位：千円）

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	2,569	2,507	2,669	2,868	3,297	3,600	3,000
財源内訳	国庫支出金	626	127	110	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	1,943	2,381	2,559	2,868	3,297	3,000

6. 事業の成果・課題

成 果	○情報誌 ・文字だけにならないよう、イラストや写真をできるだけ多く使用し、見やすい誌面の作成に心がけた。 ・電子書籍サービス「ちいき本棚」を導入し、紙以外で情報誌を見ていただけるような工夫をした。 【クリック率】 導入前の11月号：5.2%→導入後の3月号：19.9% ○フォトコンテスト ・「美し郷の魅力 喬木部門」と「150周年記念 思い出部門」では66点（R5：45点）、「Instagram部門」では258点（R5：73点）の応募があった。
村民等からの意見等	○情報誌 ・村民意識調査で情報誌を毎月読むと回答した割合は57.3%（R6：51.9%）であった。 ・媒体が多様化しているため、各媒体の特徴をいかした広報を行う必要がある。
今後の課題	○情報誌 ・通報委員の負担軽減のため、全戸配布、組合回覧の内容を情報誌へ統合し配布文書を削減する。 ・20～40歳代の住民にも見てもらえるような誌面の工夫

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	B	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	会計一般経費	
総合	基本目標	06 行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
計画	施策	03 戦略的な自治体経営の推進
	担当所属	01013001000000 会計係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	60300100 会計一般経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	役場の収入・支出を行うために収納等に係る金融機関手数料、支払通知書等必要用紙の作成、機器の保守管理を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・多様な収納方法への対応 ・振込手数料負担経費の対応 ・郵送料（支払通知書）負担経費の対応

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	窓口収納来庁者数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	13,881	2,426	2,453	2,080	0	0	
成果	指標名	窓口収納金額						単位	千円
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	49,524	38,761	40,056	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・窓口収納及び振込手数料他	578 千円
	（窓口収納 8,798件、振込手数料 662件）	
	・印刷製本費（支払通知 8,000枚、窓明き封筒 1,500枚）	174 千円
	・シーラー機保守料	126 千円

5. 年度別事業費

（単位:千円）

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	1,230	2,563	791	863	987	3,810	2,265
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	1,230	2,563	791	863	987	2,265

6. 事業の成果・課題

成 果	○支払業務、支払通知の発送、税料金等の収納業務を適時・適正に執行できた。 ○R6.10月より、公金における為替（振込）手数料が有料となったことから、債権者口座の統一や手数料の安価なJA口座に切替えを行った。また、納付書による窓口納付扱い（@880円）については、極力口座振替払い（@198円）に変更していただくよう関係部署と調整を行い、経費の削減に取り組んだ。
村民等からの意見等	○組長から組合集金（南信交通災害共済掛金、緑の募金、日赤活動費等）は負担が大きいという声が寄せられている。今年度、南信交通災害共済掛金が公金対応となり負担軽減が図られた。
今後の課題	○R7年度からの財務会計システムの電子決裁化への対応。 ○振込手数料の値上がりに加えて、郵送料が値上がりとなった。債権者振込口座の統一や支払日のルール化（四半期払い、報酬の15日払い）を徹底することで、振込件数と支払通知書の件数を減らすことで経費縮減に努める。 ○R8.9月からの税以外の公共料金（地方公金）のeL-QR導入に向けた準備。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	歳入歳出事務経費として、必要不可欠であるため。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	公用車維持管理経費	
総合	基本目標	06 行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
計画	施策	03 戦略的な自治体経営の推進
	担当所属	01012001000000 総務危機管理係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	60300100 公用車維持管理経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	公用車の購入及び維持管理に関する経費支出を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・ 公用車管理の一元化 ・ 電気自動車の購入

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	公用車保有台数						単位	台
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	59	59	60	64	65	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・ 自動車損害共済分担金	1,399 千円
	・ 公用車購入費（ミニキャブEV）	2,890 千円
	・ 公用車燃料費	1,219 千円
	・ 公用車車検料	783 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	3,537	3,564	9,695	4,073	7,416	5,870	7,500
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	2,300	0
	その他	0	0	216	0	0	0
	一般財源	3,537	3,564	9,479	4,073	5,116	7,500

6. 事業の成果・課題

成 果	○公用車の適切な管理運用ができた。 ○電気自動車の購入により環境に配慮したクリーンエネルギー、また、災害時に非常用電源として活用できる体制を整えた。
村民等からの意見等	
今後の課題	○使用状況等を勘案し、引き続き適正な保有台数に努める。 ○環境に配慮したクリーンエネルギー自動車の更新について検討する。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	財政調整基金等管理経費						
総合	基本目標	06 行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら					
計画	施策	03 戦略的な自治体経営の推進					
	担当所属	01014001000000 企画財政係					
予算	会計	1 一般会計					
科目	科目	60300200 財政調整基金等管理経費					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	村が保有する基金の運用で生じた利子の積立や、新たな積立に係る経費。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	基金数						単位	
	説明	財政調整、減債、公共施設、福祉（果実・取崩）、リニア・三遠南信関連活性化、新型コロナ対策支援							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	7	7	7	7	7	0	0	
成果	指標名	基金残高						単位	千円
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	4,314,674	4,821,557	4,699,841	4,921,301	5,194,005	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・財政調整基金積立	323 千円
	・減債基金積立	50,479 千円
	・福祉基金積立	3,056 千円
	・リニア・三遠南信道関連活性化基金積立	234,576 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	335,968	508,111	27,704	222,758	290,213	25,551	22,813
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	4,952	12,947	25,704	22,298	25,550	22,813
	一般財源	331,016	495,165	2,000	200,460	250,001	0

6. 事業の成果・課題

成 果	○適切な基金管理及び運用を図った。 ○後年度に想定され得る実質公債費比率の上昇に対し、減債基金に5千万円の積み増しを行った。 ○リニア・三遠南信道開通を見据えた整備費用等に対し、リニア・三遠南信道関連活性化基金に2億円の積み増しを行った。
村民等からの意見等	
今後の課題	○基金全体での流動性を確保し、全体の運用効率を高めるため、引き続き基金一括運用を進める必要がある。 ○資金運用に係るリスク低減のため、資金管理方針に基づく資金管理計画を定めた上で、引き続き適切な資金管理を行う必要がある。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	庁舎管理経費						
総合	基本目標	06 行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら					
計画	施策	03 戦略的な自治体経営の推進					
	担当所属	01012001000000 総務危機管理係					
予算	会計	1 一般会計					
科目	科目	60300300 庁舎管理経費					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	役場庁舎の維持管理、村有施設の災害共済保険料、公共施設用地購入に関する支出を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	電力使用量						単位	kwh
	説明	年間使用量							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	134,108	136,296	136,160	129,922	124,856	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・光熱水費	4,404 千円
	・建物災害共済分担金	3,548 千円
	・庁舎危険箇所等改修工事	3,042 千円
	・太陽光発電設備設置工事	12,517 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	16,284	18,811	15,547	21,708	30,260	16,639	17,700
財源内訳	国庫支出金	2,327	4,266	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	6,600	10,600	0
	その他	852	731	729	742	584	600
	一般財源	13,105	13,816	14,818	14,366	16,055	17,100

6. 事業の成果・課題

成 果	○庁舎の適切な管理及び危険箇所改修工事により、来庁者環境及び職員の執務環境の向上に繋がった。 ○繰越事業であった太陽光発電設備設置工事が完了し、電気使用量の削減に繋がった。
村民等からの意見等	
今後の課題	電気料について、引き続き節電を呼びかけ徹底していくとともに、安定した電力供給を確保するため供給先について検討していく。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規

□完了

■実施対象

■評価対象

■施策対象

事務事業名	交通安全防犯一般経費	
総合	基本目標	03 生活環境／環境にやさしく、安全・安心なむら
計画	施策	04 交通安全の充実
	担当所属	01012001000000 総務危機管理係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	30500100 交通安全防犯一般経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	生活安全指導員に対する報酬、交通安全協会等に対する補助金、交通安全資機材の購入に係る経費支出を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・高齢運転者の事故対策 ・自転車保険の加入促進 ・通学路以外への防犯カメラ直営設置の検討

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	交通事故発生件数						単位	件
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	3	9	4	9	9	0	0	
成果	指標名	犯罪認知件数						単位	件
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	4	6	9	20	9	0	0	
成果	指標名	南信交通災害共済加入者数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	4,118	4,433	4,272	4,245	4,104	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・生活安全指導員報酬	235 千円
	・交通安全資機材購入	217 千円
	・交通安全協会補助金	300 千円
	・自転車用ヘルメット購入費補助金（18人）	50 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	1,760	1,700	2,084	2,342	2,017	3,784	3,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	2	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	408	333	326	324	272	300
	一般財源	1,352	1,374	1,758	2,018	1,796	2,700

6. 事業の成果・課題

成 果	○カーブミラー等交通安全資機材の購入により、交通安全対策の充実が図られた。 ○平成27年から続いている交通死亡事故ゼロ日数が令和7年3月末現在で3,409日となり、引き続き継続中である。
村民等からの意見等	
今後の課題	○南信交通災害共済の公費負担について、住民の安心安全な取組みの一つとして現在の高校生年齢以下から全住民に拡大することを検討する必要がある。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	UIJターン推進事業	
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	02 出会い・結婚の支援
	担当所属	01014001000000 企画財政係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	10200800 UIJターン推進事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	村への移住を増やすため、オンラインも活用しつつ都市部でのセミナーへの出席、喬木ふるさとnet.会員への情報発信や交流会の開催等を行う。 東京圏等から移住し、就職・創業した方へ補助金を支給する。 また、若者の地元就職への祝金を交付する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・村外に住む住宅所有者に空き家バンクへの登録をお願いするチラシを配布しているが、空き家バンクへの登録が増えない。

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	B.関係人口拡大

3. 指標の推移

活動	指標名	定住促進就業祝金交付者数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	21	17	20	19	18	0	0	
成果	指標名	喬木ふるさとnet.会員数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	284	304	289	296	315	0	0	
活動	指標名	役場窓口での移住相談件数						単位	件
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	21	28	33	14	27	0	0	
成果	指標名	役場窓口経由での移住者数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	7	11	20	4	11	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・旅費（移住セミナー） 176 千円 ・定住促進就業祝金 900 千円 ・奨学金返還支援助成金 1,358 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	4,220	3,063	4,066	2,475	2,571	5,650	4,700
財源内訳	国庫支出金	3,407	1,143	1,141	1,203	0	1,000
	都道府県支出金	0	0	0	0	1,650	500
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	813	1,919	2,925	2,222	4,000	3,200

6. 事業の成果・課題

成 果	○役場窓口での移住相談件数は前年度より13件増加し、役場窓口経由での移住者数も11人（7組）に増加した。 ○奨学金返還支援助成事業により、若年層の経済的負担を軽減することができた。
村民等からの意見等	
今後の課題	○移住相談から移住につながる者が増加したものの、件数を増加させるために相談体制や効果的な移住セミナーへの参加について検討する必要がある。 ○状態のよい空き家の登録が少なく、空き家バンク制度の活用が低調なため、空き家の掘起しに取り組む必要がある。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	リニア対策関係事業	
総合	基本目標	02 社会基盤／住みたいと思える生活環境の整ったむら
計画	施策	01 道路・交通網の充実
	担当所属	01019001000000 計画調整係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	20101100 リニア対策関係事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	リニア中央新幹線建設に関する環境保全や移転対策及び工事調整と整備効果を図るための経費。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・リニア建設に伴う諸問題（工事車両ルート、騒音振動、大気安全対策、日照阻害、井戸枯れ等） ・ガイドウェイ、工事ヤード使用後の利用について

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	A.小拠点作り推進と交通網活用

3. 指標の推移

活動	指標名	喬木村リニア中央新幹線対策委員会						単位	回
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	3	3	0	2	2	0	0	
活動	指標名	リニア関連事業連絡会						単位	回
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	4	1	6	5	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・ガイドウェイヤード不動産鑑定委託料 384 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	12,035	447	5,337	20,618	617	2,488	463,827
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	4,301	0	5,337	325	0	463,827
	一般財源	7,734	447	0	20,293	617	0

6. 事業の成果・課題

成 果	○阿島北工区（高架橋区間）懇談会（R6.5）、工事説明会（R6.6）、進捗・補償説明会（R6.11）、安全祈願式（R7.2） ○環境測定（大気）の実施（R6.3～R8.3）県貸与移動コンテナ局（北コミュニティ消防センター駐車場） ○環境測定（騒音・振動）の実施（通年）JR/JV設置 ○リニア試験立会（R6.9.27）44名参加
村民等からの意見等	○住宅連担地における工事の安全・環境・騒音振動対策を講じてほしい ○通行規制は短期間で、通行止めは歩道と迂回路確保をしてほしい ○夜間工事（一貫道路、県道）の騒音対策を講じてほしい ○生コン打設時の工事車両について、工事日の分散、ルート分散にて地域負担を軽減してほしい ○家屋、日照、電波等の補償に係る詳細説明を行ってほしい（概要は11月実施）
今後の課題	○工事用車両の運行ルート上の交通安全対策 ○トンネル湧水の利活用検討 ○堰下GWY借地期間延長による再契約 ○用地買収、借地に係る地権者対応 ○堰下GWYの後利用計画の具体化（長期的）

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	次世代ネットワーク事業経費	
総合	基本目標	02 社会基盤／住みたいと思える生活環境の整ったむら
計画	施策	03 情報化社会の構築
	担当所属	01012002000000 情報統計係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	20300200 次世代ネットワーク事業経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	くりんネットの音声告知放送、いちごチャンネルのデータ放送・自主番組放送設備の維持・充実を行う	評価対応内容	R6より広報モニターを廃止し、代替として放送番組審議会及び村民意識調査を活用していく。
		問題点・課題等	・視聴率向上にむけた発信内容の検討 ・未加入者の加入促進 ・4K8K放送の検討

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	加入者数						単位	人
	説明	村関連施設、公民館等自治会施設、企業・福祉施設等及び休止中を除く							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	1,762	1,759	1,760	1,740	1,720	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・電柱移転等工事	6,793 千円
	・施設保守等委託	5,240 千円
	・電柱等共架料	3,429 千円
	・データ放送システム負担金	1,492 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	28,674	13,194	20,641	15,578	17,944	33,758	16,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	22,605	8,939	19,766	15,578	21,960	16,000
	一般財源	6,069	4,256	875	0	11,798	0

6. 事業の成果・課題

成 果	・転入者向けに資料を作成し、新規加入促進を実施（新規加入 8 件） ・放送設備のセンター装置と各世帯のONUを更新 ・放送時間の見直しを実施（村民意識調査：いちごチャンネルを毎日又は週 1 回見ると答えた方R6：23.1%→R7：26.3%） ・料金体系の見直しを行い、従来のミニコースを基本コースへ統合した
村民等からの意見等	・放送設備更新に伴うBS放送に対する御意見 - 基本契約で見られるようになったことへの肯定的な御意見 - NHK衛星契約への移行に対する否定的な御意見 ・個人及び団体からの取材依頼については、番組スケジュールを勘案し可能なものは対応
今後の課題	・放送設備の更新及び音声放送における役割の見直し ・いちごチャンネルを多くの方に視聴していただける番組作り ・地域情報アプリの掲載情報、活用方法の見直し

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	むらづくり推進経費	
総合	基本目標	06 行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
計画	施策	01 協働のむらづくりの推進
	担当所属	01014001000000 企画財政係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	60100100 むらづくり推進経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	各地区の自発的な活動の支援を行うことにより、自発的、創造的な地域づくりを推進する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	自治振興交付金は現状を維持しつつ、算定項目の検討を行う。

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	C.協働共創によるSDGs推進

3. 指標の推移

活動	指標名	自治振興交付金交付団体						単位	区
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	8	8	8	8	8	0	0	
活動	指標名	活性化創造支援金交付団体						単位	団体
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	2	2	1	1	1	0	0	
活動	指標名	磐田市との友好交流事業補助金交付団体						単位	団体
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	1	1	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・活性化創造支援金（1団体） 300 千円 ・磐田市との友好交流事業補助金（1団体） 77 千円 ・自治振興交付金（8区） 18,000 千円 ・南自治会アドバイザー事業報償費（アイテック） 171 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

		令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費		18,169	18,499	18,194	18,185	18,561	18,386	18,600
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	170	0	0
	一般財源	18,169	18,499	18,194	18,185	18,391	18,386	18,600

6. 事業の成果・課題

成 果	○自治振興交付金を8区に交付し、安定的な区・自治会運営に寄与した。 ○活性化創造支援金を1団体（グランドファーム）に交付した。 ○磐田市との友好交流事業補助金を1団体（喬木アレグリFC,Jr）に交付した。 ○むらづくりワークショップを4回開催し、ゾーニング地図及びキャッチコピーを考えた。
村民等からの意見等	
今後の課題	○自治振興交付金の算定方法について検討する必要がある。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	B:改善の必要がある
	B	B	B	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある 地域力創造アドバイザー及び地域活性化起業人を活用しWSの継続実施を行うことができたが、受託企業が倒産し事業手法の見直しを図る必要がある。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	B	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	阿島傘プロジェクト推進経費	
総合	基本目標	06 行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
計画	施策	01 協働のむらづくりの推進
	担当所属	01014001000000 企画財政係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	60100400 阿島傘プロジェクト推進経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	阿島傘発展のため、人材育成や製作工程の拡大、材料確保を図り、阿島傘を「いつでも買える」、「いつでも体験できる」体制を構築する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・傘骨等材料確保が困難になっている。 ・職人の高齢化が進んでいる。

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	B.関係人口拡大

3. 指標の推移

成果	指標名	阿島傘年間販売本数（概算）						単位	本
	説明	菅沼商店及び阿島傘一凛の販売本数（阿島傘一凛はR6以降販売開始）							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	50	65	62	50	75	0	0	
活動	指標名	阿島傘体験教室（一般向け）の実施回数						単位	回
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	1	2	2	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・阿島傘体験教室	196 千円
	・外務省×長野県共催レセプション会場阿島傘展示	149 千円

5. 年度別事業費

（単位:千円）

		令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
財源内訳	事業費	1,299	703	0	2,230	345	624	400
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	690	559	0	1,513	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	2	0	70	68	225	180
	一般財源	609	143	0	647	277	399	220

6. 事業の成果・課題

成 果	○阿島傘体験教室を村内外で計2回実施し、延べ21人の参加者を得た。 ○後継者育成講座を開催し、23名が受講。参加者全員が全講座を修了し12名が傘の会に入会した。 ○村内の関係団体3者による「阿島傘振興会」を設置し、各種調査を経て、令和6年9月に「長野県伝統的工芸品」としての認定を受けた。 ○外務省と長野県が共催するレセプションイベントにおいて駐日外交団や国会議員等延べ200人程度を対象に阿島傘の展示を行った。また、白馬村内のインバウンド向けホテル（The HAPPO）において普及活動を行った。
村民等からの意見等	
今後の課題	○長野県伝統的工芸品の指定を受けたことを踏まえ、阿島傘継承のため村内外向けの取組を進める。 ○後継者育成のため、引き続き技術研鑽できる場を確保していく必要がある。 ○阿島傘の体験や販売が常時可能な施設の検討を進める必要がある。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	喬木まつり（仮称）事業	
総合	基本目標	06 行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
計画	施策	01 協働のむらづくりの推進
	担当所属	01012001000000 総務危機管理係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	60100800 喬木まつり（仮称）事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	喬木まつり（仮称）実施に係る経費	評価対応内容	
		問題点・課題等	・喬木らしい祭りの内容検討

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	来場者数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	10,000	16,000	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・会場設営備品等借上料	7,166 千円
	・警備、シャトルバス運行业務等委託料	720 千円
	・新聞折込チラシ等広告料	398 千円
	・投げ餅ほか消耗品	440 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	0	0	1,913	5,304	8,840	9,113	6,300
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	3,164	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	1,913	2,140	8,840	6,300

6. 事業の成果・課題

成 果	○喬木村発足150周年記念イベントの一環として、新たなイベント（三遠南信物産展、御囃子・御獅子大集合、よさこい等）を加え盛大に開催することができた。また、煙火大会では仕掛け花火や音楽花火など特色ある花火により来場者を楽しんでいただけた。
村民等からの意見等	○開催日について、二十歳のつどいに出席される方や帰省者の来場が見込める8月15日開催に戻したらどうか。一方で暑さが厳しい時期を避け、販売する農産物が豊富な秋開催を望む声がある。 ○毎年、同じ規模のイベントを開催してほしい。 ○駐車場が少なく、シャトルバスの待ち時間も長かった。
今後の課題	○多くの方に来場していただく、イベント内容の検討。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
		A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
		A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
		A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	B:一部見直しが必要
		A	B	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない キッチンカー、ハンドメイド・フリーマーケット出店料の徴収が必要ではないか。

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	関係人口創出事業	
総合	基本目標	06 行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
計画	施策	01 協働のむらづくりの推進
	担当所属	01014001000000 企画財政係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	60300300 関係人口創出事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	拡大
事業概要	関係人口創出のための経費。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	B.関係人口拡大

3. 指標の推移

	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		

4. 事業内容

令和6年度	・地域力創造アドバイザー業務	5,600 千円
	・喬木村サテライトオフィス利用促進業務	7,999 千円
	・地域活性化起業人負担金	11,200 千円
	・サテライトオフィス等開設支援補助金	78,588 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	0	0	0	549	106,546	33,804	94,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	57,726	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	90,000
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	549	48,820	4,000

6. 事業の成果・課題

成 果	○サテライトオフィス等開設支援事業について、民間事業者2者からの申請を受け支援を行い、年度末に事業が開始された。 ○地域活性化起業人制度を活用し、中原共創施設整備事業の設計を行った。 ○ドルトン東京学園、東洋美術学校、筑波大学といった都市部の学生によるフィールドワーク、ボランティア活動が行われた。
村民等からの意見等	○地域力創造アドバイザー及び地域活性化起業人の受託企業が倒産したことを受け、携わっていた事業の継続や村の問題点についてご指摘があった。
今後の課題	○引き続き外部人材を活用した関係人口の創出を行っていくが、連携企業の情報について情報収集する必要がある。 ○令和7年度に整備を予定している中原共創施設を継続した施設運営が行えるよう運営計画を策定する必要がある。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
		A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
		A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	B:改善の必要がある
		A	B	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある 連携企業への信用調査を実施する等対策を講じる。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
		Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	拡大
	判断理由
	令和7年度に中原共創施設整備を計画しており、更なる関係人口の拡大に取り組む。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		総合計画関係経費					
総合	基本目標	06 行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら					
計画	施策	03 戦略的な自治体経営の推進					
担当所属		01014001000000 企画財政係					
予算	会計	1 一般会計					
科目	科目	60300100 総合計画関係経費					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	第5次総合計画の実施内容の評価及び第6次総合計画策定を行うための経費。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・審議会の評価についてより良い方法を検討する

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	外部評価実施回数						単位	回
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	9	1	1	1	1	0	0	
成果	指標名	村民意識調査回収率						単位	%
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	47.7	48.4	52.7	42.6	40.3	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・委員報酬 82千円（計画審議会、創生有識者会議）	82 千円
	・村民意識調査郵便料 13千円	13 千円

5. 年度別事業費

（単位:千円）

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	2,547	220	163	104	106	4,284	10,750
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	2,547	220	163	104	4,284	10,750

6. 事業の成果・課題

成 果	○計画審議会及び創生有識者会議を各1回開催し、各計画の着実な推進に当たり効果的な検証ができた。
村民等からの意見等	
今後の課題	○委員及び有識者の過度な負担とならない評価及び会議開催方法について検討する必要がある。 ○令和8年度に第6次総合計画を策定するに当たり、現況把握や構造分析、住民アンケート調査を実施する必要がある。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	拡大
	判断理由
	令和7年度から第6次総合計画策定に向けた事前調査を実施するため

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	税務一般経費	
総合	基本目標	06 行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
計画	施策	03 戦略的な自治体経営の推進
	担当所属	01013002000000 税務係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	60300100 税務一般経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	村政運営の財源である税金への村民理解を深め適切な納税へとつなげるため、関係機関との連携強化や学校教育を通じた租税教育の推進を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・村民の税金への理解を深めるため、生徒児童への租税教育を充実する必要がある。

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	D.DX推進

3. 指標の推移

成果	指標名	小学生による「税に関するポスター」応募数						単位	点(人)
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	60	55	15	26	0	0	
成果	指標名	中学生の「税についての作文」応募数						単位	点(人)
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	29	51	49	53	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・地方税滞納整理機構負担金	400 千円
	・地方税共同機構負担金	865 千円
	・軽自環境性能割徴収取扱費	130 千円
	・固定資産評価審査委員報酬	12 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	721	740	588	839	1,556	1,405	1,159
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	7	7	7	0	0
	一般財源	721	734	581	832	1,549	1,159

6. 事業の成果・課題

成 果	○小中学生のポスター及び作文の募集を行い、ポスター26点、作文53点の応募があった。 ○地方税滞納整理機構へ滞納者2名の移管を行った。これにより1名が完納となった。令和7年度も2名（継続1名、新規1名）を移管する。
村民等からの意見等	
今後の課題	○村民の納税意識醸成を図るため、引き続き学校等と連携し、児童生徒への租税教育を推進する必要がある。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	租税への理解や納税意識の醸成のため、継続が必要な施策である。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	徴税賦課事務経費	
総合	基本目標	06 行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
計画	施策	03 戦略的な自治体経営の推進
	担当所属	01013002000000 税務係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	60300100 徴税賦課事務経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	課税・収納業務のための電算委託料、固定資産税評価替えのための土地鑑定評価、督促状・税専用封筒等の印刷を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・マイナンバーカードの普及やDX推進を見据え、納税義務者の利便性向上、既存業務の効率化を進める必要がある。

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	D.DX推進

3. 指標の推移

成果	指標名	村税収納率						単位	%
	説明	現年・過年合計（国保除く）							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	98	98	97	97	97	0	0	
成果	指標名	村税滞納額						単位	千円
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	11,072	12,086	14,086	15,586	11,812	0	0	
成果	指標名	口座振替による収納の割合						単位	%
	説明	住民税普通徴収・固定資産税・軽自動車税・国保税							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	75	76	76	74	75	0	0	
成果	指標名	コンビニ収納サービスによる収納の割合						単位	%
	説明	住民税普通徴収・固定資産税・軽自動車税・国保税							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	10	12	13	13	12	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・課税、申告、家屋評価等システム等委託料	14,150 千円
	・二輪車等の申告手続電子化対応委託料	433 千円
	・法務局登記簿情報照合委託料	715 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	22,138	17,826	22,814	26,439	17,677	34,135	22,500
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	1,000	970	936	984	921	900
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	399	100	83	82	96	90
	一般財源	20,739	16,757	21,795	25,373	16,660	21,510

6. 事業の成果・課題

成 果	○令和5年度より共通納税による納付可能税目を拡大している。 ○土地の登記簿情報と課税状況との照合を行い、課税の公平性と正確性を確保した。 ○各種税証明の予約交付が可能となり、村民の窓口における待機時間の削減が実現した。
村民等からの意見等	○役場に来庁せず各種税証明を取得したいと希望する意見がある。
今後の課題	○全国的に事務処理の効率化や徴収率の向上のため、督促手数料の廃止が広がっていることから、当村における督促手数料廃止の是非について検討が必要である。 ○滞納整理について、DXを用いた迅速な対応を研究する必要がある。 ○各種税証明のコンビニ交付の導入を進める必要がある。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	適正・公平な課税及び徴収を行うために必要な事業である。

令和6年度 事務事業評価シート

■新規

□完了

□実施対象

□評価対象

□施策対象

事務事業名	定額減税補足給付金支給事業	
総合	基本目標	06 行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
計画	施策	03 戦略的な自治体経営の推進
	担当所属	01013002000000 税務係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	60300200 定額減税補足給付金支給事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和6年度	令和5年度評価結果	
事業概要	令和6年分の所得税及び令和6年度分の個人住民税における定額減税で減税しきれないと見込まれる者に対して、差額を支給する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		

4. 事業内容

令和6年度	・給付金通知郵送料	83 千円
	・システム対応委託料	1,543 千円
	・調整給付金	50,790 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

		令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
財源内訳	事業費	0	0	0	0	52,489	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	52,489	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0	0	0	0

6. 事業の成果・課題

成 果	○プッシュ型は、670名28,460,000円を支給した。 ○申請型は、519名22,330,000円を支給した。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
			A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
			A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
			A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
			Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	令和7年度に、令和6年分の確定した所得税額で調整給付額を再算定し、不足があれば支給する。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	戸籍住民基本台帳経費	
総合	基本目標	02 社会基盤／住みたいと思える生活環境の整ったむら
計画	施策	03 情報化社会の構築
	担当所属	01013003000000 住民係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	60300100 戸籍住民基本台帳経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	拡大
事業概要	戸籍及び住民票等、公簿の適正管理と証明発行に係る経費。	評価対応内容	マイナンバーカードの普及、戸籍の事務内連携や戸籍システムの標準化対応・振り仮名記載に向けて的確かつ横断的に遅滞なく対応していく必要がある
		問題点・課題等	マイナンバー利用拡大・制度改正への対応、戸籍法改正（振り仮名）への対応

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	住民票交付件数						単位	件
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	1,941	1,935	1,969	1,712	1,796	0	0	
活動	指標名	印鑑証明・登録件数						単位	件
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	1,748	1,669	1,615	1,516	1,504	0	0	
活動	指標名	総人口						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	6,173	6,064	6,029	5,916	5,847	0	0	
活動	指標名	マイナンバーカード交付						単位	枚
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	616	750	2,153	536	378	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・委託料（戸籍・住基・個人番号業務委託料）	17,522 千円
	・借上料（戸籍共同利用システムリース等）	1,893 千円
	・使用料（電算戸籍システム使用料等）	9,952 千円
	・負担金（戸籍共同利用負担金等）	1,396 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

		令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
財源内訳	事業費	31,766	27,279	27,557	20,168	36,474	45,530	22,558
	国庫支出金	11,300	6,715	7,983	404	10,259	6,958	2,503
	都道府県支出金	186	186	180	180	183	14	177
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	2,811	1,733	1,683	1,640	4,380	17,586	1,664
	一般財源	17,469	18,645	17,711	17,944	21,652	20,972	18,214

6. 事業の成果・課題

成 果	○マイナンバーカードの交付率85.82% ○書かない窓口は少しずつではあるが定着し始めている。 ○証明発行手数料の支払い方法にキャッシュレス決済を導入した。
村民等からの意見等	○マイナンバーカード保有者の増加に伴いコンビニ交付の問い合わせが増加し、苦情もいただくようになった。
今後の課題	○戸籍への振り仮名記載、標準化システムに対応していく。 ○増加しているマイナンバーカード更新者の対応。 ○コンビニ交付（住民票・印鑑証明・所得証明書）の導入 ○窓口で長時間必要となる手続き（死亡後の手続き等）の事前予約制の導入

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		選挙管理委員会経費
総合	基本目標	06 行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
計画	施策	01 協働のむらづくりの推進
担当所属		01011001000000 議会事務局
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	60100100 選挙管理委員会経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	選挙管理委員会の活動を行うための経費。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・現状の10ある投票所を5箇所へ統合した。また、統合の影響を受ける地区については、送迎バスを運行することを決定した。統合による影響を今後検証していく。

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	選挙管理委員						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	4	4	4	4	4	0	0	
活動	指標名	選挙管理委員補充員						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	4	4	4	1	4	0	0	
活動	指標名	定例会・委員会開催回数						単位	回
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	4	9	6	4	5	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・委員報酬 80 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	134	135	184	102	115	726	252
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	134	135	184	102	726	252

6. 事業の成果・課題

成 果	○第50回衆議院議員総選挙及び第26回最高裁判所裁判官国民審査執行。 ○選挙管理委員会について改選を行い、選管委員4名、補充員4名の体制を整えた。 ○投票所を10カ所から5カ所へ統合。また、ポスター掲示場の数を59カ所から39カ所へ変更した。
村民等からの意見等	○村内10カ所の投票所の運営及び維持について、地区の負担が大きい。
今後の課題	○衆議院選の投票率は63.91%で前回比で3.64%低下。 ○投票所の統合を決定したが、統合による影響について今後検証する。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	選挙啓発経費	
総合	基本目標	06 行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
計画	施策	01 協働のむらづくりの推進
	担当所属	01011001000000 議会事務局
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	60100100 選挙啓発経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	選挙啓発活動を行うための経費。 ・ 喬木村明るい選挙推進協議会の開催（年1回） ・ 投票用器具の貸出（小中学校・飯田養護学校） ・ 選挙街頭啓発 ・ 選挙ポスターコンクールへの応募	評価対応内容	
		問題点・課題等	・ 投票率向上のための施策の検討 ・ 18歳・19歳の有権者の投票率向上 ・ 主権者教育の推進

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	明るい選挙推進協議会委員会開催回数						単位	回
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
活動	指標名	明るい選挙推進協議会委員数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	15	15	15	15	15	0	0	
成果	指標名	選挙ポスター応募数						単位	作品
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	29	52	58	21	26	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・ 職員旅費 12 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	0	16	0	1	14	79	133
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	16	0	1	79	133

6. 事業の成果・課題

成 果	○選挙ポスターコンクールへ小学生26作品（第一小25、第二小1）応募された。 ○飯田養護学校選挙出前講座及び第一小に記載台、投票箱等選挙用具の貸出。
村民等からの意見等	○期日前投票が定着し混雑回避にも寄与している。
今後の課題	○投票率向上のための施策の検討。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	衆議院議員総選挙執行経費	
総合	基本目標	06 行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
計画	施策	01 協働のむらづくりの推進
	担当所属	01011001000000 議会事務局
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	60100100 衆議院議員総選挙執行経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	
事業概要	衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査に係る執行経費	評価対応内容	
		問題点・課題等	・衆議院解散により突然の選挙執行あり

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	衆議院議員総選挙投票率						単位	%
	説明	投票率							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	67.55	0	0	63.91	0	0	
成果	指標名	衆議院銀総選挙投票率						単位	%
	説明	18歳の投票率							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	61.29	0	0	58.00	0	0	
成果	指標名	衆議院議員総選挙投票率						単位	%
	説明	19歳の投票率							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	34.85	0	0	33.00	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・投票管理者・立会人委員報酬	1,031 千円
	・事務従事職員手当	1,825 千円
	・消耗品	1,497 千円
	・当日投票システム委託料	130 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	0	6,014	0	0	6,206	0	0
財源内訳	国庫支出金	5,636	0	0	5,986	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	378	0	220	0	0

6. 事業の成果・課題

成 果	○令和6年10月27日50回衆議院議員総選挙・第26回最高裁判所裁判官国民審査執行。
村民等からの意見等	
今後の課題	○投票率向上のための取組の検討が必要。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
			A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
			A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
			A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
			Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		統計一般経費
総合	基本目標	06 行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
計画	施策	01 協働のむらづくりの推進
担当所属		01012002000000 情報統計係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	60100100 統計一般経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	各種統計調査実施に係る経費。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・調査員の確保

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	調査数						単位	件
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	5	2	2	2	2	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・農林業センサス	1,364 千円
	・国勢調査	66 千円
	・学校基本調査	6 千円
	・経済センサス	0 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	3,141	420	158	171	1,436	3,172	10
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	3,140	420	158	1,435	3,171	10
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	1	1	0	1	1	0

6. 事業の成果・課題

成 果	・ 5年に一度行われる農林業センサスでは、特に大きなトラブルもなく調査を終えることができた。 ・ その他の調査についても、問題なく報告できた。
村民等からの意見等	
今後の課題	・ 指導員や調査員の事務負担軽減のため、オンライン回答を推進する。 ・ 調査員従事者のなり手不足。 ・ 調査票の記入の仕方に誤りがないよう、周知を徹底する。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		監査委員関係経費					
総合	基本目標	06 行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら					
計画	施策	03 戦略的な自治体経営の推進					
担当所属		01011001000000 議会事務局					
予算	会計	1 一般会計					
科目	科目	60300100 監査委員関係経費					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	監査を行うための経費。	評価対応内容	
		問題点・課題等	議選監査委員の申し合わせ2年任期を撤廃。

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	監査委員						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	2	2	2	2	2	0	0	
活動	指標名	監査回数						単位	回
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	14	14	14	15	14	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・委員報酬 608 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	604	606	669	683	677	784	760
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	604	606	669	683	784	760

6. 事業の成果・課題

成 果	○代表監査委員並びに議選監査委員共に会計に対する識見を有しており、的確な監査業務を遂行できた。 ○水道・下水道事業会計の監査を通じ、公営企業会計処理の精度が向上した。 ○議会における議選監査委員任期2年の申し合わせ事項を廃止した。
村民等からの意見等	
今後の課題	○財務会計システムの変更に対応する監査の効率化について検討する必要がある。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		職員人件費
総合	基本目標	09 その他
計画	施策	09 その他
担当所属		01012001000000 総務危機管理係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	

1. 事務事業の概要

事業期間	令和 6年度 ~ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	職員の人件費	評価対応内容	
		問題点・課題等	・定年引上げに伴う定員管理

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	正規職員数（一般会計）						単位	人
	説明	各年度4月1日時点							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	69	66	66	69	67	0	0	
成果	指標名	会計年度任用職員数（一般会計の内総務課予算計上分）						単位	人
	説明	各年度4月1日時点							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	80	83	70	70	70	0	0	
成果	指標名	ラスパイレ指数						単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	95	92	94	95	95	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	報酬	135,541 千円
	給料	241,161 千円
	手当等	159,428 千円
	共済費	95,596 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	0	606,684	608,637	657,205	673,074	731,464	697,023
財源内訳	国庫支出金	0	1,611	1,963	1,896	1,534	0
	都道府県支出金	0	9,435	9,136	9,670	9,321	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	43,734	29,159	30,645	27,131	0
	一般財源	0	551,904	568,379	614,994	635,088	697,023

6. 事業の成果・課題

成 果	定員管理に基づいた職員数の適正な確保により、また、職員に給与・手当・共済費を適切に支出することにより行政運営の円滑な遂行に繋がった。
村民等からの意見等	
今後の課題	会計年度任用職員の給与について、人勸に係る遡及適用の検討。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	出会い・結婚支援事業	
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	02 出会い・結婚の支援
	担当所属	01015002000000 福祉係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	10200100 出会い・結婚支援事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	結婚を希望される方の出会いの場のイベント開催などの委託料や負担金。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	C.協働共創によるSDGs推進

3. 指標の推移

成果	指標名	婚活イベント・セミナー参加者数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	6	15	16	24	0	0	
活動	指標名	結婚新生活支援事業補助件数						単位	件
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	2	1	1	3	2	0	0	
活動	指標名	婚活イベント・セミナー開催数						単位	回
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	1	2	1	2	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・ 出会い結婚相談事業委託料（喬木村社会福祉協議会）	811 千円
	・ 結婚新生活支援事業補助金	515 千円
	・ 北部結婚相談所「愛ねっと北部」設置運営負担金	397 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	1,711	1,564	1,914	3,005	1,723	2,278	3,028
財源内訳	国庫支出金	300	150	600	1,056	343	1,000
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	1,411	1,415	1,314	1,949	1,380	2,028

6. 事業の成果・課題

成 果	○登録者1名の成婚につながった。 ○喬木村結婚相談所主催の婚活イベントを2回開催し、5組のペアが成立した。 ○長野県結婚マッチングシステムを活用した結婚相談支援を10月19日から開始し、新たに5名の登録があった。 ○結婚新生活支援事業補助金は2件の申請があり、新婚夫婦の生活を後押しするための支援ができた。
村民等からの意見等	
今後の課題	○村結婚相談所の登録者の男女比に偏りがあるため、引き続き周知・広報を行い、登録者の増加につなげていく。 ○婚活イベントを近隣自治体と連携して開催するなど、参加者の増加と幅広い出会いの創出を目指す必要がある。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	B	B	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない 伴走支援により登録者1名の成婚につなげることができた。
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	高校生医療費（村単）	
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	03 健やかな子どもの成長の支援
	担当所属	01015001000000 健康保険係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	10300200 高校生医療費（村単）

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	高校生等（16歳～18歳年度末まで）の医療費の一部を助成する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	受給者数（R5年度までは小学1年生から中学3年生までの通院も対象）						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	684	653	648	629	159	0	0	
活動	指標名	1人当たり1月の給付金						単位	円
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	1,270	1,379	1,408	1,421	3,976	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・高校生等医療費 4,200 千円

5. 年度別事業費

（単位:千円）

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	9,569	10,809	9,121	10,731	4,200	4,853	9,300
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	2,929	3,477	3,009	3,011	2,900	2,500
	一般財源	6,640	7,332	6,112	7,720	1,953	6,800

6. 事業の成果・課題

成 果	○高校生までのお子さんを持つ家庭の医療費負担軽減に繋がっている。 ○R 5 年度までは小学 1 年生から中学 3 年生までの通院も対象であった。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規

□完了

■実施対象

■評価対象

■施策対象

事務事業名	中学生以下医療費（県単）	
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	03 健やかな子どもの成長の支援
	担当所属	01015001000000 健康保険係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	10301200 中学生以下医療費（県単）

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	中学校3年生までの医療費の一部を助成する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	受給者数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	817	793	767	745	728	0	0	
活動	指標名	1人当たり1月の給付金						単位	円
	説明	※令和6年度より小学1年生から中学3年生の通院も対象							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	659	695	1,088	1,322	3,546	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・中学生以下医療費 14,725 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	5,792	6,617	8,348	11,821	14,725	13,932	8,370
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	2,740	3,006	3,741	3,730	6,192	3,720
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	3,052	3,612	4,607	8,091	7,740	4,650

6. 事業の成果・課題

成 果	○子育て世帯への医療費負担軽減に繋がっている。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	介護者慰労事業	
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	04 障がい児童福祉の推進
	担当所属	01015002000000 福祉係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	10400100 介護者慰労事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	特別障害者手当・障害児福祉手当を受給している重度の障がい児者を在宅で介護している方に慰労金を支給する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	特別障害者手当受給者の介護者数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	12	13	14	15	12	0	0	
活動	指標名	障害児福祉手当受給者数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	5	5	3	4	4	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・介護者慰労金支給（16名） 800 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	750	800	850	950	800	850	900
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	750	800	850	950	850	900

6. 事業の成果・課題

成 果	○重度の障がい児者を在宅で介護している方の慰労金として成果がある。 ○慰労金支給16名（一人につき5万円）
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	B:改善の必要がある
	B	B	B	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある 金銭給付の他、こういった支援が必要か受給者から聞き取るなどしてニーズの把握を行う。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		地域福祉総合助成金(障害者)					
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら					
計画	施策	04 障がい児童福祉の推進					
担当所属		01015002000000 福祉係					
予算	会計	1 一般会計					
科目	科目	10400200 地域福祉総合助成金(障害者)					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	地域福祉の充実に向け、障がい児者の一時的な介護委託、住環境の改善に対する補助を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	タイムケア知人・親戚介護者登録者数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	2	2	2	1	0	0	0	
活動	指標名	住宅改修補助						単位	件
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	1	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・心身障害児者タイムケア事業（利用者数 20名）	572 千円
	・障がい者にやさしい住宅改修事業補助金 1件	630 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	909	739	775	913	1,202	1,548	1,467
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	454	368	387	457	774	734
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	455	372	388	456	774	733

6. 事業の成果・課題

成 果	○障がい者にやさしい住宅改修事業補助金は1件の申請があった。 ○タイムケア事業は障がい児者が家庭において介護を受けることができず、一時的に介護を必要とする場合に、障がい児者を知人、事業者等に介護を委託する事業であり、この事業によって障がい児者とその家族の地域生活を支援する事業となっている。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	老人福祉施設入所措置事業	
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	05 高齢者福祉の推進
	担当所属	01015002000000 福祉係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	10500100 老人福祉施設入所措置事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	身体または精神上の障がいがあり日常生活に支障を来し総合的に勘案して村の措置が必要と判断された者を養護老人ホームに措置する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	措置人数（年度末時点）						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	7	6	4	5	3	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・養護老人ホーム入所措置費（年度末措置者数 信濃寮3名） 10,081 千円

5. 年度別事業費

（単位:千円）

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	14,088	16,133	11,836	13,803	10,081	16,000	20,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	2,159	3,180	2,662	3,215	2,972	4,000
	一般財源	11,929	12,953	9,174	10,588	13,028	16,000

6. 事業の成果・課題

成 果	○年度当初の措置者数は5名であったが、転院・死亡により年度途中で2名が措置解除となった。 ○経済的理由や身体状況等により、在宅で養護を受けることが困難な高齢者に対する措置として利用されている。
村民等からの意見等	
今後の課題	○生活困窮や8050問題など、様々な課題を抱える世帯が増加している。措置に当たっては、専門職（社会福祉士、ケースワーカー）を交え様々な角度から検討し、適切な入所となるよう努めていく。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	移送支援事業	
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	05 高齢者福祉の推進
	担当所属	01015003000000 包括支援係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	10500200 移送支援事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	交通弱者の方への社会参加・通院の移動等に係る交通経費の補助を行う。	評価対応内容	高齢化等による交通弱者に対する外出支援策として必要な事業であり、今後も効果検証を重ねながら事業を継続する。
		問題点・課題等	・タクシー券精算事務を含む事業全体の効率化について、広域的に検討していく必要がある。

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	C.協働共創によるSDGs推進

3. 指標の推移

成果	指標名	利用率（金額ベース）						単位	%
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	56.1	60.0	62.7	62.4	60.0	0	0	
活動	指標名	利用対象者数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	377	416	394	407	379	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・タクシー利用補助／給油補助	4,303 千円
	・人工透析通院交通費補助	279 千円
	・病人等移送専用タクシー利用補助	262 千円
	・ハンドル形電動車いす購入費補助	50 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	5,953	5,890	5,460	5,763	4,993	5,870	6,150
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	5,953	5,891	5,460	5,763	4,993	6,150

6. 事業の成果・課題

成 果	○タクシー利用補助券等の利用率は、前年比2.4%減の60.0%となった。 ○病人等移送専用タクシー利用補助の延べ利用数は、前年比17件増の56件であった。 ○人工透析通院交通費補助は、前年比4名減で15名の利用があった。 ○ハンドル形電動車いす購入補助は、前年比2名減で1名の利用があった。
村民等からの意見等	
今後の課題	○病人等移送専用タクシー利用補助の利用者が増加していることから、健康保険係と連携して寝たきり予防に注力する必要がある。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	高齢者等の外出支援、通院支援として必要であるため。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	社会福祉協議会関係経費	
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	06 社会保障の充実
	担当所属	01015002000000 福祉係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	10600100 社会福祉協議会関係経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	遺族会事業、生活困窮者自立支援事業及び災害ボランティアセンター事業の委託、地域福祉事業部門の補助。	評価対応内容	共同作業所「さくらの園」の管理運営について、平成30年度から指定管理としている。
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	ボランティア登録者数（年度末時点）						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	807	746	729	620	585	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・生活困窮者支援事業委託料	5,131 千円
	・地域福祉推進事業補助金	4,600 千円
	・地域福祉活動事業委託料	1,353 千円
	・子どもの居場所支援事業委託料	1,097 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	14,000	11,525	11,445	11,556	12,751	11,768	11,573
財源内訳	国庫支出金	3,750	3,990	4,000	4,000	4,000	4,000
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	130	0	0	0	0
	一般財源	10,250	7,405	7,445	7,556	8,751	7,573

6. 事業の成果・課題

成 果	○日常生活自立支援事業は3名の利用があった。 ○子どもの居場所支援事業は、84回開催、延べ461名の利用があった。 ○心配ごと相談は9件の相談があった。 ○地域から食材を寄附いただき、無料でカレーを提供する「みんなでランチ会」を4回開催し、参加者延べ298名、ボランティア延べ60名の参加があった。
村民等からの意見等	
今後の課題	○ボランティア登録者数は年々減少している一方で、事業実施にはボランティアの協力が必要不可欠である。引き続き、ボランティア数の維持・確保に努めていく必要がある。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	重心母子精神医療費（県単）	
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	06 社会保障の充実
	担当所属	01015001000000 健康保険係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	10600200 重心母子精神医療費（県単）

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	重度心身障害者、母子父子家庭の医療費の一部を助成する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	受給者数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	313	304	322	336	314	0	0	
活動	指標名	1人当たり1月の給付金						単位	円
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	4,760	4,936	4,223	3,640	6,653	0	0	
	指標名							単位	円
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0		0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・ 重心母子精神医療費 18,345 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	17,809	18,009	16,320	16,598	18,345	18,436	16,500
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	8,383	8,480	7,588	7,570	8,639	7,710
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	9,426	9,530	8,732	9,028	9,797	8,790

6. 事業の成果・課題

成 果	○障害を持つ方、ひとり親家庭への医療費負担軽減に繋がっている
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	重心母子精神医療費（村単）	
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	06 社会保障の充実
	担当所属	01015001000000 健康保険係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	10600300 重心母子精神医療費（村単）

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	重度心身障害者、精神医療費（県単）の対象にならない方に枠を広げ、医療費の一部を助成する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	受給者数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	47	45	45	58	57	0	0	
活動	指標名	1人当たり1月の給付金						単位	円
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	3,177	2,896	2,676	2,511	4,337	0	0	
	指標名							単位	円
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0		0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	○重心母子精神医療費（単独） 1,791 千円

5. 年度別事業費

（単位：千円）

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	1,787	1,563	1,445	1,778	1,791	2,080	1,595
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	1,787	1,564	1,445	1,778	2,080	1,595

6. 事業の成果・課題

成 果	○自立支援医療・特定疾患医療利用者の医療費負担軽減に繋がっている
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	社会福祉一般経費	
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	06 社会保障の充実
	担当所属	01015002000000 福祉係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	10600400 社会福祉一般経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	民生児童委員、保護司、人権擁護委員などの喬木村の福祉に携わってくれる方への報酬、福祉業務に必要な事務費や負担金等。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	敬老祝金（99歳以上）支給者数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	17	23	21	16	16	0	0	
活動	指標名	敬老祝金（88歳）支給者数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	41	58	51	45	49	0	0	
活動	指標名	福祉金（重度心身障害者）支給者数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	34	30	37	41	42	0	0	
活動	指標名	福祉金（ひとり親）支給者数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	13	8	8	9	10	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	民生児童委員報酬 19名	2,775 千円
	人権擁護委員報酬 3名	90 千円
	保護司報酬 3名	90 千円
	敬老祝金（祝金・記念品） 99歳以上 16名、88歳 49名	727 千円

5. 年度別事業費

（単位:千円）

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	16,932	15,643	19,523	17,379	12,454	10,132	11,640
財源内訳	国庫支出金	0	245	0	0	0	0
	都道府県支出金	1,196	1,995	1,374	1,313	1,262	1,257
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	542	1,306	1,091	1,407	255	1,350
	一般財源	15,194	12,099	17,058	14,659	10,937	9,033

6. 事業の成果・課題

成 果	○民生児童委員19名、人権擁護委員3名、保護司3名。各委員には、村から依頼する業務のほか、関係機関からの依頼にも積極的に対応いただいている。
村民等からの意見等	○各委員のなり手不足に苦慮している。
今後の課題	○各団体の活動内容や役割について、住民に広く周知し理解していただき、地区での選出協力をお願いしていく。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	福祉医療事務関係経費	
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	06 社会保障の充実
	担当所属	01015001000000 健康保険係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	10601000 福祉医療事務関係経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	福祉医療費支払いのための事務経費。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		

4. 事業内容

令和6年度	・事務手数料（償還）	1,241 千円
	・事務手数料（現物）	891 千円
	・福祉医療システム保守料	198 千円
	・福祉医療システム使用料	396 千円

5. 年度別事業費

（単位:千円）

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	2,463	2,850	2,502	2,718	2,781	3,334	2,760
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	637	659	703	680	1,030	1,049
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	1,826	2,192	1,799	2,038	2,304	1,711

6. 事業の成果・課題

成 果	○事務の委託及びシステムの利用により、事務が円滑に行えている
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	国民健康保険関係経費	
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	06 社会保障の充実
	担当所属	01015001000000 健康保険係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	10601100 国民健康保険関係経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	一般会計から国民健康保険特別会計への繰出金。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	被保険者数						単位	人
	説明	各年度3月末現在							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	1,227	1,207	1,193	1,134	1,062	0	0	
活動	指標名	一人あたりの医療費						単位	円
	説明	国保一般（国保連提供資料）R6は速報値							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	346,105	329,079	395,948	436,477	474,172	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・基盤安定分	26,394 千円
	・事務費分	3,428 千円
	・財政安定化分	2,202 千円
	・出産育児諸費分	1,000 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	37,727	32,676	32,973	33,330	33,024	36,081	34,810
財源内訳	国庫支出金	5,407	4,824	4,885	5,111	5,013	4,884
	都道府県支出金	16,390	14,703	14,783	15,096	14,781	14,782
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	15,930	13,150	13,305	13,123	16,287	15,144

6. 事業の成果・課題

成 果	○財政確保に努め、法定外繰出しを行うことなく運営できた。
村民等からの意見等	
今後の課題	○医療費指数の統一に向けて、保険料水準の見直しを検討していく必要がある。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

■新規

□完了

□実施対象

□評価対象

□施策対象

事務事業名	福祉施設支援事業	
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	06 社会保障の充実
	担当所属	01015003000000 包括支援係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	10601600 福祉施設支援事業

1. 事務事業の概要

事業期間	～	令和5年度評価結果	終了
事業概要	電力、ガス、食料品等の価格高騰の影響を受けている介護サービス事業者等の安定的なサービス提供の継続を目的に、光熱水費、燃料費及び食材料費の一部を補助する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		

4. 事業内容

令和6年度	・介護サービス事業者等食料品等価格高騰対策支援補助金 720 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

		令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
財 源 内 訳	事業費	10,282	2,521	5,179	1,428	720	0	0
	国庫支出金	10,282	0	5,179	0	720	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	2,521	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0	0	0	0

6. 事業の成果・課題

成 果	○県の補助対象とならない村内介護サービス事業者（4事業者）に価格高騰に対する支援を行った。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
			A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
			A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
			A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
			Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	終了
	判断理由
	国の交付金を財源に、一時的に実施したものであるため。

令和6年度 事務事業評価シート

■新規

□完了

■実施対象

■評価対象

■施策対象

事務事業名		価格高騰重点支援給付金支給事業
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	06 社会保障の充実
担当所属		01015002000000 福祉係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	10601800 価格高騰重点支援給付金支給事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和5年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、住民税非課税世帯や家計急変世帯等に対し、給付金を支給する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	新たな住民税非課税世帯給付金対象世帯						単位	件
	説明	(令和5年度については、電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金対象世帯)							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	477	72	0	0	
成果	指標名	子育て世帯加算給付金対象世帯						単位	件
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	30	12	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・令和6年度新たな住民税非課税世帯給付金 72世帯	7,200 千円
	・子育て世帯加算給付金 12世帯・26名	1,300 千円
	・電算システム改修委託料	677 千円
	・消耗品費	117 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	0	0	0	63,755	9,303	0	0
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	63,755	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0	0	0

6. 事業の成果・課題

成 果	○新たに住民税非課税となった72世帯に対し、1世帯当たり10万円の給付金を支給した。 ○低所得の子育て世帯12世帯に対し、児童1人当たり5万円の加算給付金を支給した。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
		A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
		A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
		A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
		Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		医療費支払基金管理経費					
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら					
計画	施策	06 社会保障の充実					
担当所属		01014001000000 企画財政係					
予算	会計	1 一般会計					
科目	科目	60300100 医療費支払基金管理経費					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	医療費支払基金の運用収入の管理経費。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	基金残高						単位	千円
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	1,959	2,033	2,033	2,033	2,034	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	1	0	0	0	1	1	1
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	1	0	0	0	1	1
	一般財源	0	1	0	0	0	0

6. 事業の成果・課題

成 果	○確実な基金管理及び運用を図った。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	国民年金事業	
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	06 社会保障の充実
	担当所属	01013003000000 住民係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	10600100 国民年金事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	国民年金業務を行うための電算処理委託料。	評価対応内容	委任事務であるため継続。
		問題点・課題等	国民年金への関心が薄い。

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	D.DX推進

3. 指標の推移

活動	指標名	異動届受付件数						単位	件
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	274	269	245	140	126	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・電算委託料 66 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	674	66	66	66	66	194	66
財源内訳	国庫支出金	674	66	66	66	75	66
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0	119	0

6. 事業の成果・課題

成 果	○国民年金被保険者および受給者の異動に関する手続きのうち、村に委任されている事務を行った。 ○年金事務所に確認をしながら適切な案内を行うことができた。
村民等からの意見等	○年金事務所は遠く、行きづらいので役場の窓口で申請したい。 ○国民健康保険の手続きと同時に年金もできてよかった。
今後の課題	○マイナンバーカードを使ってマイナポータル内で個人での申請・免除に加えて給付申請もできるようになったが、サポートが必要となる。 ○オンライン手続きの周知・浸透が難しい。 ○死亡者の増加に伴い、未支給年金の申請も増加している。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		地域福祉総合助成金（高齢者）					
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら					
計画	施策	05 高齢者福祉の推進					
担当所属		01015002000000 福祉係					
予算	会計	1 一般会計					
科目	科目	10500100 地域福祉総合助成金（高齢者）					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	高齢者にやさしい住宅改修事業及び介護者の急病等の緊急時に短期宿泊施設へ一時的に入所する場合の費用の助成を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	住宅改修補助						単位	件
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	1	2	0	2	1	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・高齢者にやさしい住宅改修事業補助金 1件 630 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	728	720	0	1,318	630	652	652
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	353	360	0	653	323	323
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	375	360	0	664	329	329

6. 事業の成果・課題

成 果	○高齢者にやさしい住宅改良事業補助金は1件の申請があった。
村民等からの意見等	
今後の課題	○引き続き、包括支援係や介護サービス事業所等と連携しながら事業の周知を図る。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	高齢者クラブ活動事業	
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	05 高齢者福祉の推進
	担当所属	01015003000000 包括支援係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	10500300 高齢者クラブ活動事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	高齢者の生きがいがづくりや健康増進を目的に、高齢者クラブの活動を支援する。 令和3年度から県の補助基準に合わせ、会員数に応じた補助金額を交付している。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・役員の担い手不足や会員減少による休会が相次いでおり、持続可能な活動への転換が急務である。

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	C.協働共創によるSDGs推進

3. 指標の推移

活動	指標名	活動支会数						単位	支会
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	11	10	9	9	9	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・支会活動費補助	342 千円
	・連合会活動費補助	178 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	677	615	681	556	520	538	582
財源内訳	国庫支出金	0	0	125	0	0	0
	都道府県支出金	414	409	370	370	357	388
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	263	206	186	186	181	194

6. 事業の成果・課題

成 果	○各地域で活動が行われ、高齢者の通いの場の一つとして一定の役割を果たしている。
村民等からの意見等	○65歳以上でも仕事をしている方が多く、新規会員の獲得に苦慮している。
今後の課題	○役員が主に行っている補助金申請事務の簡素化などの負担軽減や、限られた人数で持続可能な活動への転換を図っていく。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	B:改善の必要がある
	B	B	B	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある 限られた人数で持続可能な活動を行っていくなど、クラブのあり方の見直しを引き続き模索していく。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	高齢者の通いの場の一つとして一定の役割を果たしているため。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	緊急通報サービス事業	
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	05 高齢者福祉の推進
	担当所属	01015003000000 包括支援係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	10500400 緊急通報サービス事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	独居高齢者世帯等の安否確認と非常時の緊急対応のためのシステムの設置及びサービスを実施。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・新規利用者を増やすため、積極的な広報が必要。

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	利用者数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	35	31	34	23	20	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・緊急通報サービス委託料 588 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	680	619	606	754	588	901	1,260
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	173	169	157	214	300	210
	一般財源	507	451	449	540	601	1,050

6. 事業の成果・課題

成 果	○本サービスの利用により、緊急搬送につながった事例があった。 ○従来、独居高齢者のみを利用対象としていたが、サービスの必要性が高い高齢者二世帯及び独居重度心身障がい者にも対象を拡大するため、制度の改正を行っている。
村民等からの意見等	
今後の課題	○独居高齢者や身寄りのない高齢者も増加することが予想されるため、引き続き制度周知と利用者の拡大を図る必要がある。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	独居高齢者等の在宅生活支援として必要なため。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		介護保険特別会計関係費					
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら					
計画	施策	06 社会保障の充実					
担当所属		01015003000000 包括支援係					
予算	会計	1 一般会計					
科目	科目	10600100 介護保険特別会計関係費					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和 6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	介護保険特別会計への一般会計からの繰出金。	評価対応内容	
		問題点・課題等	後期高齢者の増加に伴い要介護認定者の増加及び重度化が見込まれるため、給付費や地域支援事業費の増加が予想される。

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	被保険者数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	2,195	2,167	2,161	2,152	2,136	0	0	
活動	指標名	介護保険認定者数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	354	352	348	350	356	0	0	
活動	指標名	総合事業対象者数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	163	154	147	160	152	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・介護保険特別会計繰出金	92,765 千円
	・事務費等繰出し金	18,714 千円
	・低所得者保険料軽減分繰出金	4,161 千円
	・地域支援事業繰出金（包括的支援・任意事業）	12,592 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

		令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費		109,849	128,755	131,357	125,227	128,232	137,907	140,000
財源内訳	国庫支出金	3,232	3,180	3,257	3,147	2,081	2,024	3,451
	都道府県支出金	1,616	1,577	1,628	1,573	1,041	1,012	1,725
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	105,001	123,998	126,472	120,507	125,110	134,871	134,824

6. 事業の成果・課題

成 果	○介護給付費等に対して定められた割合で負担しており、介護保険制度の安定した運営に寄与している。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	給付費等に係る村負担分を繰出す必要があるため。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	後期高齢者医療関係経費	
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	06 社会保障の充実
	担当所属	01015001000000 健康保険係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	10600200 後期高齢者医療関係経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	後期高齢者医療特別会計への一般会計からの繰出金や後期高齢者広域連合への医療費負担金。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・被保険者数の増加による繰出金の増加 ・一人あたりの医療費の増加による医療費負担金の増加

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	被保険者数						単位	人
	説明	年度末時点の被保険者数							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	1,265	1,257	1,282	1,280	1,296	0	0	
活動	指標名	一人あたりの医療費						単位	円
	説明	1年間にかかった一人あたりの医療費							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	723,557	806,223	771,284	831,001	876,366	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	99,292	93,007	96,509	105,752	107,028	115,368	110,400
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	15,711	15,117	15,705	15,886	17,808	16,690
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	83,581	77,891	80,804	89,866	97,560	93,710

6. 事業の成果・課題

成 果	○前年度より村の一人当たりの医療費・全県的な医療費は増加している。
村民等からの意見等	
今後の課題	医療費の増加により負担金の増加が見込まれる。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	福祉センター管理経費						
総合	基本目標	05 教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育む					
計画	施策	02 生涯学習の推進					
	担当所属	01018005000000 社会教育係					
予算	会計	1 一般会計					
科目	科目	50200100 福祉センター管理経費					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	福祉センターの管理運営を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・利用者の減少

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	C.協働共創によるSDGs推進

3. 指標の推移

成果	指標名	施設稼働率						単位	%
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	50.6	52.6	57.7	59.0	64.8	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・委託料（管理委託料、エレベーター、電気施設点検料等）	1,684 千円
	・光熱水費（電気料、上下水道料）	1,705 千円
	・維持補修費（エレベーター部品交換等）	1,983 千円
	・備品購入費（福祉センター机・椅子更新）	2,425 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	4,141	4,347	4,677	4,232	8,736	6,275	5,300
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	33	74	18	72	60	60
	一般財源	4,108	4,274	4,659	4,160	6,215	5,240

6. 事業の成果・課題

成 果	○施設機械器具の適正な点検、修繕により維持管理を行っている。 ○第三会議室、多目的ホールの机、イスを更新することが出来た。
村民等からの意見等	
今後の課題	○日中の空き部屋の有効活用について検討していく必要がある。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		障害者総合支援関係経費
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	04 障がい児童福祉の推進
担当所属		01015002000000 福祉係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	10400100 障害者総合支援関係経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	障がい児者の自立を支援するため、在宅サービス、就労支援、施設サービス等の費用支給、育成・更生医療等の医療費給付を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	施設入所・グループホーム利用者数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	24	26	27	27	27	0	0	
活動	指標名	就労移行支援・就労継続A型利用者数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	7	9	10	7	10	0	0	
活動	指標名	障害支援区分新規認定者数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	4	2	1	3	6	0	0	
活動	指標名	放課後等デイサービス利用者数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	18	23	21	19	19	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・障害福祉サービス費（利用者 77名）	219,480 千円
	・障害児通所給付費（利用者 19名）	28,674 千円
	・障害児者補装具交付修理費（給付件数 17件）	2,970 千円
	・障害者医療給付事業（療養介護利用者 2名）	1,295 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	199,371	220,847	230,230	232,014	254,953	268,075	227,487
財源内訳	国庫支出金	103,150	108,516	117,271	111,908	121,876	113,442
	都道府県支出金	49,636	54,744	56,807	58,996	62,849	56,720
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	46,585	57,589	56,152	61,110	70,228	57,325

6. 事業の成果・課題

成 果	○障害福祉サービスは、計画相談に基づいて給付が行えている。
村民等からの意見等	
今後の課題	○サービス利用は増加傾向にあり、障害福祉サービスでみると、令和5年度と比較し16,866千円増加している。今後も計画相談に基づいて適正に支給していく。 ○広域の枠組みにより医療的ケア児者等の実態調査を行ったが、情報が不足していることから令和7年度に追加調査を行うこととなった。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	地域生活支援事業経費	
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	04 障がい児童福祉の推進
	担当所属	01015002000000 福祉係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	10400100 地域生活支援事業経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	障がい児者の地域生活を支援するためのサービスの提供、障がいへの理解を深めるための学習会や交流活動を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	サービス利用者数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	22	23	20	24	24	0	0	
活動	指標名	相談支援利用者数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	189	204	208	191	193	0	0	
活動	指標名	成年後見制度申請者数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	1	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・地域生活支援事業サービス給付費	5,221 千円
	・日常生活用具給付費	1,994 千円
	・相談支援事業費広域連合負担金	1,524 千円
	・ペアレントトレーニング（講師謝礼、参加者2名）	90 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	8,199	7,825	9,494	10,631	9,316	10,937	10,438
財源内訳	国庫支出金	1,970	2,005	1,882	1,700	2,450	2,491
	都道府県支出金	985	1,002	941	850	1,091	1,195
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	5,244	4,819	6,671	8,081	7,262	6,752

6. 事業の成果・課題

成 果	○ペアレント・トレーニングを開催し、発達障害など子どもの接し方に悩む保護者を対象にした学びの場を提供した。 ○地域生活支援事業サービスは、移動支援 21名、訪問入浴 2名、日中一時支援 3名の利用があり、日常生活用具給付は、ストマ用装具、紙おむつ等、197件の利用があった。買い物や社会的活動を行うために利用されており、障がい者が地域で安心して暮らし続けることができている。
村民等からの意見等	
今後の課題	○地域の方々に対して障がいについて理解を深める機会の提供方法を検討する。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	喬木荘等維持管理経費	
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	05 高齢者福祉の推進
	担当所属	01015002000000 福祉係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	10500100 喬木荘等維持管理経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	特別養護老人ホーム喬木荘、喬木村デイサービスセンターに係る大型修繕等に係る経費。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		

4. 事業内容

令和6年度	喬木村デイサービスセンター外壁屋根改修工事	12,100 千円
	特養喬木荘照明LED化改修工事	10,450 千円
	喬木村デイサービスセンター外壁屋根改修工事設計監理委託料	451 千円
	簡易修繕（喬木村負担分）工事	303 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	8,470	0	21,529	26,436	23,402	500	15,413
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	5,200	0
	その他	0	0	1,759	531	16,902	500
	一般財源	8,470	0	19,770	25,905	1,300	13

6. 事業の成果・課題

成 果	○特養喬木荘照明LED化改修工事を実施し、東ユニット・南ユニットの照明をLED化した。 ○喬木村デイサービスセンター外壁屋根改修工事を実施し、外壁屋根及び軒天の補修・防水塗装を行った。 ○施設の長寿命化計画に沿った工事により、施設利用者等の安全・安心を確保することができた。
村民等からの意見等	
今後の課題	○特養喬木荘及び喬木村デイサービスセンターの開所から30年以上が経過し、修繕箇所も増えているため、引き続き計画的に長寿命化を図っていく必要がある。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		出産祝金事業
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	03 健やかな子どもの成長の支援
担当所属		01015002000000 福祉係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	10300100 出産祝金事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	次代を担う児童を確保するため、出産し養育する父母に出産祝金を支給する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	C.協働共創によるSDGs推進

3. 指標の推移

活動	指標名	第1子						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	15	2	8	12	12	0	0	
活動	指標名	第2子						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	14	14	8	8	10	0	0	
活動	指標名	第3子以降						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	13	11	9	5	13	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・第1子 1,200 千円 ・第2子 1,000 千円 ・第3子以降 1,300 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	6,964	5,000	2,500	2,500	3,500	3,500	3,500
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	6,964	5,000	2,500	2,500	3,500	3,500

6. 事業の成果・課題

成 果	○祝金贈呈数 35名（R5年度実績 25名） 祝金を贈呈することにより、村で生まれたお子さんの健やかな成長を応援する意思を伝えることができた。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	出産・子育て応援事業	
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	03 健やかな子どもの成長の支援
	担当所属	01015001000000 健康保険係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	10300700 出産・子育て応援事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	出産応援給付金は、支給対象者の妊娠1回につき5万円を現金で支給する。 子育て応援給付金は、対象児童1人につき5万円を現金で支給する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	出産・子育て応援交付金交付件数						単位	件
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	70	60	73	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・会計年度任用職員報酬 1,140 千円 ・出産応援交付金 1,650 千円 ・子育て応援交付金 2,000 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	0	0	3,500	3,000	4,849	0	3,500
財源内訳	国庫支出金	0	2,775	2,133	2,941	0	2,333
	都道府県支出金	0	550	533	907	0	583
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	175	334	1,001	584

6. 事業の成果・課題

成 果	○すべての妊婦・子育て家庭に対し、出産・子育て応援交付金の支給を行った。併せて母子担当保健師が保健指導と心配事や悩みの相談を受け、出産育児に向けてのイメージづくりや必要なサービス、サポートを行うことができた。
村民等からの意見等	
今後の課題	R7年度より妊婦のための支援給付金へ移行

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	児童福祉一般経費	
総合	基本目標	05 教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育む
計画	施策	03 青少年の健康育成
	担当所属	01015002000000 福祉係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	50300100 児童福祉一般経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	青少年健全育成、生活安全のための活動費等。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	青少年健全育成講演会・学習会開催回数						単位	回
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・南信交通災害共済（0歳～高校生まで）	179 千円
	・社会を明るくする運動 啓発物品	54 千円
	・少年警察ボランティア報酬	45 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	402	309	303	292	289	118	307
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	402	309	303	292	118	307

6. 事業の成果・課題

成 果	○南信交通災害共済について、0歳から高校生までの894名を公費負担対象とした。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	子ども・子育て支援事業	
総合	基本目標	05 教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育む
計画	施策	07 保育・子育て支援の充実
	担当所属	01015002000000 福祉係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	50700100 子ども・子育て支援事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	家庭での子どもの養育が一時的に困難になった場合、児童が児童養護施設に一時的に入所するための施設委託料。	評価対応内容	令和元年度中に利用者の拡大を図るため、乳幼児にも対応できる施設との新たな契約をおこなう。パンフレットを作成し周知を行う。
		問題点・課題等	・制度の周知

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	利用児童数（延べ人数）						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	1	1	1	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・子育て短期支援事業（利用者1名） 13 千円

5. 年度別事業費

（単位:千円）

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	0	0	4	3	13	188	188
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	2	47	46
	都道府県支出金	0	0	0	0	47	46
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	3	3	1	1
	一般財源	0	0	1	1	93	95

6. 事業の成果・課題

成 果	○子育て短期支援事業は1名の利用があった。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	児童手当事業	
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	03 健やかな子どもの成長の支援
	担当所属	01015002000000 福祉係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	10300100 児童手当事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	高校修了までの児童を対象に1人につき月額10,000円を支給。3歳未満は月額15,000円を支給する。第3子以降は月額30,000円を支給する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	C.協働共創によるSDGs推進

3. 指標の推移

活動	指標名	3歳未満						単位	件
	説明	年間支給延べ件数							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	1,476	1,233	1,155	1,090	1,050	0	0	
活動	指標名	3歳～小学生						単位	件
	説明	年間支給延べ件数							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	5,587	5,496	5,188	4,977	4,781	0	0	
活動	指標名	中学生						単位	件
	説明	年間支給延べ件数							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	2,073	1,922	1,820	1,805	1,861	0	0	
活動	指標名	高校生						単位	件
	説明	年間支給延べ件数（令和6年度から支給年齢を高校生年代まで引き上げ）							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	-	-	-	-	588	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・3歳未満（月額15,000円、第3子以降30,000円）	17,430 千円
	・小学校修了前（月額10,000円、第3子以降30,000円）	54,475 千円
	・中学生（月額10,000円、第3子以降30,000円）	20,910 千円
	・高校生（月額10,000円、第3子以降30,000円）	6,120 千円

5. 年度別事業費

（単位:千円）

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	102,066	96,643	91,215	87,929	103,071	135,185	95,070
財源内訳	国庫支出金	70,892	67,108	63,262	60,753	76,847	65,819
	都道府県支出金	15,533	14,767	13,995	13,536	12,969	14,564
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	15,641	14,768	13,958	13,640	13,535	14,687

6. 事業の成果・課題

成 果	○子育てに係る恒常的な支援として一定の意義がある。 ○年間件数 8,280件 ○令和6年10月に制度が改正され、所得上限を撤廃、支給年齢を高校生年代まで引き上げ、第3子以降については給付額が30,000円に拡充された。
村民等からの意見等	
今後の課題	○他自治体も実施する事業であるので、住民の異動があった際の支給開始・終了等の処理について、情報連携を行いながら二重支給、漏れ等がないようにする。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	病児・病後児保育事業						
総合	基本目標	05 教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育む					
計画	施策	07 保育・子育て支援の充実					
	担当所属	01018001000000 子ども教育係					
予算	会計	1 一般会計					
科目	科目	50700100 病児・病後児保育事業					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	病児・病後児のための保育の実施。	評価対応内容	
		問題点・課題等	感染症等による施設利用者数の増加。

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	病児保育利用者数						単位	人
	説明	健和会病院内 病児保育施設（おひさまはる）利用者							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	6	17	2	6	15	0	0	
成果	指標名	病児保育新規登録者数						単位	人
	説明	健和会病院内 病児保育施設（おひさまはる）新規登録者							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	3	4	0	3	3	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・病児保育負担金 129 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	54	176	19	50	129	200	250
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	12	31	2	11	40	50
	一般財源	42	145	17	39	160	200

6. 事業の成果・課題

成 果	○施設利用者は少数であったが、飯伊圏域で一体となり保護者のニーズに対応することができた。
村民等からの意見等	
今後の課題	○利用者の予約等手続きや施設職員の保育中の予約・問い合わせ電話等の負担軽減。 ○様々な感染病等による施設利用者の急激な増加への対応。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	保育所広域入所事業	
総合	基本目標	05 教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育む
計画	施策	07 保育・子育て支援の充実
	担当所属	01018001000000 子ども教育係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	50700200 保育所広域入所事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	保育の必要な児童で、村外の私立幼稚園・私立保育園・認定子ども園への入所調整を図る。	評価対応内容	
		問題点・課題等	勤務状況等により広域入所を希望する保護者の増加。

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	村外委託児童数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	17	22	17	17	16	0	0	
活動	指標名	広域委託費						単位	千円
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	12,852	17,941	19,212	19,811	21,118	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・ 広域入所扶助費（施設型給付費） 21,118 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	12,852	18,385	19,221	19,811	21,118	22,757	18,000
財源内訳	国庫支出金	5,911	7,750	7,508	8,551	9,504	5,400
	都道府県支出金	3,158	4,058	3,896	4,525	5,685	2,700
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	479	791	1,284	1,155	319	650
	一般財源	3,304	5,787	6,533	5,580	9,402	9,250

6. 事業の成果・課題

成 果	○保護者のニーズ、申請に基づき適切な協議、保育・教育認定を行っている。
村民等からの意見等	
今後の課題	○社会情勢、保護者の就労形態の変化により今後も一定程度の利用者が見込まれる。 ○委託市町村側の定員超過。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		保育所関係経費
総合	基本目標	05 教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育む
計画	施策	07 保育・子育て支援の充実
担当所属		01018001000000 子ども教育係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	50700300 保育所関係経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	保育園の運営を円滑に進め、専門性の向上に努めるとともに健全な心身の発達を図る。	評価対応内容	
		問題点・課題等	円滑な運営や専門性を向上するため、保育士の事務負担の軽減や適切な人員配置。

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		

4. 事業内容

令和6年度	・会計年度任用職員報酬（会計年度任用時給職員）	8,085 千円
	・消耗品費（園児服40名分等）	325 千円
	・委託料（Reams子ども・子育てシステム保守料等）	537 千円
	・借上料（旧中央保育園・南保育園借地料）	409 千円

5. 年度別事業費

（単位:千円）

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	5,138	2,041	9,809	47,438	9,941	12,703	14,500
財源内訳	国庫支出金	1,200	0	0	1,584	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	3,938	2,041	9,809	45,854	9,941	14,500

6. 事業の成果・課題

成 果	○研修参加等による保育の質の向上、各園の安全確保等施設環境整備に努めた。 ○会計年度任用職員（時給）を5名雇用し、円滑な運営に寄与するよう人員確保に努めた。
村民等からの意見等	
今後の課題	○多様な保育ニーズに対する課題への対応。 ○延長保育や土曜保育、標準時間保育需要に伴う職員の適宜雇用や職員配置。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	たかぎ保育園運営経費	
総合	基本目標	05 教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育む
計画	施策	07 保育・子育て支援の充実
	担当所属	01018001000000 子ども教育係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	50700100 たかぎ保育園運営経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	たかぎ保育園の管理運営を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	施設や園児の安心安全な保育環境の整備・運営。

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	未満児（0～2歳）児童数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	－	－	－	56	54	0	0	
活動	指標名	以上児（3～5歳）児童数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	－	－	－	121	108	0	0	
活動	指標名	保育標準認定者数						単位	
	説明	保育標準時間11時間保育（8時～19時）							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	－	－	－	82	79	0	0	
成果	指標名	待機児童者数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・消耗品費（事務用品、マスク等衛生用品等）	2,528 千円
	・光熱水費（電気・上下水道料）	5,304 千円
	・賄材料費（給食・おやつ代）	13,791 千円
	・借上料（印刷機・複合機リース）	682 千円

5. 年度別事業費

（単位:千円）

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	11,390	11,902	0	33,939	25,781	29,176	28,000
財源内訳	国庫支出金	500	450	0	148	0	0
	都道府県支出金	54	118	0	226	2,400	300
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	7,788	5,073	0	8,219	6,668	13,300
	一般財源	3,048	6,261	0	25,346	20,108	14,400

6. 事業の成果・課題

成 果	○園児数（年度末現在）162名 ○保護者の方のニーズに対応し、待機児童0を引き続き継続できた。 ○園の新たな特色として、信州自然型保育（やまほいく）認定を受け、自然保育に取り組んだ。
村民等からの意見等	○子どものペースに寄り添った保育や家庭でできない体験をさせていただき感謝している。 ○毎日の出来事や体調面などの変化を伝えていただけることで安心して預けられている。
今後の課題	○未満児受け入れ希望者の増加に伴う保育士の確保。 ○保育士の業務負担の軽減。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
		A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
		A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
		A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
		A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	南保育園運営経費	
総合	基本目標	05 教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育む
計画	施策	07 保育・子育て支援の充実
	担当所属	01018001000000 子ども教育係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	50700100 南保育園運営経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	南保育園の管理運営を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	園児数の減少。 施設の老朽化。

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	未満児（0～2歳）児童数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	6	7	6	5	5	0	0	
活動	指標名	以上児（3～5歳）児童数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	18	13	10	12	13	0	0	
活動	指標名	保育標準認定者数						単位	人
	説明	保育標準時間11時間保育（8時～19時）							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	8	10	8	8	11	0	0	
成果	指標名	待機児童者数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・消耗品費（事務用品、マスク等衛生用品等）	348 千円
	・光熱水費（電気・上下水道料）	912 千円
	・賄材料費（給食・おやつ代）	1,903 千円
	・手数料（厨房清掃、松の木剪定等）	255 千円

5. 年度別事業費

（単位:千円）

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	8,692	5,015	5,148	4,181	4,301	4,783	5,300
財源内訳	国庫支出金	3,195	400	400	0	0	0
	都道府県支出金	14	31	36	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	1,601	950	766	727	846	800
	一般財源	3,882	3,634	3,946	3,454	3,837	4,500

6. 事業の成果・課題

成 果	○園児数（年度末現在）18名 ○小規模であることの強みとして1人1人と丁寧に接するとともに、やまほいくなど特色ある保育を実施することができた。 ○園舎隣接地（農地）を利用し自然保育の更なる充実に努めた。
村民等からの意見等	○子どもの成長にあわせ対応いただいております感謝している。 ○地域の方と関わり合える作業やイベントが行われていて良い。 ○子どもの数が少なくなることで先生の人数に限られ、先生たちの負担が大きくなることを心配する。
今後の課題	○園児数減少に伴う各種事業内容の検討。 ○運営形態の検討。 ○施設の老朽化による修繕等の対応。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	災害救助経費	
総合	基本目標	03 生活環境／環境にやさしく、安全・安心なむら
計画	施策	03 消防・防災対策の充実
	担当所属	01015002000000 福祉係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	30400100 災害救助経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	災害時応急救助に係る経費、赤十字奉仕団への活動補助金。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	赤十字奉仕団役員数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	49	49	48	48	45	0	0	
活動	指標名	赤十字奉仕団災害支援出動回数（累計）						単位	回
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	9	4	1	4	1	0	0	
活動	指標名	赤十字奉仕団研修会・訓練回数						単位	回
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	1	3	3	3	3	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・ 喬木村赤十字奉仕団活動補助金	150 千円
	・ 個別避難計画作成業務委託料	25 千円
	・ 災害時避難所物品クリーニング費用	14 千円
	・ 日赤活動資金口座振替手数料	7 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	231	227	211	441	196	809	479
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	231	227	211	440	809	479

6. 事業の成果・課題

成 果	○行方不明者捜索のため、地元奉仕団による炊き出しを1回行った。 ○水防訓練や救急法訓練を通じてスキルアップを図り、発災時の迅速な行動につなげられるよう研鑽を深めた。
村民等からの意見等	
今後の課題	○高齢化に伴い、役員のなり手が減少している中、少ない役員数でも活動が維持できるような体制を構築していく必要がある。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	保健衛生一般経費	
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	01 村民の健康づくりの推進
	担当所属	01015001000000 健康保険係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	10100100 保健衛生一般経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	保健衛生事業を円滑に推進するために、各種団体等への助成を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	薬物乱用指導員数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	1	1	1	1	1	0	0	
活動	指標名	食を考える会員数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	14	11	11	10	10	0	0	
活動	指標名	食を考える会活動回数（会議・学習会・事業）						単位	回
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	6	8	9	11	12	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・飯伊地区包括医療協議会負担金 1,751 千円 ・飯伊診療情報連携負担金 393 千円 ・食を考える会補助金 45 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	4,577	2,384	2,270	2,281	2,214	3,917	2,293
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	12	2	0
	一般財源	4,577	2,385	2,270	2,269	2,212	2,293

6. 事業の成果・課題

成 果	【飯伊包括医療協議会等負担金】 ○休日夜間に受診できる体制づくりに繋がっている。 【食を考える会】 ○定期的に学習を行い、学習した内容を活かし旬菜健康定食や食の学習会等の事業協力へ繋げている。
村民等からの意見等	
今後の課題	【飯伊包括医療協議会等負担金】 ・医師の高齢化により、診療体制の維持が課題になっている。 ・村内の医師確保も課題である。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	予防接種事業経費	
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	01 村民の健康づくりの推進
	担当所属	01015001000000 健康保険係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	10100100 予防接種事業経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	乳幼児期から高校3年生（18歳相当）の予防接種による感染症の流行の抑制及び高齢者のインフルエンザ、新型コロナ感染症、肺炎球菌の発症、重症化を防ぐ。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	ヒブワクチン接種率（五種混合にも含まれる。）						単位	%
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	98	100	98	100	95	0	0	
成果	指標名	小児用肺炎球菌予防ワクチン接種率						単位	%
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	100	100	98	100	95	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・ 予防接種委託料	23,938 千円
	・ 消耗品	40 千円
	・ 印刷製本費	53 千円
	・ 郵便料	227 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	18,567	14,772	16,468	15,004	24,258	31,209	18,255
財源内訳	国庫支出金	0	1,547	672	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	3,619	0
	一般財源	18,567	13,226	15,796	15,004	20,639	18,255

6. 事業の成果・課題

成 果	・定期接種A類：ほとんどのお子さんについて定期接種が終了しており、疾病予防に繋がっている。 ・定期接種B類：インフルエンザ・肺炎球菌に加え、R 6より新型コロナウイルス感染症が定期接種化されたが、混乱なく移行できた。
村民等からの意見等	
今後の課題	・定期接種の未接種者（主に小児）への接種勧奨。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	予防接種法に基づく事業である。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		保健事業経費					
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら					
計画	施策	01 村民の健康づくりの推進					
担当所属		01015001000000 健康保険係					
予算	会計	1 一般会計					
科目	科目	10100200 保健事業経費					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	健康増進法に基づき生活習慣病の予防のための健康診査を実施する。対象年齢は40歳未満及び後期高齢者。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	39歳以下受診者数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	131	117	114	105	101	0	0	
成果	指標名	20～39歳の受診者割合						単位	%
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	13.1	12.8	12.7	11.6	11.5	0	0	
成果	指標名	後期高齢者受診者数（集団健診）						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	224	205	229	249	254	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・基本健診委託料（基本健診・心電図・眼底検査）	2,699 千円
	・印刷製本費	44 千円
	・図書購入費	37 千円

5. 年度別事業費

（単位:千円）

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	3,122	7,170	7,809	2,687	2,825	3,273	2,976
財源内訳	国庫支出金	0	697	3,443	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	1,600	1,470	1,429	2,045	1,780	1,418
	一般財源	1,522	5,003	2,937	642	1,493	1,558

6. 事業の成果・課題

成 果	○39歳以下の受診者・割合が共にやや減少しているのは、消防団員の受診者が減ったためであった。（R5:19人⇒R6:12人）団員以外の受診者は増加している。（R5：86人⇒R6:89人） ○初めて健診を受けた方へ必ず健診結果説明を行い、継続受診に繋げている。
村民等からの意見等	
今後の課題	○若年期からの生活習慣病の発症予防を行うため、健診受診の定着と保健指導を目指す。職場健診受診の状況や健診結果の把握・保健指導等について実態把握をし、方法を検討する。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		健康増進事業経費					
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら					
計画	施策	01 村民の健康づくりの推進					
担当所属		01015001000000 健康保険係					
予算	会計	1 一般会計					
科目	科目	10100300 健康増進事業経費					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	生活習慣病発症・重症化予防のための保健指導・相談等を施す。	評価対応内容	
		問題点・課題等	特定保健指導について、協会健保被扶養者への関わりを検討。

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	肝炎ウイルス検査実施者						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	10	4	3	2	4	0	0	
活動	指標名	全訪問件数						単位	件
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	695	723	796	1,093	965	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・システム保守料	996 千円
	・システム使用料	803 千円
	・公用車車検料	108 千円
	・歯科健診委託料	90 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	2,070	5,184	1,942	2,056	2,325	3,930	2,280
財源内訳	国庫支出金	0	1,208	0	0	0	0
	都道府県支出金	529	524	536	535	527	567
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	67
	一般財源	1,541	3,452	1,406	1,521	3,379	1,646

6. 事業の成果・課題

成 果	○国の動向に対応したシステムを利用することで、住民の健（検）診結果を適切に管理し、二次加工することで課題を明確にし活動することができている。 ○R6年度は保健師減の体制であり、訪問件数がR5年度より128件減少。専門職が少ない状況ではあったが、重症化予防等必要な対象者へは担当者を明確にすることで保健指導を行うことができた。
村民等からの意見等	
今後の課題	○第三期健康増進計画に基づき取組みを進める。社会保険の方も含めた住民に対しての取組みを検討・実施する。R7年度より、協会けんぽ被扶養者への特定保健指導等取組みを実施する。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	がん検診推進事業経費（国庫）						
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら					
計画	施策	01 村民の健康づくりの推進					
	担当所属	01015001000000 健康保険係					
予算	会計	1 一般会計					
科目	科目	10100400 がん検診推進事業経費（国庫）					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	働き盛りの年代層のがんの早期発見と早期治療を目的に検診受診促進を図り、健康意識の普及を実施する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	子宮頸がん検診クーポン利用者割合						単位	%
	説明	利用者/対象者							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	12.5	4.8	16.0	12.8	7.7	0	0	
成果	指標名	乳がん検診クーポン利用者割合						単位	%
	説明	利用者/対象者							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	32.4	18.5	33.3	39.3	32.3	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・がん検診委託料（クーポン使用子宮頸がん検診、マンモ検診）	74 千円
	・印刷製本費	78 千円
	・郵便料	4 千円

5. 年度別事業費

（単位:千円）

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	168	103	139	177	158	259	299
財源内訳	国庫支出金	20	17	17	20	20	20
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	148	86	122	157	239	279

6. 事業の成果・課題

成 果	○クーポン券の送付により、受診のきっかけづくりに繋がっている（乳房では約3割受診）。 ○乳幼児健診、ママ講座等で受診勧奨を実施した。
村民等からの意見等	
今後の課題	○R6年度は体制の関係もあり受診再勧奨未実施であったためか、利用者割合は子宮頸がん検診約5ポイント減少、乳がん検診約7ポイント減少。国では現在20歳を子宮頸がん検診、40歳を乳房検診のクーポン券対象（補助対象）としている。学生等、村に実際に居住がない方も多いため、受診勧奨年齢等も含め検討。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	B:改善の必要がある
	B	B	B	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある 子宮頸がん検診については、村独自の受診勧奨を行う年齢等について検討。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		がん検診推進事業経費（村単）
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	01 村民の健康づくりの推進
担当所属		01015001000000 健康保険係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	10100500 がん検診推進事業経費（村単）

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	健康増進法に基づき、予防可能ながんの早期発見・早期治療を目的に、がん検診を実施する。	評価対応内容	平成29年度より前立腺がんの補助対象を拡大。
		問題点・課題等	・国指針で示された「がん検診受診を特に推奨する年齢」での健診受診率向上。 ・集団乳房検診を受けられなかった方への対応。

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	受診率の維持向上（胃・大腸）						単位	%
	説明	（胃集団検診受診者数＋大腸集団検診受診者数）／（胃検診対象者数＋大腸検診対象者数）							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	11.00	11.40	11.40	11.70	11.38	0	0	
成果	指標名	精検受診率の向上（胃・大腸）						単位	%
	説明	（胃検診精検受診者数＋大腸精検受診者数）／（胃検診精検対象者数＋大腸精検対象者数）							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	73.30	84.10	80.30	79.60	81.81	0	0	
成果	指標名	乳がん受診率（エコー・マンモグラフィ）						単位	%
	説明	（エコー村検診受診者数＋マンモ村検診受診者数）／（エコー検診対象者数＋マンモ検診対象者数）							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	21.9	20.6	22.9	19.4	22.2	0	0	
成果	指標名	前立腺がん検査受診者数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	227	210	227	213	188	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・各種がん検診委託料	6,765 千円
	・郵便料	157 千円
	・アピアランスケア助成金	80 千円

5. 年度別事業費

（単位:千円）

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	7,227	7,096	7,342	6,974	7,022	8,277	8,070
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	29	40	200
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	1,160	1,120	1,154	1,075	1,109	1,228
	一般財源	6,067	5,976	6,188	5,870	5,873	6,642

6. 事業の成果・課題

成 果	○検診受診によりがんの早期発見に繋がっている。R6:乳房1名、前立腺2名、疑い4名（大腸・肺・子宮・前立腺） ○受診率は横ばい。乳がん検診については2.3%伸びた。 ○精検受診率向上のため、はがきでの受診勧奨と関わる機会が多い国保加入者の未受診者名簿を作成し、地区担当が確認。乳房・子宮は100%、胃・大腸は昨年より1.5%上昇。精検受診や結果把握に繋がった方もいた。 ○アピアランスケア助成の申請4名（R5:4名）。
村民等からの意見等	
今後の課題	○検診受診率、精検受診率の向上。 ○R6年度はがんによる死亡・医療費の伸びが大きかったため、現状・実態についてR7年度村の窓口番組や広報誌で周知。また、R7年度は50代肺がん検診受診予定が無い者に対し、受診勧奨を検討。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	自殺対策事業経費	
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	01 村民の健康づくりの推進
	担当所属	01015001000000 健康保険係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	10100600 自殺対策事業経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	自殺の危険性の高い人の早期発見・早期対応を図るため、地域や職場で相談対応を行う担当者に対しうつ病等精神疾患の理解、対応についての学習会を実施する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	課を超えて連携をとっていく機会を検討。

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	学習回数						単位	回
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	1	1	1	2	0	0	
成果	指標名	自殺者数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	1	0	1	2	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・報償費 33 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	20	20	20	22	33	60	60
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	11	16	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	20	20	20	11	17	60

6. 事業の成果・課題

成 果	○職員間の事例検討学習を行い、対応に困る事例について共有・検討し、助言をいただくことで今後の関わりについての見通しを持つことができた。 ○ゲートキーパー研修の位置付けで、民生児童委員会にて精神障害の理解と支援についてお話いただき、理解を深めていただくことができた。
村民等からの意見等	
今後の課題	○今後も学習会の継続と、村の課題の共有や体制づくりについても検討していく。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	後期高齢者保健事業	
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	01 村民の健康づくりの推進
	担当所属	01015001000000 健康保険係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	10100700 後期高齢者保健事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	後期高齢者医療の被保険者に対し、人間ドックの費用助成や、生活習慣病重症化予防のための相談・保健事業を実施する。 国の補助事業「高齢者の保健事業と介護予防の一体的事業」の取り組みを行っている。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	後期高齢者人間ドック受診者数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	33	43	39	70	60	0	0	
活動	指標名	訪問人数（延べ）						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	60	291	416	414	360	0	0	
活動	指標名	健康教育						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	316	267	305	241	200	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・消耗品費	45 千円
	・燃料費	35 千円
	・人間ドック補助	900 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	1,210	992	968	1,451	1,039	1,167	1,189
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	446	734	712	368	604	1,189
	一般財源	764	258	256	1,083	563	0

6. 事業の成果・課題

成 果	○人間ドック受診者は60人となっている。 ○地区の学習会等で依頼により血圧測定し、血圧の基準値確認や家庭血圧測定の推奨をすることによって重症化予防に繋がっている。 ○介護と医療の一体的実施として保健事業を行っており、後期高齢者の健康維持に繋がっている。
村民等からの意見等	○地区で引き続き健康相談を実施してほしい。
今後の課題	○医療に繋がっていても、数値のコントロール不良者は多く、治療中断者もみられる。課題解決に向け、定期的・持続的に保健指導していく。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 ■完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	風しん対策事業	
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	01 村民の健康づくりの推進
	担当所属	01015001000000 健康保険係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	10101000 風しん対策事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和6年度	令和5年度評価結果	終了
事業概要	昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性に対して、予防接種法に基づき、風しん抗体検査・予防接種の勧奨を行う。当初令和元年から令和3年度末までの3年間の事業だったが令和6年度末まで延長となった。 風しん抗体の保有率をあげ、風しんの発症、重症化を防ぐとともに、風しんの流行を予防する。	評価対応内容	令和2年度以降は抗体検査及び予防接種が未実施の対象者に向けてクーポンを発行した。
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	対象者の風しん抗体検査実施率(抗体検査実施数/クーポン券発行者数)						単位	%
	説明	令和元(平成31)年度よりはじまる							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	80.50	18.30	61.40	62.90	66.38	0	0	
成果	指標名	風しん抗体検査陰性の者のワクチン接種率(ワクチン接種者数/風しん抗体検査陰性者数)						単位	%
	説明	令和元(平成31)年度よりはじまる							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0.00	62.00	83.50	87.70	88.76	0	0	
成果	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
成果	指標名								
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・抗体検査委託料	132 千円
	・予防接種委託料	81 千円
	・印刷製本費	30 千円
	・郵便料	40 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

		令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
財源内訳	事業費	1,794	670	476	368	303	0	0
	国庫支出金	684	600	232	59	154	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	1,110	71	244	309	149	0	0

6. 事業の成果・課題

成 果	・風しん抗体検査に応じて予防接種を実施することで、対象世代の抗体保有率引き上げができています。 ・事業の最終年となり、対象者にクーポンの発送に加え、最終年の勸奨はがきを送付することで抗体検査実施者が前年に比べ増加した。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	A	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	終了
	判断理由
	事業の終了による。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規

■完了

■実施対象

■評価対象

■施策対象

事務事業名	新型コロナウイルスワクチン接種事業	
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	01 村民の健康づくりの推進
	担当所属	01015001000000 健康保険係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	10101300 新型コロナウイルスワクチン接種事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和6年度	令和5年度評価結果	終了
事業概要	新型コロナウイルスワクチン接種が適正に執行されるための接種券の送付、予約受付、ワクチン調整等を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	新型コロナワクチン接種者数（年度末）						単位	%
	説明	2回目接種者数（割合）							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	33.00	92.60	86.30	0.00	0.00	0	0	
活動	指標名	新型コロナワクチン接種者数（年度末）						単位	%
	説明	3回目接種者数（割合）							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0.00	92.40	75.91	0.00	0.00	0	0	
活動	指標名	新型コロナワクチン接種者数（年度末）						単位	%
	説明	4回目接種者数（割合）							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0.0	54.4	57.4	0.0	0.0	0	0	
活動	指標名	新型コロナワクチン接種者数（年度末）						単位	%
	説明	2価ワクチン接種者数（割合）							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0.0	0.0	53.5	0.0	0.0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・予防接種委託料	8 千円
	・償還金	3,301 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	3,055	39,531	33,820	18,160	3,309	0	0
財源内訳	国庫支出金	3,055	39,531	30,255	14,414	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	3,565	3,746	3,309	0

6. 事業の成果・課題

成 果	・令和5年度末で臨時接種事業は終了しているが、請求が遅れる国保連経由の接種費と国庫金の確定に伴う償還を行った。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	終了
	判断理由
	令和5年度で臨時接種事業終了済み

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		妊婦健康診査支払事業経費					
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら					
計画	施策	03 健やかな子どもの成長の支援					
担当所属		01015001000000 健康保険係					
予算	会計	1 一般会計					
科目	科目	10300200 妊婦健康診査支払事業経費					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和 6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	母子保健法に基づき、母子の健康を保持増進するため妊婦健康診査を安心して受診できるよう健康診査料を助成する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	妊婦健診助成券交付件数						単位	件
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	42	31	29	44	27	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・妊婦健診委託料、妊婦歯科健診委託料	4,315 千円
	・県外妊婦一般健診補助	5 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

		令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費		4,601	3,431	3,031	3,511	4,343	4,783	4,721
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	10	5
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	2	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	4,601	3,431	3,031	3,511	4,343	4,771	4,716

6. 事業の成果・課題

成 果	○妊婦健診の受診により、母子の健康維持と安心・安全な出産に繋げることが出来た。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	母子衛生関係経費	
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	03 健やかな子どもの成長の支援
	担当所属	01015001000000 健康保険係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	10300300 母子衛生関係経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	母子保健法・健やか親子21等に基づき、親と子が健やかに暮らせるよう乳幼児健診、母乳相談、不妊症・不育症治療費の助成を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	出生数の減少

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	C.協働共創によるSDGs推進

3. 指標の推移

成果	指標名	乳幼児健診相談参加率						単位	%
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	100.0	98.0	98.3	98.6	98.6	0	0	
成果	指標名	産前妊婦訪問・相談の割合						単位	%
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	25.0	100.0	100.0	100.0	97.1	0	0	
活動	指標名	不妊治療助成件数						単位	件
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	1	2	2	6	8	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・賃金（乳幼児健診医師・助産師・保健師）	1,859 千円
	・委託料（母乳相談、産後健診、乳幼児健診、股関節脱臼検診）	1,365 千円
	・不妊治療助成金	561 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	2,320	2,669	3,047	3,391	4,054	3,343	4,466
財源内訳	国庫支出金	596	647	569	887	1,165	1,011
	都道府県支出金	0	0	0	0	125	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	1,724	2,022	2,478	2,504	2,889	3,455

6. 事業の成果・課題

成 果	○親と子が健康に生活できるよう保健師、栄養士等による健診、相談体制ができている。また、教育委員会担当者や発達支援職員と連携し支援に繋がっている。 ○乳幼児健診欠席者は、翌年度や個別対応を行い全対象者へ関わるができている。 ○産前妊婦訪問・相談で、出産日が早まり1名実施することができなくなったためポイント減となった。 ○不妊治療助成件数は年々増加している。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	村営墓地事業	
総合	基本目標	02 社会基盤／住みたいと思える生活環境の整ったむら
計画	施策	02 住環境の整備
	担当所属	01016001000000 環境林務係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	20200100 村営墓地事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	村営墓地の維持管理を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・霊園会員の高齢化に伴い会の在り方検討 ・墓じまいを希望する会員へ対応 ・集営墓地の整備必要性に関する検討

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	北霊園						単位	区画
	説明	全105区画中の利用区画							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	102	102	104	101	101	0	0	
活動	指標名	郭霊園						単位	区画
	説明	全74区画中の利用区画							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	72	72	71	68	67	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・光熱水費	62 千円
	・トイレ清掃委託料	20 千円
	・使用料還付（北1区画・郭1区画）	175 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	102	160	341	546	271	131	315
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	107	0	0	0
	一般財源	102	161	234	546	121	315

6. 事業の成果・課題

成 果	○令和6年度は、霊園会会員の高齢化や熱中症への恐れから、共同作業（草刈り）をシルバー人材センターへ委託し実施した。
村民等からの意見等	○霊園会の共同作業は、引き続きシルバー人材センターへ委託を望む意見が多い。 ○村外へ転出していてなかなか管理ができない、村内在住の知人がおらず管理人の設定ができないという使用者がいる。
今後の課題	○残り区画（北霊園4区画・郭霊園7区画）の使用許可及び管理を行う。 ○今後の共同作業の継続方法や、年会費の金額設定及び墓じまい対応について検討する。 ○使用者のマナーが悪い焼却炉の運用方法について検討する。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	合併処理浄化槽経費						
総合	基本目標	02 社会基盤／住みたいと思える生活環境の整ったむら					
計画	施策	04 上・下水道の整備					
	担当所属	01016002000000 上下水道係					
予算	会計	1 一般会計					
科目	科目	20400100 合併処理浄化槽経費					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	集合処理区域外において、合併処理浄化槽を普及し生活排水処理を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・老朽化した機器の適正な修繕への支援

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	浄化槽の接続率						単位	%
	説明	個別処理区域における合併処理浄化槽の設置割合							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	90.94	90.99	91.76	92.65	92.89	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・浄化槽設置修繕補助金 新規設置 2基	664 千円
	・浄化槽設置修繕補助金 更新設置 0基	0 千円
	・浄化槽設置修繕補助金 付帯設備修繕 19基	456 千円
	・浄化槽法定検査費（11条） 338基	1,722 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	3,120	1,782	4,138	4,541	3,047	4,864	4,853
財源内訳	国庫支出金	313	110	0	110	220	110
	都道府県支出金	313	293	0	110	221	110
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	2,494	1,379	4,138	4,321	2,606	4,633

6. 事業の成果・課題

成 果	新規設置2基、本体修繕1基、付帯設備修繕19基の改修等に対し補助金支出を行い、公共水域の水質保全の向上に寄与することができた。 法定検査費用の公費負担により、下水道利用者と負担差の縮小に寄与できた。
村民等からの意見等	
今後の課題	補助金制度のさらなる周知を行うことで独居高齢者や高齢者世帯の接続率向上を図る。 機器の老朽化に伴う修繕が適正に行われるかについてが今後の課題である。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	B	B	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない 11条法定検査費用の公費負担及び下水道使用料の段階的値上げにより経費格差が是正された。

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	廃棄物処理事業	
総合	基本目標	03 生活環境／環境にやさしく、安全・安心なむら
計画	施策	01 循環型社会の形成
	担当所属	01016001000000 環境林務係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	30100100 廃棄物処理事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	ごみの分別収集、運搬及び処理を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・ごみの分別徹底及び減量化の推進 ・プラ製品分別収集開始に関する対応 ・自治会未加入者のごみの出し方への対応検討

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	燃やすごみ排出量						単位	t
	説明	火災ごみを除いた、燃やすごみの委託収集量							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	737.00	713.28	713.63	664.07	593.77	0	0	
活動	指標名	資源紙排出量						単位	t
	説明	中間処理施設処理量（単年度）							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	19.09	14.64	13.79	12.55	13.57	0	0	
活動	指標名	プラ資源排出量						単位	t
	説明	中間処理施設処理量（単年度）							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	52.85	53.46	52.55	51.90	55.47	0	0	
活動	指標名	金物排出量						単位	t
	説明	中間処理施設処理量（単年度）							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	22.64	19.05	17.71	16.16	14.78	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・可燃ごみ収集運搬委託	6,336 千円
	・その他資源・不燃・有害ごみ等収集運搬委託	16,842 千円
	・村専用袋購入	1,337 千円
	・ごみカレンダー印刷費	313 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	16,812	16,225	21,348	25,188	25,119	30,507	26,552
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	6,916	8,673	8,786	7,868	8,375	8,284
	一般財源	9,896	7,553	12,562	17,321	22,132	18,268

6. 事業の成果・課題

成 果	○村内福祉施設の一部事業者が燃やすごみを事業系ごみとして処理を開始したこと、火災ごみが発生するような火災が無かったこと、およびプラ資源ごみの収集回数増加に伴う収集量増加により、燃やすごみの排出量が大幅に削減された。
村民等からの意見等	○分別をせず、無記名排出のため収集もされないごみが残ったままになっていることへの対応について環境委員等から問い合わせがある。 ○自治会管理のゴミステーションに対する自治会未加入者のごみ排出のあり方に関する声がある。
今後の課題	○従来燃やすごみであったプラスチック製品のプラ資源ごみへの排出促進により、燃やすごみ排出量の更なる削減を目指す。 ○燃やすごみやプラ資源ごみへのリチウムイオン電池等の混入を防ぐため、同電池等の排出機会を設け適正な分別を促す。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		環境一般経費
総合	基本目標	03 生活環境／環境にやさしく、安全・安心なむら
計画	施策	01 循環型社会の形成
担当所属		01016001000000 環境林務係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	30100200 環境一般経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	燃やすゴミ、し尿の広域処理に係る費用負担と環境保護対策を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・環境美化運動の実施方法に対する検討 ・狂犬病予防法特例制度への参加検討 ・事業系廃棄物の適正な処理への対応

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	燃やすごみ排出量						単位	t
	説明	火災ごみを除く、燃やすごみの委託収集量							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	737.00	713.28	713.63	664.07	593.77	0	0	
活動	指標名	し尿処理量						単位	t
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	256.61	158.73	240.71	219.14	213.81	0	0	
活動	指標名	浄化槽汚泥処理量						単位	t
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	648.00	511.70	421.62	388.03	444.64	0	0	
活動	指標名	犬の登録数						単位	頭
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	313	313	304	302	282	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・ごみ中間処理施設（稲葉クリーンセンター）負担金	27,292 千円
	・し尿処理施設（飯田竜水園）負担金	14,714 千円
	・ゴミステーション更新設置補助（伊久間区）	132 千円
	・猫の不妊去勢手術費補助	105 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	35,974	36,569	40,565	40,830	43,010	43,982	40,956
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	239	406	228	308	360	226
	一般財源	35,735	36,164	40,337	40,522	42,829	40,730

6. 事業の成果・課題

成 果	○令和6年度は村内福祉施設の一部にて、発生した燃やすごみを事業系ごみとして処理する対応を開始したことから、燃やすごみ総量は前年度に比べ70.3 t 減少した。 ○排出マナーの悪いゴミステーションに対して村保有の監視カメラを設置・運用することで、不適正な排出の抑制につながった。 ○猫の不妊去勢手術費補助制度に対して22件・28頭分（内野良猫6頭）の申請があり、不妊去勢手術の促進に一定の効果があつたと思われる。
村民等からの意見等	○全村一斉美化運動について、現状組合未加入者の参加がほとんどないことから、その実施方法について検討する。
今後の課題	○稲葉クリーンセンターの炉の維持等を目的とした燃やすごみの減量について、周辺自治体とも情報共有しながら、ブラ資源や紙資源ごみの混入に対する分別徹底のための啓発に努める。 ○村内事業所に対し、事業系ごみの適正な分別と排出についての啓発に努める。 ○マイクロチップの装着等の義務化に係る狂犬病予防法特例制度への参加について、県と市町村の動向を確認しながら検討する。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	脱炭素・循環型社会推進事業	
総合	基本目標	03 生活環境／環境にやさしく、安全・安心なむら
計画	施策	01 循環型社会の形成
	担当所属	01016001000000 環境林務係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	30200100 脱炭素・循環型社会推進事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	令和4年4月1日付で宣言した喬木村ゼロカーボン宣言に基づき、脱炭素社会の構築に向けた取り組みを推進する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・温暖化防止計画に基づく具体的な施策展開の検討

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	太陽光発電設備設置補助件数						単位	件
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	5	13	15	9	11	0	0	
活動	指標名	蓄電池設置補助件数						単位	件
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	9	11	23	9	15	0	0	
	指標名	太陽熱温水器設置補助件数						単位	件
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	2	2	4	0	4	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・地域脱炭素移行・再エネ推進交付金事業計画書等作成業務委託	5,522 千円
	・太陽光発電システム設置補助 11件	1,073 千円
	・蓄電池設置補助 15件	1,800 千円
	・太陽熱温水器設置補助 4件	200 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

		令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
財源内訳	事業費	18	20	8,226	15,487	9,099	10,198	6,775
	国庫支出金	0	0	0	8,000	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	18	20	8,226	7,487	9,099	10,198	6,775

6. 事業の成果・課題

成 果	○令和5年度に策定した地球温暖化防止実行計画（区域施策編）に基づき、村内の脱炭素化を促進するため、事業計画の作成や村補助制度の拡充について検討した。村補助制度は、既存の制度を拡充・一部新設し、ゼロカーボン推進補助金として予算化を行った。 ○「いいむす21」への加盟に向け取り組み宣言を行うとともに、取り組み目標・方針について、地球温暖化防止実行計画（事務事業編）の概要を合わせて職員向けの周知を行った。
村民等からの意見等	
今後の課題	○地球温暖化防止実行計画（区域施策編）に基づき、温室効果ガス排出削減のための具体的施策を引き続き検討する。 ○令和7年度より拡充するゼロカーボン推進補助金の村民・村内事業者向けのPRを積極的に行う。 ○「いいむす21」については、令和6年度に行った宣言に基づき取り組みを行い、審査の上正式な加盟を行う。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		処分場管理経費					
総合	基本目標	03 生活環境／環境にやさしく、安全・安心なむら					
計画	施策	01 循環型社会の形成					
担当所属		01016001000000 環境林務係					
予算	会計	1 一般会計					
科目	科目	30100100 処分場管理経費					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	一般廃棄物最終処分場の維持管理を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・一般廃棄物最終処分場長寿命化に向けた維持管理

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	埋立ごみ処分量						単位	m ³
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	54	52	50	48	48	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・水質検査手数料	1,452 千円
	・水処理施設管理委託料	2,805 千円
	・非常用通報装置更新工事	935 千円
	・汚水ポンプ更新工事	242 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

		令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費		10,209	10,246	8,705	7,720	8,135	8,828	8,595
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	10,209	10,247	8,705	7,720	8,135	8,828	8,595

6. 事業の成果・課題

成 果	○処分場への埋立作業・水処理施設の維持管理を適正に行うことで、水質検査に異常なく、安全な施設維持ができた。 ○水処理施設の非常用通報装置の更新により、異常発生時への対応が継続して行えるようになった。 ○計装用コンプレッサー・汚水ポンプの更新を行うことで、施設の長寿命化が図られた。
村民等からの意見等	
今後の課題	○機器類の更新を進めることで施設の長期間使用に努める。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	水道事業経費	
総合	基本目標	02 社会基盤／住みたいと思える生活環境の整ったむら
計画	施策	04 上・下水道の整備
	担当所属	01016002000000 上下水道係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	20400100 水道事業経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	班状歯の治療関連業務及び、基準に基づく水道事業会計への繰り出しの実施。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・基準外繰り出しへの対応

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	有収率						単位	%
	説明	収入になった水量／作った水量							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	91.60	92.60	83.80	89.30	86.47	0	0	
成果	指標名	経費回収率						単位	%
	説明	供給単価／給水原価							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	108.34	104.08	80.67	81.32	72.02	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・斑状歯 治療2名	645 千円
	・水道事業出資金	19,829 千円
	・水道事業補助金	2,962 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	17,313	17,960	25,357	25,756	23,436	21,836	20,314
財源内訳	国庫支出金	0	99	0	4,500	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	2,904	0	0	0
	一般財源	17,313	17,861	22,453	21,256	23,436	20,314

6. 事業の成果・課題

成 果	○漏水の多発により有収率は2.83ポイント減少し86.47%となった。（漏水修繕工事33件実施） ○斑状歯治療（2名）の補償を行うことができた。 ○収益的収支に対する補助金及び資本的収支に対する出資金を事業会計に繰出すことで円滑な事業経営に資することができた。
村民等からの意見等	
今後の課題	○人口減少に伴い料金収入の減少も見込まれるが、経営状況を踏まえながら適正な料金を設定していく。（下水道料金改定完了の令和8年度以降における水道料金のあり方について、今年度も検討を行う。） ○高速交通開通に伴う水源への影響を注視し安全な水の確保に向けた取り組みを行う。 ○経営戦略や水道ビジョンの策定を基に事業を実施し、適正な繰出を行う。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	必要な事業であるため

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	農業委員会運営経費	
総合	基本目標	04 産業／産業と雇用を交流で生み出すむら
計画	施策	01 地域特性を活かした農業振興
	担当所属	01017001000000 農政係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	40100100 農業委員会運営経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	農地法、農業経営基盤強化法に基づく法令審査及び農業生産力の拡大に向けた農業振興策の立案に関する経費。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	農業委員・農地利用最適化推進委員数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	15	15	15	15	15	0	0	
活動	指標名	農地法第3条（農地の所有権等の権利移動）許可件数						単位	件
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	10	6	11	23	17	0	0	
活動	指標名	農地法第4条・5条（農地等の転用）許可件数						単位	件
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	32	29	24	25	35	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・委員報酬	6,078 千円
	・需用費（消耗品等）	266 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	6,142	6,001	7,161	6,801	7,653	7,508	7,011
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	1,835	1,951	2,362	2,730	2,532	2,599
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	138	126	198	170	326	214
	一般財源	4,169	3,924	4,601	3,901	4,650	4,198

6. 事業の成果・課題

成 果	○地域計画の策定にあたり各担当委員が地域内の調整役となり話し合いの場を設け、年度末までに計画を策定することができた。
村民等からの意見等	○地域と役場とのパイプ役であり補助金の申請など補助してくれて助かっている。 ○遊休農地になる前に担い手へ引き継ぐための声掛けを行ってくれたのでスムーズに移譲ができた
今後の課題	○農業委員会として遊休農地対策として有効な手段の検討・実証を行いたい ○農業委員・最適化推進委員が各地区で活躍しているが、活動報告数が少ない

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	A	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規

□完了

■実施対象

■評価対象

■施策対象

事務事業名	農業総務一般経費	
総合	基本目標	04 産業／産業と雇用を交流で生み出すむら
計画	施策	01 地域特性を活かした農業振興
	担当所属	01017001000000 農政係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	40100100 農業総務一般経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	農政関係協議会への参加及び公用車・就農住宅管理等の一般的経費。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		

4. 事業内容

令和6年度	需用費（消耗品費、燃料代）	18 千円
	負担金	141 千円
	手数料	103 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	364	182	427	323	586	900	815
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	30	30
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	9	111	102	3	3
	一般財源	364	174	316	221	867	782

6. 事業の成果・課題

成 果	・南信州伝統野菜協議会へ加入し近隣町村と協力して伝統野菜を販売し普及を図る取り組みを行った。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	農政関係協議会や公用車管理に必要な経費のため。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		農地管理システム関係経費					
総合	基本目標	04 産業／産業と雇用を交流で生み出すむら					
計画	施策	01 地域特性を活かした農業振興					
担当所属		01017001000000 農政係					
予算	会計	1 一般会計					
科目	科目	40100300 農地管理システム関係経費					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	農地管理をシステム上で行うための経費	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		

4. 事業内容

令和6年度	・農地農家台帳システム更新委託料	660 千円
	・農地農家台帳課税情報突合業務委託料	165 千円
	・農地利用状況調査支援システム委託料	660 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	0	0	27,173	2,796	1,696	2,206	1,697
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	6,929	533	465	448
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	3,000	150	364	150
	一般財源	0	0	17,244	2,113	867	1,099

6. 事業の成果・課題

成 果	○農地利用状況調査にタブレットを導入したことにより、効率よく実施ができた
村民等からの意見等	
今後の課題	○農地利用状況調査結果を活用して、遊休農地対策や利用集積につなげていく

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		遊休農地対策事業補助金					
総合	基本目標	04 産業／産業と雇用を交流で生み出すむら					
計画	施策	01 地域特性を活かした農業振興					
担当所属		01017001000000 農政係					
予算	会計	1 一般会計					
科目	科目	40100200 遊休農地対策事業補助金					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	拡大
事業概要	遊休農地の解消、防止するための補助を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	高齢化等により、毎年遊休農地が発生している

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	有害鳥獣防護柵設置事業補助金						単位	件
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	4	2	1	1	8	0	0	
活動	指標名	小規模土地改良事業補助金						単位	件
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	8	4	2	1	0	0	0	
活動	指標名	農地流動化事業補助金						単位	件
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	59	45	46	67	40	0	0	
活動	指標名	遊休農地利活用事業補助金						単位	件
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	2	2	4	3	7	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・有害鳥獣防護柵設置事業補助金	474 千円
	・遊休農地利活用事業補助金	326 千円
	・農地流動化事業補助金	463 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

		令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費		2,245	1,272	908	1,035	1,263	2,090	1,970
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	2,245	1,272	908	1,035	1,263	2,090	1,970

6. 事業の成果・課題

成 果	○有害鳥獣防護柵設置事業についてはR6から補助率を30%から50%へ引き上げを行い、前年度から7件補助件数が増え、有害鳥獣対策に一定の効果があつた。
村民等からの意見等	○改植の際に老木の抜根に係る費用と景観作物の作付についての補助を行ってほしいとの声があり、R7から抜根に係る経費と景観作物の作付に係る経費の補助をする。
今後の課題	○農業者が高齢化により減少していく中で遊休農地発生防止のために集落で抱える問題について、地域計画を基に人と農地の問題を解決していく必要がある。 ○有害鳥獣による農作物被害が増加していることから、全村の被害状況の把握と農作物を守るための対策が必要となる。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		農業振興事業補助金					
総合	基本目標	04 産業／産業と雇用を交流で生み出すむら					
計画	施策	01 地域特性を活かした農業振興					
担当所属		01017001000000 農政係					
予算	会計	1 一般会計					
科目	科目	40100500 農業振興事業補助金					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和 6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	担い手の確保、農業生産額の向上に向けた補助を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	農業用施設設置費用補助金						単位	棟
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	1	3	3	2	2	0	0	
活動	指標名	土壌分析等導入支援						単位	件
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	62	56	49	58	65	0	0	
活動	指標名	果樹共済加入推進対策支援						単位	件
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	26	25	21	27	20	0	0	
活動	指標名	野菜価格安定対策支援						単位	件
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	90	88	80	82	84	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	農業用施設設置費用補助金	278 千円
	農業経営収入保険加入促進対策	265 千円
	畜産飼料高騰対策支援事業補助金	4,700 千円
	農業者経営支援事業補助金	4,310 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

		令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費		6,828	12,358	13,390	8,809	11,807	5,905	4,020
財源内訳	国庫支出金	0	10,320	10,883	6,632	9,011	0	0
	都道府県支出金	0	0	2	2	1	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	6,828	2,039	2,505	2,175	2,796	5,905	4,020

6. 事業の成果・課題

成 果	○農業用施設設置費用補助金では2件の申請があり、生産額の向上に一定の効果があつた。 ○物価や飼料代の影響を受ける農家の支援として畜産飼料高騰対策支援を9件、農業経営者支援を275件を行い農業経営の継続を支援した。
村民等からの意見等	○複数の農家から農業機械購入に対する補助を行ってほしいとの声があり、R7から農業用機械購入補助金の新設をする。
今後の課題	○農業者から補助金拡大の声が挙がっているため、引き続き検討していく必要がある。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	拡大
	判断理由
	農業生産額向上・遊休農地の解消のために農業用機械購入補助金の新設をする。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	農業次世代人材投資事業	
総合	基本目標	04 産業／産業と雇用を交流で生み出すむら
計画	施策	01 地域特性を活かした農業振興
	担当所属	01017001000000 農政係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	40100600 農業次世代人材投資事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和 6年度 ～ 令和 7年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	R3年度までに採択された新規就農者の経営安定を目的とする国庫事業の経費。 【補助内容】 150万円（120万円）/年を就農後5年間新規就農者へ交付し、経営の確立を支援する事業。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	対象者						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	3	5	5	5	5	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	補助金	6,285 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	4,500	7,500	7,500	7,200	6,285	2,400	0
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	4,500	7,500	7,500	7,200	2,400	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0	0	0

6. 事業の成果・課題

成 果	○現在の対象者は5名（いちご・きゅうり・トマト・市田柿） ○新規就農者は経営が不安定であることから当事業による新規就農者支援としての効果は高い。
村民等からの意見等	
今後の課題	○新規就農者の初期経営安定のため積極的な活用をするが、申請から交付期間5年+5年の10年間農業従事が必要である。離農の場合は返還が必要なことから、意欲・経営力のある農業者の見極めと育成が重要である。 ○R4年度からの新規就農者支援は「新規就農者育成総合対策」で実施している。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	多面的機能支払交付金事業	
総合	基本目標	04 産業／産業と雇用を交流で生み出すむら
計画	施策	01 地域特性を活かした農業振興
	担当所属	01017001000000 農政係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	40100700 多面的機能支払交付金事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	農地・水路等の維持管理及び農村環境の保全活動を行う活動組織の支援を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	活動組織数						単位	団体
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	3	3	3	3	3	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・活動組織への交付金 6,497 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	6,651	6,658	6,404	6,458	6,497	7,398	7,398
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	5,088	4,993	4,803	4,843	5,547	5,548
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	1,563	1,665	1,601	1,615	1,851	1,850

6. 事業の成果・課題

成 果	○ 3 組織（小川下平・伊久間・帰牛原）で 1 1 7 ha の協定面積となっている ○ 農用地保全を実施するために非常に有効な事業である
村民等からの意見等	○ 農業用施設の修繕維持に効果的な事業である ○ 会計、記録等の事務負担が大きい
今後の課題	○ 各組織共に高齢化や事務負担が課題となっている ○ 今後も継続できるよう、組織で困難であると感じることを整理していく ○ 環境に配慮した取り組み、スマート農業への支援の検討

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A: 十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A: 十分貢献している B: 一部貢献している C: あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A: 適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A: 適正な水準である B: 節減できる余地が一部ある C: 節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A: 適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A: 適切な方法である B: 改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z: 負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A: 適正 B: 一部見直しが必要 C: 全面見直しが必要 Z: 負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規

□完了

■実施対象

■評価対象

■施策対象

事務事業名	中山間地域等直接支払交付金事業	
総合	基本目標	04 産業／産業と雇用を交流で生み出すむら
計画	施策	01 地域特性を活かした農業振興
	担当所属	01017001000000 農政係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	40100800 中山間地域等直接支払交付金事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	中山間地域の農用地等の維持管理を行う集落に交付金を交付する。 【補助内容】 農業生産条件が不利な中山間地域等において、集落を単位として農用地を維持管理していくための協定を結び、一定額の交付金を受けることができる事業。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・高齢化による担い手不足で、第6期対策以降の協定の締結が難しい集落がある。

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	集落協定数						単位	集落
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	11	11	11	11	11	0	0	
活動	指標名	協定面積						単位	ha
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	26	26	26	26	26	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・活動補助金（11集落）	5,375 千円
	・委員謝金	32 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	5,639	5,576	5,611	5,444	5,407	5,436	5,460
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	4,191	4,153	4,090	4,050	4,091	4,060
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	171	0	0	0
	一般財源	1,448	1,424	1,350	1,394	1,354	1,400

6. 事業の成果・課題

成 果	○第5期対策が最終年となり、11集落で26haの農地の保全を行った。
村民等からの意見等	○協定農用地内の担い手不足や事務的負担からR7年度から始まる第6期対策は集落での活動が実施できないとの意見が一部集落から挙げられている。（名平島・大沢）
今後の課題	○集落協定の一部で担い手が不足している地域があるため、担い手の育成が必要である。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

			□新規	□完了	■実施対象	■評価対象	■施策対象
事務事業名		経営所得安定対策等推進事業					
総合	基本目標	04 産業／産業と雇用を交流で生み出すむら					
計画	施策	01 地域特性を活かした農業振興					
担当所属		01017001000000 農政係					
予算	会計	1 一般会計					
科目	科目	40101500 経営所得安定対策等推進事業					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和 6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	経営所得安定対策及び水田活用の直接支払交付金の実施に必要な事務経費。 【補助内容】 主食用米の生産調整を前提として、水田を麦や大豆、地域の戦略作物に活用する場合、国から直接交付される事業。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	申請件数						単位	件
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	98	92	87	96	93	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・会計年度任用職員報酬	80 千円
	・委員報酬（配布回収、現地確認、会議出席）	237 千円
	・印刷製本費	14 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

		令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費		329	299	361	373	331	643	529
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	329	299	361	373	331	491	527
	一般財源	0	0	0	0	0	152	2

6. 事業の成果・課題

成 果	○経営所得安定対策及び水田活用の直接支払交付金に係る申請書の配布回収、水田転作の現地確認を実施した。
村民等からの意見等	
今後の課題	○R9年度以降については、米政策をはじめとした農業者に対する支援体制が見直されるため国の動向に注視する必要がある。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		新規就農者育成総合対策					
総合	基本目標	04 産業／産業と雇用を交流で生み出すむら					
計画	施策	01 地域特性を活かした農業振興					
担当所属		01017001000000 農政係					
予算	会計	1 一般会計					
科目	科目	40102100 新規就農者育成総合対策					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度～令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	令和6年度以降に採択された新規就農者の経営安定を目的とする国庫事業の経費。 【補助内容】 ・経営開始資金 150万円/年を就農後3年間新規就農者へ交付し、経営の確立を支援する事業。 ・経営発展支援事業 就農2年目までの就農者の農業用機械・施設の導入に対し3/4補助を行う事業。（上限500万円）	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	対象者							単位	人
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	1	5	7	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		

4. 事業内容

令和6年度	・経営発展支援事業	6,035 千円
	・経営開始資金	9,750 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

		令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費		0	0	1,892	14,067	15,785	18,750	7,500
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	14,067	15,784	18,750	7,500
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	685	0	0	0	0
	一般財源	0	0	1,207	0	1	0	0

6. 事業の成果・課題

成 果	○現在の対象者は7名（きゅうり・市田柿・いちご・花き） ○就農初期は経営が不安定であることから当事業による新規就農者支援としての効果は高い。
村民等からの意見等	
今後の課題	○申請から交付期間3年+5年の8年間農業従事が必要である。離農の場合は返還が必要なことから、意欲・経営力のある農業者の見極めと育成が重要である。 ○現在、村では柿畑が確保しづらい状況になっているため、関係機関と連携をし新規就農者の支援を行っていく必要がある。 ○近年全国的に要望が増加しており、国の予算不足により要望者全員が採択されない事例が出ている。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

■新規

□完了

□実施対象

□評価対象

□施策対象

事務事業名	農地利用効率化等支援交付金事業	
総合	基本目標	04 産業／産業と雇用を交流で生み出すむら
計画	施策	01 地域特性を活かした農業振興
	担当所属	01017001000000 農政係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	40102200 農地利用効率化等支援交付金事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和6年度	令和5年度評価結果	
事業概要	経営改善の取組に必要な農業用機械・施設の導入を支援する国庫事業の経費。 【補助内容】 農業用機械・施設の導入に対して5.5/10以内で補助する事業。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

	指標名	対象者						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	1	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・農地利用効率化等支援交付金 3,115 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	0	0	0	0	3,115	0	0
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0	0	0

6. 事業の成果・課題

成 果	○新規就農者育成総合対策のうち、経営発展支援事業の要望が例年より全国的に多く、採択がされなかった者に対して、県が特例で補助率を上乗せして当事業の補助を行った。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
			A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
			A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
			A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
			Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	村単農業施設改良事業	
総合	基本目標	04 産業／産業と雇用を交流で生み出すむら
計画	施策	01 地域特性を活かした農業振興
	担当所属	01019002000000 建設係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	40100100 村単農業施設改良事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	農業用施設等の整備を行う	評価対応内容	
		問題点・課題等	農業用施設の老朽化対策を行うこと。

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	A.小拠点作り推進と交通網活用

3. 指標の推移

活動	指標名	地元補助件数						単位	件
	説明	材料支給4件 農業用施設等整備事業補助金3件							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	6	5	7	17	7	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・水路整備工事 村道103号線 阿島北	23,144 千円
	・農業施設地元工事補助金 7件	1,428 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	15,160	34,197	10,368	10,825	29,230	16,211	25,000
財源内訳	国庫支出金	1,683	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	29,700	5,800	0	6,600	0
	その他	765	3,315	1,077	1,132	2,625	500
	一般財源	12,712	1,182	3,491	9,693	6,986	24,500

6. 事業の成果・課題

成 果	○水路整備工事（村道103号線 阿島北）23,144千円 この水路の整備を行い、上流域でより多く排水を分散できるように整備することができた。
村民等からの意見等	○農業用施設の老朽化に伴い、維持管理が大変である。
今後の課題	○農業用施設の老朽化による維持管理対策をしていくこと。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	B	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	緊急性・重要性を考慮しながら、農業用施設の維持管理を継続的に実施していく。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	土地改良事業関係経費	
総合	基本目標	04 産業／産業と雇用を交流で生み出すむら
計画	施策	01 地域特性を活かした農業振興
	担当所属	01017001000000 農政係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	40100200 土地改良事業関係経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	小渋川土地改良区への賦課金・負担金に係る経費	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	小渋川土地改良区喬木地区受益者数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	633	623	623	618	616	0	0	
活動	指標名	小渋川土地改良区喬木地区賦課面積						単位	ha
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	195	192	191	190	187	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・小渋川土地改良区経常賦課金（維持管理助成）	1,417 千円
	・小渋川土地改良区経常負担金（地区協議会助成金）	2,869 千円
	・県営かんがい排水事業（県営事業）	2,632 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	6,942	7,181	4,900	6,304	6,918	9,814	7,285
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	6,942	7,182	4,900	6,304	9,814	7,285

6. 事業の成果・課題

成 果	○県営かんがい排水事業により、老朽化した幹線水路等の改修を実施できている
村民等からの意見等	○受益地内の農業者にとっては有意義な事業であるが、小渋川2期地区工事終了に伴い、受益地内がR8年より農振除外申請が受付停止となり、農地以外への活用が当面できなくなるので、村の施策である産業誘致等に影響があるのでないか。
今後の課題	○施設の老朽化が進み、修繕箇所が多くまた、修繕費用が高額となっている ○小渋川2期地区工事終了に伴い、受益地内がR8年6月より農振除外申請が8年間以上受付停止となるため周知の方法が課題である

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規

□完了

■実施対象

■評価対象

■施策対象

事務事業名		交流研修センター管理運営経費					
総合	基本目標	04 産業／産業と雇用を交流で生み出すむら					
計画	施策	04 観光の振興					
担当所属		01017002000000 商工観光係					
予算	会計	1 一般会計					
科目	科目	40400100 交流研修センター管理運営経費					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	交流研修センターの管理運営を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	交流研修センター施設の老朽化に伴う大規模改修

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	交流センターの営業日数						単位	日
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	355	355	357	357	356	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	施設敷地料等	1,420 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	3,113	1,436	12,028	1,432	1,420	1,421	1,400
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	9,500	0	0	0
	その他	0	0	480	480	0	480
	一般財源	3,113	1,436	2,048	952	1,420	920

6. 事業の成果・課題

成 果	○加工室（かん詰めまたはびん詰め食品製造業） ジャム加工/ R5：1,577kg → R6：1,578kg ○調理室（菓子製造業） 令和6年9月に菓子製造業の許可を取得し、主に焼き菓子製造の利用者が増えている。 利用件数/ R5：6件 → R6：64件
村民等からの意見等	○事務室が入口から遠いため立ち寄り難い(特にいちご狩り時期と思われる) ○2階会議室のエアコンを直してほしい ○調理室の料金を下げてほしい(現：500円/h 村外は倍) →利用者増もあるため、利用時間の効率化（備品投入等）を図りたい
今後の課題	○センター前緑化駐車場の修繕または改変(劣化しており危険) ○加工室床面の修繕（腐食）、2階会議室エアコンの改修、非常灯のLED化 ○施設備品の整理、貸出備品のメンテナンス ○調理室の利用増調整、松茸振興会などによる備品の整備(事業拡大・効率化)

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	村の交流拠点・観光拠点としての施設利用について、施設改修を含め有効的な活用方法を検討していく必要がある

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	公園事業	
総合	基本目標	02 社会基盤／住みたいと思える生活環境の整ったむら
計画	施策	02 住環境の整備
	担当所属	01016001000000 環境林務係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	20200100 公園事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	村立公園を安全快適に使用されるように管理を行う。 天竜小洪水系県立公園計画に基づいた、矢筈公園の整備を行っていく。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・自治会による村立公園管理の負担軽減に関する検討 ・三遠南信自動車道開通後の“ビュー矢筈”解体への対応

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	B.関係人口拡大

3. 指標の推移

活動	指標名	公園数						単位	箇所
	説明	村立公園と村立自然公園の計							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	8	7	7	7	7	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	公園管理委託	2,462 千円
	光熱水費	849 千円
	城山公園トイレ建設工事	4,103 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	4,880	5,748	6,472	5,520	8,015	6,372	5,036
財源内訳	国庫支出金	0	365	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	600	0
	地方債	0	0	2,300	0	0	0
	その他	0	1,600	0	364	60	0
	一般財源	4,880	3,783	4,172	5,155	5,712	5,036

6. 事業の成果・課題

成 果	○公園の管理や除草作業は適正に行い公園環境の維持ができた。 ○城山公園のトイレの更新を行ったことにより、里山整備事業による公園の活用につながった。
村民等からの意見等	○高齢化により一部の地域では公園管理が負担となっている。
今後の課題	○矢筈キャンプ場周辺の活用として、禍誤除けの滝周回ルートの一部が崩落し不通となっている。 ○安全性の確保のため定期的な遊具等の点検及び修繕を実施していく。 ○地域管理公園について、少子高齢化に対応した管理の方法について地域と在り方を検討していく。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	クラインガルテン事業	
総合	基本目標	02 社会基盤／住みたいと思える生活環境の整ったむら
計画	施策	02 住環境の整備
	担当所属	01017001000000 農政係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	20200200 クラインガルテン事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	利用者支援体制を含め滞在型市民農園の運営を地元で行うことを支援することで、地域活性化・遊休農地の解消を図る。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・利用者の確保及び現利用者の継続利用 ・氏乗の活用検討

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	C.協働共創によるSDGs推進

3. 指標の推移

成果	指標名	利用戸数						単位	戸
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	1	8	5	10	10	0	0	
成果	指標名	利用率						単位	%
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	10	80	50	100	100	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・光熱水費	16 千円
	・修繕費	15 千円
	・管理委託料	1,000 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	92	767	830	2,077	1,173	2,186	1,350
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	767	830	2,077	2,186	1,350
	一般財源	92	0	0	0	0	0

6. 事業の成果・課題

成 果	○氏乗地区、大島地区共に全棟入所者が決定し、利用者を確保できた
村民等からの意見等	○入所者の方との交流を継続してほしい
今後の課題	○氏乗については三遠南信自動車道工事及び開通を見据えた活用を検討する ○施設の老朽化が目立ち始めたので計画的に修繕を行っていく

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	ふるさと会事業	
総合	基本目標	06 行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
計画	施策	01 協働のむらづくりの推進
	担当所属	01017002000000 商工観光係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	60100200 ふるさと会事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	関東・東海地区ふるさと会の運営の支援と喬木村出身者宛てに喬木通信を発行する。	評価対応内容	・開催方法の見直し 同年会形式 ・幹事役員に村在住者を含めた運営方法の検討
		問題点・課題等	・会員数の減少と高齢化

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	東海地区ふるさと会						単位	人
	説明	参加者							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	77	0	0	0	
成果	指標名	関東地区ふるさと会						単位	人
	説明	参加者							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	109	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・印刷製本費	109 千円
	・郵便料	196 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	4,221	684	357	1,497	361	1,788	837
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	4,221	684	357	1,497	1,788	837

6. 事業の成果・課題

成 果	○令和6年度はふるさと会の開催年ではないため、東海地区幹事会を2/14の1回、関東地区幹事会を5/19・10/20の2回実施した。 ○ふるさと通信と共にふるさと納税チラシを送付した。
村民等からの意見等	
今後の課題	○関東、東海とも幹事及び会員さんが高齢化及び減少してきており、会の運営も含め検討を行う。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	B	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	B:改善の必要がある
	B	A	B	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある 高齢化等による会員減少への対応策の検討。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	故郷を離れた方々を結ぶ機会の一助となるよう、今後もたかぎ通信を配布するとともに会員の皆さんの状況を踏まえながらふるさと会を開催していく。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	地域活性化関連事業補助金	
総合	基本目標	06 行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
計画	施策	01 協働のむらづくりの推進
	担当所属	01017002000000 商工観光係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	60100300 地域活性化関連事業補助金

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	地域活性化団体の連絡調整や協議会の運営と活性化のための補助を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・NPO体制見直し ・活性化団体への支援

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	いちご狩り入園者数						単位	人
	説明	年度による集計							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	25,028	0	11,641	15,020	19,205	0	0	
成果	指標名	りんごの樹オーナー園契約者数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	360	333	324	342	299	0	0	
活動	指標名	構成団体数						単位	団体
	説明	NPO加入団体							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	19	19	21	22	21	0	0	
成果	指標名	花いっぱい参加団体数						単位	団体
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	37	36	11	9	28	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・地域活性化事業補助金(NPO法人たかぎ)	9,000 千円
	・景観形成作物等普及事業補助金(花いっぱい運動)	576 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	7,515	7,094	9,441	9,714	10,291	11,351	11,100
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	7,515	7,095	9,441	9,714	11,351	11,100

6. 事業の成果・課題

成 果	○いちご狩りについては7農家1法人と、2農家を増やすことができた ○伊久間そば愛好会で新たな企画取組み(親子そば打ち体験)を開始した ○レンタサイクルは、ドライビングスクールアジマへの案内効果もあり利用者数を伸ばすことができた 利用者数：R5/5人 → R6/62人
村民等からの意見等	○NPO会員の活動目的に拘わらず支援方法が同様であることを検討されたい ○各団体で活動の工夫も必要だが、他団体との連携を積極的に検討されたい ○NPOの村の受託事業は、本来NPOが担う事業なのか ○くりん草園維持のための公共投資ができないか ○他の観光案内所に比べ劣る、観光協会を設立してはどうか
今後の課題	○多くの団体は高齢化等により単独の活動が厳しい状況(縮小・休会)であり対策を要する ○NPOは支援団体であり、構成団体自らが会員であることを改めて再確認する必要がある ○観光の拠点としての活用について、民間事業者との連携なども検討する必要がある ○NPOの体制や取組、交流センターの取組みをまずは住民に知ってもらう必要がある

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	各NPO会員の課題や意向を確認のうえ、持続・連携できる方策等を検討し、また交流センターの役割等明確化することで、センター施設・広場の活用を促し、村の拠点となるよう取組む必要がある

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		森林造成事業					
総合	基本目標	04 産業／産業と雇用を交流で生み出すむら					
計画	施策	02 豊かな森林の育成と活用					
担当所属		01016001000000 環境林務係					
予算	会計	1 一般会計					
科目	科目	40200100 森林造成事業					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	・村有林直営地の主伐再造林等、経営管理を行う。 ・私有林の整備補助及び森林病虫害防除対策等を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・森林所有者の管理意識の低下への対応

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	除間伐						単位	ha
	説明	村有林における除間伐							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0.69	0.80	0.85	0.12	0.60	0	0	
活動	指標名	支障木竹伐採等						単位	箇所
	説明	村有地における支障木竹伐採							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	2	1	2	6	6	0	0	
活動	指標名	私有林整備補助						単位	件
	説明	森林及び竹林の整備補助申請							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	11	14	21	24	20	0	0	
活動	指標名	松林整備						単位	m ³
	説明	松くい被害木の伐倒駆除量							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	355	400	384	388	361	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・森林造成事業	7,176 千円
	・松林整備事業	14,145 千円
	・私有林整備補助	1,906 千円
	・まつたけ環境整備事業補助	524 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

		令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費		3,970	6,827	2,319	23,415	23,751	26,080	27,500
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	423	7,658	8,653	8,826	10,800
	地方債	0	2,700	0	0	0	0	0
	その他	0	590	0	0	809	0	0
	一般財源	3,970	3,538	1,896	15,757	14,289	17,254	16,700

6. 事業の成果・課題

成 果	○私有林整備補助の活用により、道路沿いの支障となる森林の整備が行われた。また、竹林についても補助制度を活用した地域住民主導による整備が広まりつつある。 ○松くい虫による被害木361m³の伐倒くん蒸を実施し、被害の拡大防止を実施した。あわせて、喬木産の松茸生育環境の保全を目的にゴカキ等整備の補助により実施面積の拡大に繋がった。
村民等からの意見等	○村が管理する山で分取造林地以外は整備がされていない。 ○村有の茸山について入山規制をするよう要望がある。 ○喬木村産まつたけ振興を目的としたイベントが松茸関係団体により実施された。
今後の課題	○伐期を迎える村有林における主伐再造林等、脱炭素社会に向けた森林整備方法について検討していく。 ○茸山の入山規制を令和7年度中に検討し方向を示す必要がある。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	林業総務一般経費	
総合	基本目標	04 産業／産業と雇用を交流で生み出すむら
計画	施策	02 豊かな森林の育成と活用
	担当所属	01016001000000 環境林務係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	40200300 林業総務一般経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	林務行政全般に係る事業を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・緑化祭の会場及び内容の検討 ・林地台帳、森林GISの精度向上への対応 ・森林組合導入機器の有効活用

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	村緑化祭参加者数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	3	40	0	50	50	0	0	
活動	指標名	村茸山入札回数						単位	回
	説明	令和2年度から複数年（3年）の入札を実施 令和5年度実施							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	1	0	1	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・森林管理システム委託料	660 千円
	・緑化祭苗木代	440 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	4,862	1,033	103	10,524	2,033	1,779	2,110
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	2,124	0	0	5,000	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	1,594	591	0	783	440	1,000
	一般財源	1,144	442	103	4,741	1,339	1,110

6. 事業の成果・課題

成 果	○緑化祭を開催しイロハモミジ260本、村木いちょうを喬木村発足150年記念とし植樹を行った。
村民等からの意見等	○緑化祭ではこれまで九十九谷森林公園への植樹を実施してきたが、管理者の小川耕地財産区より植栽の管理に負担が多いとの意見をいただいている。
今後の課題	○九十九谷森林公園への植樹の継続については検討する必要がある。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	森林づくり県民税事業	
総合	基本目標	03 生活環境／環境にやさしく、安全・安心なむら
計画	施策	02 農村景観の整備・形成
	担当所属	01016001000000 環境林務係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	40200400 森林づくり県民税事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	長野県森林づくり県民税を活用し、村道沿線危険木伐採等（ライフライン等保全対策）の森林整備のほか、九十九谷森林公園の木製遊歩道の更新により、木や水に親しむことができる環境整備を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・ライフライン等保全の対象路線についてう回路の有無等の条件を勘案した実施箇所の選定

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	九十九谷森林公園木道改修						単位	m
	説明	くりん草園内の木製歩道改修							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	21	24	52	0	28	0	0	
活動	指標名	道路沿線支障木竹伐採						単位	箇所
	説明	ライフライン等保全箇所							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	1	1	1	1	1	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・ライフライン等保全対策事業（加々須）	2,904 千円
	・九十九谷森林公園くりん草園整備事業	4,509 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

		令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
財源内訳	事業費	2,966	5,192	4,125	2,860	7,413	3,000	3,000
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	689	686	692	2,500	4,073	2,700	1,500
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	2,277	4,506	3,433	360	3,340	300	1,500

6. 事業の成果・課題

成 果	○市町村森林整備事業補助金(県)を活用し、加々須地区桃添村道1号線沿いの支障木伐採をライフライン等保全対策として実施することで生活主要道の保全に寄与することができた。 ○森林サービス産業事業（県）を活用し、九十九谷森林公園くりん草園内の木製の歩道や水路の老朽化に伴う更新及び改修を実施することできりん草園の環境整備を行うことができた。
村民等からの意見等	○くりん草愛好会による園内の管理全般に負担を軽減することができた。
今後の課題	○ライフライン等保全対策としての主要幹線沿い支障木伐採については、各地区の要望の中で優先順位をつけ実施していく。 ○九十九谷森林公園内の施設については、今後も老朽化が進んでいくため、全面的な維持修繕ではなく箇所ごとに更新や改廃も検討していく必要がある。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	有害鳥獣駆除事業	
総合	基本目標	04 産業／産業と雇用を交流で生み出すむら
計画	施策	02 豊かな森林の育成と活用
	担当所属	01016001000000 環境林務係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	40200600 有害鳥獣駆除事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	農林業に被害を与える鳥獣の駆除及び駆除従事者確保に係る補助を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・サル被害への対策やクマ出没対策における猟友会と 行政の連携 ・村猟友会の新規加入者確保対策

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	シカ捕獲数						単位	頭
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	134	126	79	52	87	0	0	
活動	指標名	イノシシ捕獲数						単位	頭
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	24	17	8	8	28	0	0	
活動	指標名	サル捕獲数						単位	頭
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	2	0	1	0	0	0	
活動	指標名	猟友会会員数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	32	30	36	33	32	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・有害鳥獣駆除事業補助金 2,340 千円 ・猟友会補助金 450 千円 ・猟銃所持経費補助 100 千円 ・有害鳥獣従事者資格取得補助 19 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	3,227	3,122	3,938	2,158	2,909	4,054	3,595
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	914	858	0	327	378	720
	地方債	0	0	3,900	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	2,313	2,264	38	1,831	2,531	2,875

6. 事業の成果・課題

成 果	○豊丘村境付近における、豊丘村との猟銃による合同有害鳥獣捕獲活動により越境捕獲対応可能となり、共同により担い手の確保と捕獲体制の強化により鳥獣被害の軽減につなげることができた。 ○農作物被害の軽減に向けた農業委員会と猟友会の連携を図った。また、狩猟免許取得についての説明会を開催し2名の新規会員の確保に繋がった。
村民等からの意見等	○クマの出没が頻発し猟友会への負担が増大したことから、クマ捕獲檻の購入と、近隣町村並みの会補助金の増額の要望がある。 ○サル・カラスの被害も拡大しており猟友会へ対応を求められている。
今後の課題	○有害鳥獣捕獲は資格を持った猟友会員に限られることから、会員の減少は対策の後退に直結する。また、増加するクマ出沒、サルの農作物被害への対応など、今後も会への負担は増大することが予想され、その対応について要望を聞きながら対応していく必要がある。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		森林経営管理事業					
総合	基本目標	03 生活環境／環境にやさしく、安全・安心なむら					
計画	施策	02 農村景観の整備・形成					
担当所属		01016001000000 環境林務係					
予算	会計	1 一般会計					
科目	科目	40201200 森林経営管理事業					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	森林環境譲与税を活用した私有林管理に係る事業を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・私有林の適正な経営管理に対する取り組み

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	意向調査						単位	ha
	説明	森林所有者に対する調査							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0.00	18.86	0.00	0.00	0.00	0	0	
成果	指標名	森林整備						単位	ha
	説明	私有林の整備							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0.00	0.62	0.85	0.18	0.30	0	0	
	指標名	森林環境譲与税						単位	千円
	説明	譲与金							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	3,826	3,825	5,042	5,042	6,624	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・中原西縁修景林間整備事業 4,730 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

		令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費		700	3,529	4,059	1,880	4,730	5,000	3,500
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	700	3,530	4,059	1,880	4,730	5,000	3,500

6. 事業の成果・課題

成 果	○昨年度から引き続き森林環境譲与税を活用した、中原西縁の私有林について修景林間整備を行った。
村民等からの意見等	○中原西縁整備については昨年は北側を実施した。本年度は西縁の目につきやすい中央部の整備を行ったことから、景観が良くなったとの声をいただいている。また、継続して全面にわたっての実施についての要望がある。
今後の課題	○私有林管理を目的に経営管理制度による加々須地区への意向調査が実施済みであることから、村への管理を希望された方の森林状況の調査を実施予定であるが、今後村全域の私有林について調査を実施する必要があるが費用と時間を要することが課題となる。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	B	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		林道管理経費					
総合	基本目標	04 産業／産業と雇用を交流で生み出すむら					
計画	施策	02 豊かな森林の育成と活用					
担当所属		01019002000000 建設係					
予算	会計	1 一般会計					
科目	科目	40200100 林道管理経費					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	林道の維持管理を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	大島氏乗基幹林道の開通時期が未定であること。 林道の維持管理を計画的に実施すること。

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	A.小拠点作り推進と交通網活用

3. 指標の推移

活動	指標名	林道延長						単位	m
	説明	林道台帳と整合							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	13,342.3	13,342.3	13,342.3	19,258.0	19,529.0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・農山漁村地域整備交付金（点検診断）	4,928 千円
	・県営林道大島氏乗線開設工事に伴う支障木撤去工事	4,915 千円
	・県営林道開設事業負担金	5,995 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

		令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費		0	1,401	4,906	5,694	18,792	32,800	40,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	2,356	0	2,513	5,797	5,000
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	4,900	9,100	23,100	27,500
	その他	0	1,401	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	2,550	794	7,179	3,903	7,500

6. 事業の成果・課題

成 果	○定期点検診断サイクルが5年に1度と義務付けられており、林道橋梁15橋の定期点検診断を実施できた。 ○県営基幹林道大島氏乗線の2工区（大島側）は、平成29年以降施工がストップしていたが、開設工事が再開された。
村民等からの意見等	○県営林道大島氏乗線の開通時期はいつごろの予定であるのか。
今後の課題	○林道施設の維持管理には、相当な費用がかかる。（支障木撤去、法面崩落、舗装破損、路肩決壊等） ○県営林道開設工事の未施工区間は、1km弱だが両工区とも難工事に差し掛かるため、開通時期については見込めない。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	林道の維持管理を、緊急性・重要性を見極めながら計画的に実施していく。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	分収造林事業	
総合	基本目標	04 産業／産業と雇用を交流で生み出すむら
計画	施策	02 豊かな森林の育成と活用
	担当所属	01016001000000 環境林務係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	40200100 分収造林事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	分収造林地の保育、保護及び管理を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・国の予算配分と請負業者の労務体制の兼ね合いにより要望どおりの事業執行が難しい。

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	分収造林地選木						単位	ha
	説明	間伐等施業のための選木							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0.00	9.58	0.00	27.12	11.44	0	0	
活動	指標名	間伐						単位	ha
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	9.58	0	27.12	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・分収造林保育事業（楨立・矢筈・能登沢） 8,102 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

		令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費		1,465	342	2,556	6,215	8,362	4,939	7,025
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	1,464	342	2,421	1,196	8,351	4,921	7,009
	一般財源	1	1	135	5,019	11	18	16

6. 事業の成果・課題

成 果	○森林整備センターとの分取契約地である、楨立・矢筈の保育間伐の実施、能登沢の選木を実施し、村有林の森林整備を行った。
村民等からの意見等	○森林整備センターとの分取契約地は村での計画的な整備実施を求める声がある。
今後の課題	○森林整備センターとの分取契約地は、全体を10年程度で整備できるよう計画的な執行に向けセンターへ要望を行っていく。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	商工業振興経費	
総合	基本目標	04 産業／産業と雇用を交流で生み出すむら
計画	施策	03 商工業・サービス業の振興
	担当所属	01017002000000 商工観光係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	40300100 商工業振興経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	商工業の振興を図るため、商工会及び村内商工業者に対して支援を行う。	評価対応内容	関係機関と情報共有を図るため、融資あっせん委員会を年4回実施する。
		問題点・課題等	・物価高騰事業者支援、新規創業支援

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	県村信用保証料補給件数						単位	件
	説明	県7件、村13件							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	19	22	29	30	20	0	0	
活動	指標名	商工会への補助金						単位	千円
	説明	商工振興補助金、商工地域総合振興事業							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	5,000	5,000	5,500	5,500	5,500	0	0	
活動	指標名	商工会員数						単位	人
	説明	総会資料より							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	154	145	143	145	142	0	0	
活動	指標名	工業等生産設備取得補助金交付決定数						単位	件
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	3	3	3	5	5	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・ 県村制度資金利子補給	6,848 千円
	・ 商工会補助金（商工振興補助金、商工地域総合振興事業）	5,500 千円
	・ 信用保証料負担分	2,736 千円
	・ 創業支援補助金	871 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	32,988	36,248	37,946	32,397	37,965	23,149	24,000
財源内訳	国庫支出金	0	15,928	19,699	7,750	6,830	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	1,080	3,976	2,302	1,500	3,900
	一般財源	32,988	19,240	14,271	22,345	22,425	20,100

6. 事業の成果・課題

成 果	○エネルギー、原材料高騰影響を受ける事業者に対して、事業規模に応じた支援策、制度資金の利用支援拡大に取り組むことで、村内企業への経営支援が出来た。 ○人材育成事業補助による人材育成支援を行った。(6件) ○創業支援事業補助による創業支援を行った。(6件)
村民等からの意見等	
今後の課題	○村内事業所の承継状況調査により現状把握を行い支援が必要な方への個別支援を県・村・商工会で行う。 ○リニア・三遠南信自動車道の開通を見据え、産業振興や観光誘客の面から地域の商工業が継続できる方策を検討していく。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	事業者が必要としている支援を行うことで経営の安定を図り、産業振興に繋げていく。

令和6年度 事務事業評価シート

■新規

□完了

■実施対象

■評価対象

■施策対象

事務事業名	喬木村物価高騰対策商品券発行事業	
総合	基本目標	04 産業／産業と雇用を交流で生み出すむら
計画	施策	03 商工業・サービス業の振興
	担当所属	01017002000000 商工観光係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	40300500 喬木村物価高騰対策商品券発行事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和6年度	令和5年度評価結果	
事業概要	エネルギー、食料品等の物価高騰の影響を受けている住民の皆さんや村内事業所の皆さんを支援するため喬木村物価高騰対策商品券を発行する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

	指標名	物価高騰対策商品券						単位	枚
	説明	発行枚数							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	17,334	0	0	
	指標名	価格高騰対策商品券						単位	%
	説明	換金率							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0.00	0.00	0.00	0.00	97.89	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・印刷製本費	571 千円
	・郵便料	309 千円
	・手数料	560 千円
	・補助金	16,969 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

		令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
財源内訳	事業費	0	0	0	0	18,409	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	13,920	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0	4,489	0	0

6. 事業の成果・課題

成 果	○物価高騰対策商品券の発行を通じて、エネルギー、食料品等の物価高騰の影響を受けている村民及び村内事業者を支援することが出来た。
村民等からの意見等	○商品券を契機に日頃買控えていた商品を買うなど店に行くきっかけとなった。 ○ガソリンなど給油にありがたく利用させていただいた。
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
			A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
			A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
			A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
			Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	終了
	判断理由
	事業完了

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		観光振興経費					
総合	基本目標	04 産業／産業と雇用を交流で生み出すむら					
計画	施策	04 観光の振興					
担当所属		01017002000000 商工観光係					
予算	会計	1 一般会計					
科目	科目	40400100 観光振興経費					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	
事業概要	観光振興を図るため、イベント参加や観光パンフレット作製を行う。また、喬木まつりの運営支援を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・喬木まつりのあり方

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	観光入込客統計						単位	人
	説明	交流センター集計							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	9,697	12,618	24,941	32,891	37,656	0	0	
成果	指標名	SNS（フェイスブック フォロワー数）年度末集計						単位	人
	説明	村ホームページ集計							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	325	335	344	352	363	0	0	
成果	指標名	SNS（ツイッター フォロワー数）						単位	人
	説明	村ホームページ集計							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	579	820	906	1,110	1,109	0	0	
活動	指標名	SNS（Instagram フォロワー数）						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	814	1,084	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・観光パンフレット印刷製本費	473 千円
	・広告宣伝費	1,450 千円
	・通信料（トレイルカメラ）	63 千円
	・自動撮影カメラ購入	35 千円

5. 年度別事業費

（単位：千円）

		令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費		1,100	1,955	484	2,633	2,218	6,236	4,950
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	1,270	0	0	0	0	0
	一般財源	1,100	686	484	2,633	2,218	6,236	4,950

6. 事業の成果・課題

成 果	○光と音楽の花火をはじめとした150周年を記念した”美し郷 喬木まつり”の実施により村内外の交流を図ることができた。 ○ポピー園、いちご狩り等が順調に伸び観光入込客数は増加した。
村民等からの意見等	
今後の課題	○「喬木まつり」の花火用の資金調達が難しくなっていることから新たな調達方法を検討する。 ○高速交通網開業を見据え、いちご狩り・りんご狩り・阿島傘など喬木村の特徴を生かした観光資源の整備や受け入れ態勢等の検討を進める。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	南信州観光公社、NPO法人たかぎを活用して、交流人口の増加（誘客）を図っていく。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		消費者保護関係経費					
総合	基本目標	03 生活環境／環境にやさしく、安全・安心なむら					
計画	施策	05 防犯対策の充実					
担当所属		01012001000000 総務危機管理係					
予算	会計	1 一般会計					
科目	科目	30600100 消費者保護関係経費					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	消費者保護の普及啓発及び特殊詐欺被害防止対策に対する補助を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・職員不足のため消費者行政の専門知識を持つ専任職員がいない。 ・消費者の会解散後の消費者行政

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	特殊詐欺被害件数						単位	件
	説明	村内の認知件数							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	1	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・特殊詐欺被害防止対策機器設置補助金（3件） 15 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	20	20	20	5	15	605	450
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	20	20	20	5	605	450

6. 事業の成果・課題

成 果	○特殊詐欺被害について情報誌に注意喚起を行い住民周知を図った。 ○特殊詐欺被害防止対策機器設置補助金制度を通じ、高齢者を「電話でお金詐欺」の被害から守るため、被害を防止するための電話機の購入の促進を図った。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	土木管理経費	
総合	基本目標	02 社会基盤／住みたいと思える生活環境の整ったむら
計画	施策	01 道路・交通網の充実
	担当所属	01019002000000 建設係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	20100100 土木管理経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	土木事業を行う上で必要となる経費。	評価対応内容	
		問題点・課題等	新たな残土処理場を確保すること。

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	A.小拠点作り推進と交通網活用

3. 指標の推移

	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		

4. 事業内容

令和6年度	・新残土処分場詳細設計測量調査業務委託料【繰越】	5,590 千円
	・急傾斜地崩落対策費地元負担金	2,749 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

		令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
財源内訳	事業費	9,524	5,721	28,515	28,336	14,334	8,470	5,000
	国庫支出金	0	0	21,890	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	1,500	2,748	0	0
	その他	0	0	459	6,705	242	580	0
	一般財源	9,524	5,722	6,166	20,131	11,344	7,890	5,000

6. 事業の成果・課題

成 果	○長野県による上平諸原の急傾斜地崩落対策工事が完了した。 ○埴牛原残土処分場の借地契約の解約ができ、今後は大平建設（株）に、維持管理を含め資材置き場として借地してもらうことができた。
村民等からの意見等	○公共事業で発生する残土を処分できる残土処分場の確保をしてほしい。
今後の課題	○新たな残土処分場を確保すること。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	新残土処分場建設に向けて、関係機関との協議を進め、地元の理解を得られるよう実施していく。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	道路橋梁維持管理経費	
総合	基本目標	02 社会基盤／住みたいと思える生活環境の整ったむら
計画	施策	01 道路・交通網の充実
	担当所属	01019002000000 建設係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	20100100 道路橋梁維持管理経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	村道の維持管理を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・維持管理コストの増

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	A.小拠点作り推進と交通網活用

3. 指標の推移

活動	指標名	修繕工事件数						単位	件
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	8	60	98	139	105	0	0	
活動	指標名	村道延長(実延長)						単位	m
	説明	村道329号線付替工事（三枚添）に伴い、村道延長減							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	183,740	183,317	183,446	183,635	183,554	0	0	
活動	指標名	補助金決算額						単位	千円
	説明	材料支給（4件）生活道路整備事業補助金（2件）							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	4,179	1,798	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・舗装修繕工事（村道620号線 伊久間）	17,556 千円
	・水路改修工事（村道273号線 阿島南 交流センター裏）	11,143 千円
	・道路維持工事（村道731号線 富田 下社下）	13,728 千円
	・道路維持工事（法面保護）村道559号線 小川 平畑	7,590 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

		令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費		11,553	33,678	70,911	89,931	154,362	213,199	140,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	9,730	6,152	47,025	18,000
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	3,700	59,700	93,200	45,000
	その他	0	0	0	3,344	516	0	0
	一般財源	11,553	33,678	70,911	73,158	87,994	72,974	77,000

6. 事業の成果・課題

成 果	○主な道路維持等の工事は、以下のとおりになります。 ・舗装修繕工事（村道620号線 竜東一貫道路伊久間）17,556千円 ・水路改修工事（村道273号線 阿島南 交流センター裏）11,143千円 ・道路維持工事（村道731号線 富田 下社下）13,728千円 これらの工事により、利便性の向上と安心安全な通行を確保することができた。
村民等からの意見等	○道路施設（舗装・排水路等）の修繕や除草、除雪、支障木撤去等の要望は多い。
今後の課題	○舗装個別施設計画に基づき、優先順位が高く舗装損傷状況の悪い路線から順次進めていく。 ○橋梁長寿命化計画による定期点検の結果に基づき、判定Ⅲ（早期措置段階）の橋梁を順次補修していく。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	緊急性、重要性、効果及び経済面等を考慮しながら、道路施設の維持管理を継続して実施していく。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	道路橋梁新設改良経費	
総合	基本目標	02 社会基盤／住みたいと思える生活環境の整ったむら
計画	施策	01 道路・交通網の充実
	担当所属	01019002000000 建設係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	20100200 道路橋梁新設改良経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	村道を計画的に改良する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	地区内道路の整備

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	A.小拠点作り推進と交通網活用

3. 指標の推移

活動	指標名	村単改良事業決算額						単位	千円
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	12,069	29,695	58,464	43,771	45,039	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・道路改良工事 村道3号線（馬場）【R7繰越】	17,000 千円
	・道交 舗装修繕工事 村道6号線（九十九谷）【R7繰越】	39,750 千円
	・道路改良工事 村道232,236号線（中原）【繰越分】	26,290 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	12,069	32,453	212,752	121,570	109,137	214,814	100,000
財源内訳	国庫支出金	0	38,099	45,897	17,822	0	10,000
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	50,000	42,500	122,800	10,000
	その他	873	2,569	78,452	13,826	7,260	2,000
	一般財源	11,196	29,884	46,201	19,347	84,754	78,000

6. 事業の成果・課題

成 果	○道路改良工事は繰越事業 村道232,236号線（中原）26,290千円 この工事により、利便性の向上と安心安全な通行を確保することができた。
村民等からの意見等	○道路改良等について、以下の要望がある。 ①帰牛原から下段に降りる道路改良 ②阿島下段地区を南北（下段を縦断）及び東西（一貫道路から県道）へ抜ける道路改良 ※地元では東西道路の方が優先度が高い ③災害時に、寺の前地区が孤立することがない道路改良
今後の課題	○道路改良には、多額の予算が必要となるため財源確保に努める。 ・道整備交付金事業R6終了。（次回新規はR9） ・緊急自然災害対策事業債R7終了。 ・公共施設等適正管理推進事業債R8終了。※村道7号線舗装改良（R7.R8）

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	B	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	緊急性、重要性、効果及び経済面等を考慮しながら、道路施設の改良等を継続して実施していく。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	三遠南信自動車道関係事業	
総合	基本目標	02 社会基盤／住みたいと思える生活環境の整ったむら
計画	施策	01 道路・交通網の充実
	担当所属	01019001000000 計画調整係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	20100300 三遠南信自動車道関係事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	飯橋道路3工区の事業を行う上で必要となる経費	評価対応内容	
		問題点・課題等	・三遠南信道建設に伴う安全対策等諸問題の対応 ・胡桃沢や工事用道路等の工事後の管理・利用計画

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	A.小拠点作り推進と交通網活用

3. 指標の推移

	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		

4. 事業内容

令和6年度	・公有財産取得（氏乗胡桃沢）【繰越】	25,240 千円
	・三遠南信自動車関連工事防草シート	1,072 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	3,809	159	103	2,412	27,268	5,828	197,700
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	194,400
	その他	265	0	103	935	0	3,300
	一般財源	3,544	159	0	1,476	5,828	0

6. 事業の成果・課題

成 果	○飯橋道路3工区期成同盟会（R6.6.4） ○国への要望活動（R6.7.5、R6.11.21） ○地元工事説明会 富田・大和知（R6.4.24）氏乗（R6.4.25） ○6号トンネル貫通式（R7.3.13）
村民等からの意見等	○工事用車両の運行の安全対策を講じてほしい ○地元区などで工事現場の視察をしたい ○開通時期の明示及び早期開通をしてほしい ※氏乗ICまでの一部供用
今後の課題	○工事用車両の運行の安全対策を講じること ○胡桃沢残土処分場の用地取得・埋立後の利用計画を具体化すること ○氏乗IC周辺の工事調整・開発計画の具体化をすること ○大入・小手沢工事用道路の村道認定に係る富田区覚書の対応をすること ○建設残土の活用/加々須区桃添の地域調整を進めること ○胡桃沢用地買収にかかる地権者対応

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	河川維持経費	
総合	基本目標	03 生活環境／環境にやさしく、安全・安心なむら
計画	施策	03 消防・防災対策の充実
	担当所属	01019002000000 建設係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	30400100 河川維持経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	村の管理河川（準用河川）の維持管理を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・河川管理施設等の維持又は修繕コスト

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	A.小拠点作り推進と交通網活用

3. 指標の推移

活動	指標名	改修件数						単位	件
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	1	3	2	1	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・水路整備測量設計業務委託（婦牛原 田ノ口）	4,642 千円
	・くも沢護岸測量設計詳細業務委託（加々須）	4,939 千円
	・水路修繕工事（水路落差修繕）阿島南 唐沢	627 千円

5. 年度別事業費

（単位:千円）

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	0	674	9,152	3,038	10,208	32,450	15,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	6,800	0	9,400	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	675	2,352	3,038	808	15,000

6. 事業の成果・課題

成 果	○水路修繕工事（水路落差修繕）阿島南 唐沢 を実施した。
村民等からの意見等	○河川清掃の作業負担が大きい。
今後の課題	○大雨による浸水被害が出ないよう、河川及び水路等の流末処理を行っていく。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	効率的な維持管理が図られるよう、計画的に必要な措置を講じていく。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	公営住宅事業	
総合	基本目標	02 社会基盤／住みたいと思える生活環境の整ったむら
計画	施策	02 住環境の整備
	担当所属	01016001000000 環境林務係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	20200100 公営住宅事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	村営住宅（43戸）の維持管理を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・阿島北村営住宅の老朽化への対応 ・伊久間村営住宅の集約、解体及び跡地利用の検討 ・クラソ喬木整備の評価と同様施設整備の検討

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	阿島北・伊久間 住宅入居数（全17戸）						単位	戸
	説明	年度末時点での入居戸数							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	8	12	12	13	15	0	0	
活動	指標名	クラソ喬木入居数（全16戸）						単位	戸
	説明	年度末時点での入居戸数							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	16	16	16	0	0	
活動	指標名	富田若者住宅（全3戸）						単位	戸
	説明	年度末時点での入居戸数							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	3	2	3	3	3	0	0	
活動	指標名	富田地優賃住宅（全7戸）						単位	戸
	説明	年度末時点での入居戸数							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	7	7	7	7	6	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・光熱水費	1,458 千円
	・次世代ネットワーク使用料	607 千円
	・修繕費	788 千円
	・地優賃・クラソ家賃補助金	1,735 千円

5. 年度別事業費

（単位:千円）

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	5,086	1,186	313,454	3,892	4,922	6,627	9,950
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	372	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	5,086	1,186	149,526	3,893	6,255	4,950
	一般財源	0	1	163,928	0	0	5,000

6. 事業の成果・課題

成 果	○クラソ喬木については令和6年度末時点で全16部屋について満室となっており、地域の活性化につながっている。 ○富田地優賃住宅及び富田若者住宅についてはほぼ全戸満室状態であり、富田地区の人口増加と地域活性化に寄与している。
村民等からの意見等	○クラソ喬木のような集合型村営住宅の整備を望む声がある。
今後の課題	○伊久間村営住宅及び阿島北村営住宅については躯体の老朽化が進んでいる。維持修繕又は解体等、今後の方向性を定めるため、公営住宅等長寿命化計画を策定する。 ○クラソ喬木に続く集合型村営住宅の整備について検討する。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	宅地造成事業	
総合	基本目標	02 社会基盤／住みたいと思える生活環境の整ったむら
計画	施策	02 住環境の整備
	担当所属	01016001000000 環境林務係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	20200400 宅地造成事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	たかぎ保育園西側造成地の分譲を、旧中央保育園に宅地造成を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	B.関係人口拡大

3. 指標の推移

活動	指標名	宅地用分譲地整備区画数						単位	区画
	説明	令和4年度：北 令和5年度：中原 令和6年度：馬場							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	9	10	8	0	0	
活動	指標名	北宅地用分譲地の利用者決定数（分譲区画9区画中）						単位	区画
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	4	5	0	0	0	
	指標名	中原宅地用分譲地の利用者決定数（分譲区画10区画中）						単位	区画
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	5	0	0	
	指標名	馬場宅地用分譲地の利用者決定数（分譲区画8区画中）						単位	区画
	説明	令和6年度繰越事業							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	業務委託料	2,450 千円
	中原・馬場宅地造成工事	63,610 千円
	馬場造成地土地土地購入費	12,456 千円
	馬場造成地上下水道加入分担金	4,800 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	54,470	17,194	22,742	92,030	83,523	1,650	0
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	2,970	22,707	0	0	0
	一般財源	54,470	14,224	35	92,030	33,460	0

6. 事業の成果・課題

成 果	○中原造成地は令和5年度からの繰越事業として8月末に竣工した。9月より分譲地募集を開始し10区画中5区画が成約となった。 ○旧中央保育園跡地（馬場）へ8区画の宅地造成工事に1月着手した。令和7年度繰越事業として10月に工事完了予定で11月より販売開始予定。
村民等からの意見等	○中原分譲地は5区画を販売中で、あわせて馬場分譲地についても販売時期などの問い合わせが寄せられている。
今後の課題	○馬場分譲地の売り出しについては販売価格の決定及び販売方法の検討、馬場自治会との調整が必要。 ○馬場分譲地の道路改良事業及び周辺への影響など調整を行いながら実施する。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	教員住宅維持管理経費	
総合	基本目標	05 教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育む
計画	施策	01 学校教育の充実
	担当所属	01018001000000 子ども教育係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	50100100 教員住宅維持管理経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	里原、第一小、富田間洞教員住宅の維持管理を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・取壊、建替も含めた今後の活用方法。

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	教員住宅入居戸数						単位	戸
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	6	4	4	3	6	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・修繕料（水道設備修繕等）	140 千円
	・手数料（開閉手数料等）	13 千円

5. 年度別事業費

（単位:千円）

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	13	335	31	486	153	520	520
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	13	335	31	486	520	520
	一般財源	0	0	0	0	0	0

6. 事業の成果・課題

成 果	○教員住宅6戸の管理。
村民等からの意見等	
今後の課題	○施設の老朽化に伴う取壊や建替の検討。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	住宅等支援事業	
総合	基本目標	02 社会基盤／住みたいと思える生活環境の整ったむら
計画	施策	02 住環境の整備
	担当所属	01016001000000 環境林務係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	20200100 住宅等支援事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	定住促進のため住宅・住宅用地関連の各種の補助を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・増加が予想される管理不全空き家の発生の予防施策 ・断熱性能向上等住宅施策から脱炭素社会を推進するための制度検討

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	B.関係人口拡大

3. 指標の推移

活動	指標名	住宅用地取得補助件数						単位	件
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	7	10	14	9	12	0	0	
活動	指標名	住宅新築補助件数						単位	件
	説明	(令和6年度全新築件数20件)							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	7	22	25	18	18	0	0	
活動	指標名	空き家活用補助金利用件数						単位	件
	説明	単年度補助件数(改修補助)							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	3	3	4	7	6	0	0	
活動	指標名	空き家活用補助金利用件数						単位	件
	説明	単年度補助件数(不用品処分補助)							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	7	4	5	7	6	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・住宅新築補助金(18件)	6,400 千円
	・住宅用地取得補助金(12件)	6,565 千円
	・空き家活用補助金(不用品処分6件・改修6件)	3,413 千円
	・阿島郭特定空家除却工事(略式代執行)	5,170 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	23,191	18,380	20,362	17,700	22,004	24,153	15,065
財源内訳	国庫支出金	12,176	0	1,556	532	2,812	1,332
	都道府県支出金	0	0	364	226	114	266
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	2,977	0	0	0	0
	一般財源	11,015	15,403	18,442	16,942	19,078	13,467

6. 事業の成果・課題

成 果	○特定空家として指定した阿島郭の空家について、国の補助金を活用して略式代執行により除却工事を行うことで、周辺への危険を排除し、住民の安全確保を行った。 ○空家の解体や跡地の利活用を進めるため、老朽危険空家の除却に対する補助制度を創設した。 ○空家となった旧喬宝漬物の建屋について、問題解決に向け町地区・周辺住民及び司法書士を交えた意見交換会を実施した。
村民等からの意見等	○住宅のリフォーム補助を求める声がある。
今後の課題	○村内脱炭素化推進の観点から、ZEH（ゼ'ロエネギ-ハウス）新築や環境配慮型リフォームの補助制度の検討を行う。 ○阿島郭特定空家除却工事に要した費用について、所有者不明土地管理制度の活用などの費用回収方法を検討する。 ○今後管理不全空家の増加が予想されることから、管理不全空家対策の施策の検討を行う。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	下水道事業費	
総合	基本目標	02 社会基盤／住みたいと思える生活環境の整ったむら
計画	施策	04 上・下水道の整備
	担当所属	01016002000000 上下水道係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	20400100 下水道事業費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	下水道事業債の元利償還金相当額に係る下水道事業繰出金。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・基準外繰り出しへの対応

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	水洗化率						単位	%
	説明	個別処理及び集合処理にて水洗化されている住宅の割合							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	96.45	96.67	97.36	97.58	97.71	0	0	
成果	指標名	有収率						単位	%
	説明	処理した汚水の内、料金を回収できた処理水の割合							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	88.48	88.11	91.80	90.44	89.35	0	0	
活動	指標名	特環下水経費回収率（H31より法適化）						単位	%
	説明	特環下水道使用料/汚水処理費：経営比較分析表							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	57.50	60.00	47.10	49.22	58.30	0	0	
活動	指標名	農集経費回収率（H31より法適化）						単位	%
	説明	農集下水道使用料/汚水処理費：経営比較分析表							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	83.20	61.30	77.00	60.20	49.86	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・下水道事業補助金	179,000 千円
	・下水道事業出資金	11,000 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	195,000	194,083	182,000	159,500	190,000	113,590	76,000
財源内訳	国庫支出金	0	83	0	7,500	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	195,000	194,000	182,000	152,000	190,000	76,000

6. 事業の成果・課題

成 果	基準に基づく繰出しを行うことで、下水道事業経営の安定化が図られ、予定した事業を実施することができた。 資本的収支に対する補助金及び資本的収支に対する出資金（元金償還補助金）を事業会計に繰り出すことで円滑な事業経営に資することができた。
村民等からの意見等	
今後の課題	策定したストックマネジメント計画に基づき、補助金等財源の活用を図りながら計画的に修繕を行う。 資材・物価等の高騰が想定されるため、経費の削減等により費用の抑制に努める。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		常備消防経費					
総合	基本目標	03 生活環境／環境にやさしく、安全・安心なむら					
計画	施策	03 消防・防災対策の充実					
担当所属		01012001000000 総務危機管理係					
予算	会計	1 一般会計					
科目	科目	30400100 常備消防経費					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	飯田広域消防の火災、救急、救助活動に対する負担金支出を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	高森消防署新庁舎（令和8年4月運用開始）について、建築工事が令和6年度から着工されており、令和7年度分の負担金増加が見込まれる。

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	村内火災発生件数（1月～12月）						単位	件
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	3	6	1	5	4	0	0	
成果	指標名	村内救急出動件数（1月～12月）						単位	件
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	207	236	195	273	254	0	0	
成果	指標名	村内救助出動件数（1月～12月）						単位	件
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	3	3	1	3	2	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・飯田広域消防負担金 104,098 千円

5. 年度別事業費

（単位:千円）

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	99,838	99,292	110,323	112,550	104,098	105,556	103,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	10,000	0	0
	一般財源	99,838	99,292	110,323	102,550	105,556	103,000

6. 事業の成果・課題

成 果	○飯田広域消防に対する負担金支出により、常備消防の確保維持が図られた。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	消防団運営経費						
総合	基本目標	03 生活環境／環境にやさしく、安全・安心なむら					
計画	施策	03 消防・防災対策の充実					
	担当所属	01012001000000 総務危機管理係					
予算	会計	1 一般会計					
科目	科目	30400100 消防団運営経費					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	地域防災を担う喬木村消防団運営のための経費支出を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	- 消防団員の確保及び組織体制の再編 - 大規模災害に備えた災害対応能力の向上 - 消防団を中核とした地域防災力の強化

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	消防団員数（基本団員）						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	105	95	86	85	81	0	0	
成果	指標名	消防団員数（機能別団員）						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	60	70	72	76	79	0	0	
活動	指標名	延べ訓練出動人員（春季訓練・操法大会・秋季訓練・出初式）						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	165	148	258	328	328	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・活動及び出動報酬	12,163 千円
	・退職報償金（支給者14名）	3,770 千円
	・備品購入費（小型動力ポンプ）	1,969 千円
	・退職報償金共済掛金	3,456 千円

5. 年度別事業費

（単位:千円）

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	33,265	20,901	28,763	26,546	27,243	30,648	32,000
財源内訳	国庫支出金	0	2,861	0	0	0	0
	都道府県支出金	3,140	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	1,700	1,700	2,100	2,000
	その他	3,253	3,004	4,619	2,518	2,980	400
	一般財源	26,872	17,898	19,583	22,328	25,568	29,600

6. 事業の成果・課題

成 果	○火災・風水害時の活動により、住民の生命・財産を守ることができた。 ○消防団員の負担軽減（訓練行事の見直し）により、団員の士気向上や家族の理解に繋がった。 ○将来の団員確保、地域の活動への理解を図るために保育園児との交流を実施した。
村民等からの意見等	○団員減少が進む中で女性消防団員の本部役員登用等を含めた組織体制、定年延長等について検討されたい。 ○機能別団員の処遇改善（報酬の見直し）について検討されたい。 ○少年少女消防クラブ員の確保、活動の充実について検討されたい。
今後の課題	○基本団員の減少を見据え、団員確保の方策及び組織体制についての検討を継続していく必要がある。 ○「消防団員の処遇等に関する検討会」の報告書を踏まえ、処遇改善や負担軽減策を検討する必要がある。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		災害対策経費					
総合	基本目標	03 生活環境／環境にやさしく、安全・安心なむら					
計画	施策	03 消防・防災対策の充実					
担当所属		01012001000000 総務危機管理係					
予算	会計	1 一般会計					
科目	科目	30400100 災害対策経費					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	防災用品の備蓄や防災体制の向上等に係る経費支出を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・自主防災組織の体制強化及び継続性確保 ・災害対策本部体制の強化 ・避難所における良好な生活環境の確保

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	防災対策が整っていると答える人の割合（満足度）						単位	%
	説明	村民意識調査で「満足」「まあ満足」と回答した率							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	-	61.5	58.6	55.4	51.7	0	0	
成果	指標名	マジックライス備蓄数						単位	食
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	1,850	6,084	6,084	6,000	6,000	0	0	
成果	指標名	自主防災組織リーダー数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	33	33	32	32	32	0	0	
活動	指標名	防災研修会実施回数						単位	回
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	16	16	17	32	25	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・排水ポンプ車購入	54,780 千円
	・防災マップ作成業務委託	2,365 千円
	・災害対策本部員用防災服更新	1,455 千円
	・消防施設整備事業等補助金	2,126 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	31,226	3,536	7,969	5,674	70,490	115,442	5,500
財源内訳	国庫支出金	20,205	0	0	1,900	1,182	300
	都道府県支出金	0	0	0	0	146	0
	地方債	0	0	3,700	0	60,300	0
	その他	0	0	0	0	1,331	0
	一般財源	11,021	3,537	4,269	3,774	7,531	5,200

6. 事業の成果・課題

成 果	○排水ポンプ車の購入により、災害時における浸水被害の防止と早期復旧等、住民の安心・安全の備えとなった。 ○地区防災研修会の実施により、防災意識の醸成及び自主防災組織の取組推進に資することができた。
村民等からの意見等	
今後の課題	○集落が孤立した場合の資機材の備えについて検討と整備。 ○地区が主体的に取り組む地区防災支え合いマップ作成と地区防災計画策定の推進。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	防災施設管理経費	
総合	基本目標	03 生活環境／環境にやさしく、安全・安心なむら
計画	施策	03 消防・防災対策の充実
	担当所属	01012001000000 総務危機管理係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	30400200 防災施設管理経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	災害に備えるため各種施設及び通信設備の強化、保守、運用に係る経費支出を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・多様な情報伝達手段の確保 ・移動系防災行政無線不感エリア解消

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	屋外拡声子局（同報系）						単位	局
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	41	41	41	41	41	0	0	
成果	指標名	移動局数（半固定・車載・携帯型）						単位	局
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	48	48	48	48	48	0	0	
成果	指標名	河川カメラ台数						単位	台
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	4	4	4	4	4	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・同報系防災行政無線直流電源装置バッテリー交換業務委託	5,170 千円
	・中学校体育館前消火栓修繕	693 千円
	・衛星携帯電話使用料等電信料	2,504 千円
	・同報系・移動系防災行政無線保守点検委託料	6,211 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	9,527	14,317	11,481	57,430	17,138	38,389	18,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	47,300	0	0
	その他	0	0	407	36	36	36
	一般財源	9,527	14,317	11,074	10,093	17,092	17,964

6. 事業の成果・課題

成 果	○防災行政無線の適切な保守管理により住民の情報伝達手段の確保ができた。
村民等からの意見等	
今後の課題	○同報系防災行政無線、移動系防災行政無線の導入から10年以上経過していることから、定期的に修繕と改修等を行う必要がある。 ○河川カメラについて、設置から10年以上が経過し画像が不鮮明であり、また夜間の確認ができない状態である。更新や新規の設置について、長野県が設置した河川カメラの場所などを勘案し検討する必要がある。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	教育委員会経費	
総合	基本目標	05 教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育む
計画	施策	01 学校教育の充実
	担当所属	01018001000000 子ども教育係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	50100100 教育委員会経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	定例・臨時教育委員会の開催、教育委員の研修等を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	定例教育委員会の開催						単位	回
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	12	12	12	12	12	0	0	
活動	指標名	教育委員数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	4	4	4	4	4	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・委員報酬（教育委員報酬）	1,264 千円
	・負担金（飯伊市町村教委連絡協議会負担金等）	281 千円

5. 年度別事業費

（単位:千円）

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	1,498	1,440	1,470	1,546	1,629	1,623	1,614
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	1,498	1,441	1,470	1,546	1,623	1,614

6. 事業の成果・課題

成 果	○定例の教育委員会を12回開催した。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	教育委員会事務局一般経費	
総合	基本目標	05 教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育む
計画	施策	01 学校教育の充実
	担当所属	01018001000000 子ども教育係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	50100100 教育委員会事務局一般経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	教育委員会事務局として適正な業務を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	登録ボランティア数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	47	59	86	68	64	0	0	
活動	指標名	ボランティア活動延べ人数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	330	410	430	430	405	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・委託料（ALT派遣業務、メルヘン散歩道支障木伐採等）	8,298 千円
	・借上料（教育情報基盤支援システム、学校用地借上料等）	5,443 千円
	・工事請負費（メルヘン散歩道街路灯設置工事）	1,749 千円
	・貸付金（奨学金）	5,610 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	21,894	17,515	18,052	16,974	26,570	18,737	28,000
財源内訳	国庫支出金	1,532	414	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	3,818	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	22	1,126	5,277	2,389	2,830	1,050
	一般財源	20,340	15,977	12,775	14,585	19,922	26,950

6. 事業の成果・課題

成 果	○教育委員会の事務運営を行った。 ○地域の方にボランティア登録をしていただき、小中学校での活動（読み聞かせ、敷地内環境整備、部活動等）に支援をいただいた。 ○従来のJETプログラムに替えて、公募型プロポーザルにより選定した民間企業にALT派遣業務を委託した。
村民等からの意見等	○通学路に修繕が必要な箇所がある。
今後の課題	○登下校の安全性を担保するため、通学路の合同点検等から修繕実施までのスキーム検討。 ○教育委員会と学校間の情報共有の効率化（メールの転送方法等）。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	教育関係事業補助金	
総合	基本目標	05 教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育む
計画	施策	01 学校教育の充実
	担当所属	01018001000000 子ども教育係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	50100200 教育関係事業補助金

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	小中学校の総合的な学習、校外活動、部活動等への補助を行う。各種検定の受験料補助を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	小学生受検者数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	269	323	283	219	179	0	0	
成果	指標名	小学生検定合格率						単位	%
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	91.08	87.93	89.40	85.40	86.60	0	0	
成果	指標名	中学生受検者数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	155	194	177	177	129	0	0	
成果	指標名	中学生検定合格率						単位	%
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	71.61	71.64	56.50	54.80	65.10	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・検定受験補助金	386 千円
	・第一小学校補助金	393 千円
	・第二小学校補助金	83 千円
	・中学校補助金	220 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	848	1,044	1,154	957	1,082	1,460	1,200
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	848	1,044	1,154	957	1,460	1,200

6. 事業の成果・課題

成 果	○従来の補助に加えて学校集金サービス利用手数料補助を実施した。 ○小学生は昨年度よりも受検者数が減少したものの合格率は上昇した。 ○中学生は昨年度よりも受検者数が減少したものの合格率は上昇した。また、漢検では2級、準1級の合格者が出るなど高い級に挑戦する姿勢がみられるとともに成果としても表れている。
村民等からの意見等	○検定費用に補助があることで受検しやすい。
今後の課題	○検定補助により各種検定受検に対する家庭の費用負担軽減を図ることができているが、学力向上や学びの習慣化に資する適切な補助制度となるよう検討を行う必要がある。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規

□完了

■実施対象

■評価対象

■施策対象

事務事業名		要・準要保護児童生徒援助費					
総合	基本目標	05 教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育む					
計画	施策	01 学校教育の充実					
担当所属		01018001000000 子ども教育係					
予算	会計	1 一般会計					
科目	科目	50100300 要・準要保護児童生徒援助費					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和 6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	経済的に困難な家庭の児童生徒への就学のための援助を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	要保護						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
活動	指標名	準要保護						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	46	41	39	32	29	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・ 扶助費 2,113 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	2,954	3,107	2,881	3,139	2,113	3,020	3,500
財源内訳	国庫支出金	181	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	2,773	3,107	2,881	3,139	3,020	3,500

6. 事業の成果・課題

成 果	○経済的な理由により就学が困難な家庭の支援として効果がある。
村民等からの意見等	
今後の課題	○定期的に関係機関と連携し該当者の把握を行う。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		特別支援教育就学奨励費					
総合	基本目標	05 教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育む					
計画	施策	01 学校教育の充実					
担当所属		01018001000000 子ども教育係					
予算	会計	1 一般会計					
科目	科目	50100400 特別支援教育就学奨励費					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和 6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	特別支援学級へ就学する児童生徒への援助を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	対象者						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	27	26	25	27	24	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・ 扶助費 1,106 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

		令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費		709	1,016	1,081	1,178	1,106	1,174	1,500
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	362	505	531	574	535	587	750
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	347	511	550	604	571	587	750

6. 事業の成果・課題

成 果	○特別支援学級等に在籍している児童生徒の保護者の経済的な負担の軽減に効果がある。
村民等からの意見等	
今後の課題	○就学判定後、早い段階で制度の周知を行う。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	I C T活用教育関係経費	
総合	基本目標	05 教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育む
計画	施策	01 学校教育の充実
	担当所属	01018001000000 子ども教育係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	50100500 I C T活用教育関係経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	ICTを活用した教育、遠隔学習の推進を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・小学校間の遠隔学習の在り方、県外・海外等との遠隔学習の拡大。

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	D.DX推進

3. 指標の推移

活動	指標名	遠隔授業の実施回数						単位	回
	説明	各学年1～3回、合同行事等の事前事後学習として							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	15	5	8	12	12	0	0	
活動	指標名	実施教科数						単位	教科
	説明	総合的な学習の時間、特別活動							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	7	2	2	2	2	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・修繕料（学習者用タブレット端末修繕）	2,852 千円
	・委託料（G I G Aスクール運営支援）	770 千円
	・使用料（学習者用フィルタリングソフト、小学校ドールソフト等）	3,598 千円
	・備品購入費（学習用端末更新：133台（中学校1・2年））	6,877 千円

5. 年度別事業費

（単位：千円）

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	26,925	4,338	8,454	8,791	18,725	19,455	22,200
財源内訳	国庫支出金	23,056	516	861	256	949	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	4,584	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	92	488	295	695	832	450
	一般財源	3,777	3,334	7,298	7,840	12,360	21,750

6. 事業の成果・課題

成 果	○第一小第二小間の遠隔は、「遠隔合同授業（教科学習）」から合同行事等の事前事後の「遠隔学習」や交流を目的として「遠隔交流」がメインとなった。 ○第二期GIGAスクール構想として、長野県共同調達で133台（中学校1年・2年生）の児童生徒用端末を更新した。 ○文科省リーディングDXスクール事業に2年目の採択となり、実践事例の創出と発信に取り組んだ。
村民等からの意見等	○第一小・中学校のプロジェクター型電子黒板の電球が弱まり、教室を暗くしても投影映像がよく見えないとの声があがっている。
今後の課題	○県外や海外、専門機関とつないだ遠隔学習の充実、接続先の模索。 ○学校のICT環境（校務環境・電子黒板等）のリプレイスについての検討（メーカー保障年数を超えており、部品製造も終了しているため、本体の買い替えを検討しないといけない） ○GIGAスクール構想第二期として県の共同調達による児童生徒端末の更新を段階的に進めていく。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	小中学生入学祝品支給事業	
総合	基本目標	05 教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育む
計画	施策	01 学校教育の充実
	担当所属	01018001000000 子ども教育係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	50100900 小中学生入学祝品支給事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	入学祝品として、小学校の入学生に学用品、中学校の入学生に制服・通学かばんを支給する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	小学校入学児童数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	62	42	50	50	0	0	
活動	指標名	中学校入学生徒数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	58	63	55	57	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・消耗品費（学用品、制服、通学カバン） 3,465 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	0	3,190	3,399	3,107	3,465	3,729	2,331
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	3,190	3,399	3,107	3,465	2,331

6. 事業の成果・課題

成 果	○令和3年度より子育てを応援するため保育園、小学校卒業時に入学準備用品（小学校は学用品、中学校は制服と通学カバン）を支給している。村民から一定の評価があったため令和6年度についても継続した。
村民等からの意見等	○制服や通学カバンは高価なため支給されて助かっている。 ○ジャージも支給対象にならないか。
今後の課題	○ジャージについては社会福祉協議会やプロジェクトチームによりリユースイベントが開催されており、家庭間で助け合いの動きがある。支給対象とする入学準備用品は村民等の意見を聴取しながら検討していきたい。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	第一小学校管理経費	
総合	基本目標	05 教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育む
計画	施策	01 学校教育の充実
	担当所属	01018002000000 第一小学校
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	50100100 第一小学校管理経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	喬木第一小学校の適切な管理を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	学級数						単位	学級
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	15	15	15	13	13	0	0	
活動	指標名	児童数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	307	296	300	277	269	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・消耗品費	1,617 千円
	・光熱水費	3,558 千円
	・修繕費（プールろ過装置、黒板、壁塗装等）	1,642 千円
	・工事請負費（高圧設備改修工事、電気温水器取換工事）	2,805 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	26,757	25,275	19,104	18,606	16,906	16,440	47,000
財源内訳	国庫支出金	5,601	2,476	900	450	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	4	1,310	100	115	112	50
	一般財源	21,152	21,489	18,104	18,041	16,790	46,950

6. 事業の成果・課題

成 果	○老朽化に伴い高圧設備や電気温水器等の改修工事を行った。 ○施設の安全確保のため適宜修繕、改修を行った。
村民等からの意見等	
今後の課題	○施設の老朽化等による修繕ヶ所の増加。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		第一小学校教育振興費					
総合	基本目標	05 教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育む					
計画	施策	01 学校教育の充実					
担当所属		01018002000000 第一小学校					
予算	会計	1 一般会計					
科目	科目	50100100 第一小学校教育振興費					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和 6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	喬木第一小学校の児童が学習に必要な教材、図書等の整備を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		

4. 事業内容

令和6年度	・消耗品費	1,255 千円
	・図書購入費（図書、教師用教科書、指導要領等）	6,009 千円
	・備品購入費（音楽教材備品）	541 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

		令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費		7,056	3,047	3,140	3,348	7,824	3,327	3,900
財源内訳	国庫支出金	0	0	511	142	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	7,056	3,048	2,629	3,206	7,824	3,327	3,900

6. 事業の成果・課題

成 果	○教科書の改訂が行われたことにより令和6年度4月からの学習に必要な教材・図書等の整備を行った。
村民等からの意見等	
今後の課題	○学習者用デジタル教科書の適切な整備と活用。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	第二小学校管理経費	
総合	基本目標	05 教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育む
計画	施策	01 学校教育の充実
	担当所属	01018003000000 第二小学校
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	50100100 第二小学校管理経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	喬木第二小学校の適切な管理を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	学級数						単位	学級
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	6	6	5	6	5	0	0	
活動	指標名	児童数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	42	37	34	35	33	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・消耗品費	1,205 千円
	・光熱水費	1,855 千円
	・手数料（防火設備調査、庭木剪定等）	1,129 千円
	・工事請負費（電話設備更新工事）	1,870 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	20,519	10,393	13,517	11,882	10,776	11,887	26,000
財源内訳	国庫支出金	5,290	1,568	4,310	450	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	58	123	123	108	106	50
	一般財源	15,171	10,081	9,084	11,324	11,781	25,950

6. 事業の成果・課題

成 果	○老朽化に伴い電話設備の更新工事を行った。 ○安全確保及び景観維持のため校庭等の樹木を伐採剪定により整備した。
村民等からの意見等	○児童の減少で学校行事の運営が困難。 ○少人数の小学校から標準的な規模の中学校へ進学することに対して不安がある。
今後の課題	○施設の老朽化等による修繕ヶ所の増加。 ○児童数減少等に伴う学校運営のあり方。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		第二小学校教育振興費					
総合	基本目標	05 教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育む					
計画	施策	01 学校教育の充実					
担当所属		01018003000000 第二小学校					
予算	会計	1 一般会計					
科目	科目	50100100 第二小学校教育振興費					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和 6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	喬木第二小学校の児童が学習に必要な教材、図書等の整備を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		

4. 事業内容

令和6年度	・講師謝礼	145 千円
	・消耗品費	406 千円
	・図書購入費（図書、教師用教科書、指導要領等）	3,402 千円
	・備品購入費（カーリングセット、ボッチャボール等）	656 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	4,063	1,307	1,195	1,245	4,706	1,173	1,600
財源内訳	国庫支出金	0	54	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	645	0	0
	一般財源	4,063	1,307	1,141	1,244	1,173	1,600

6. 事業の成果・課題

成 果	○教科書の改訂が行われたことにより令和6年度4月からの学習に必要な教材・図書等の整備を行った。 ○こども活動支援補助金を活用しニュースポーツ用品を整備した。
村民等からの意見等	
今後の課題	○学習者用デジタル教科書の適切な整備と活用。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	中学校管理経費	
総合	基本目標	05 教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育む
計画	施策	01 学校教育の充実
	担当所属	01018004000000 中学校
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	50100100 中学校管理経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	喬木中学校の適切な管理を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	学級数						単位	学級
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	9	9	9	9	9	0	0	
活動	指標名	生徒数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	189	184	178	180	177	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・消耗品費	1,638 千円
	・光熱水費	5,435 千円
	・委託料（水泳指導委託、電気保安業務点検委託等）	2,676 千円
	・借上料（行事、大会等バス借上）	877 千円

5. 年度別事業費

（単位:千円）

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	39,169	21,088	23,446	24,741	17,454	25,915	27,000
財源内訳	国庫支出金	16,503	2,065	900	900	0	0
	都道府県支出金	492	428	521	573	572	672
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	27	119	109	106	112	50
	一般財源	22,147	18,476	21,916	23,162	16,776	26,278

6. 事業の成果・課題

成 果	○施設の安全確保のため適宜修繕、改修を行った。
村民等からの意見等	
今後の課題	○施設の老朽化等による修繕ヶ所（雨漏り）等の増加。 ○体育館の冷暖房対策。 ○プールの跡地利用。 ○部活動の地域移行（展開）。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	中学校教育振興費	
総合	基本目標	05 教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育む
計画	施策	01 学校教育の充実
	担当所属	01018004000000 中学校
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	50100100 中学校教育振興費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	喬木中学校の生徒が学習に必要な教材、図書等の整備を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		

4. 事業内容

令和6年度	・消耗品費	1,148 千円
	・図書購入費（図書、デジタル教科書等）	1,064 千円
	・使用料（学習用ソフト）	1,456 千円
	・備品購入費（音楽備品：電子ピアノ、クラリネット等）	915 千円

5. 年度別事業費

（単位:千円）

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	3,770	7,369	3,870	4,641	4,707	6,997	5,300
財源内訳	国庫支出金	0	476	86	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	3,770	7,370	3,394	4,555	6,997	5,300

6. 事業の成果・課題

成 果	○学習に必要な教材・図書等の整備を行った。
村民等からの意見等	
今後の課題	○学習者用デジタル教科書の適切な整備と活用。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		調理場管理運営経費					
総合	基本目標	05 教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育む					
計画	施策	01 学校教育の充実					
担当所属		01018001000000 子ども教育係					
予算	会計	1 一般会計					
科目	科目	50100100 調理場管理運営経費					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和 6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	児童生徒の健やかな成長を願い、安全で安心な給食の提供を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	人数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	621	594	590	567	557	0	0	
活動	指標名	提供日数						単位	日
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	194	197	199	200	201	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・光熱水費	6,050 千円
	・賄材料費	34,203 千円
	・委託料（学校給食運搬等）	2,482 千円
	・備品購入費（冷凍冷蔵庫、炊飯ジャー）	1,400 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

		令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費		53,511	42,646	46,542	45,673	47,753	48,516	53,500
財源内訳	国庫支出金	6,500	0	764	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	32,085	32,122	31,677	30,970	30,332	31,824	35,000
	一般財源	14,926	10,524	14,101	14,703	17,421	16,692	18,500

6. 事業の成果・課題

成 果	○地元食材をできる限り使い、安心安全な学校給食を提供することができた。 ○未然の事故防止のため、事務局職員による検食を実施した。
村民等からの意見等	
今後の課題	○全行程において異物混入の防止。 ○地産地消の推進。 ○備品の修繕・計画的な更新の実施。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	社会教育総務一般経費	
総合	基本目標	05 教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育む
計画	施策	02 生涯学習の推進
	担当所属	01018005000000 社会教育係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	50200100 社会教育総務一般経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	社会教育の全般的なものに係る経費。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・たかぎ子育て憲章実践する事業の運営と地域への定着

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	社会教育委員数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	9	9	9	7	8	0	0	
成果	指標名	お泊まり体験 参加者数（R3年より代替事業を実施）						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	36	21	21	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・社会教育委員会報酬	216 千円
	・印刷製本費（事業計画カレンダー）	96 千円

5. 年度別事業費

（単位:千円）

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	204	357	458	388	423	612	690
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	10	50
	一般財源	204	358	458	388	602	640

6. 事業の成果・課題

成 果	○行政、小中学校、保育園の事業計画を集約した年間事業計画カレンダーを作成し配布した。 ○社会教育委員会でたかぎ子育て憲章の改訂について検討を重ね、多様な考え方や見方で子どもの育ちを捉えながら現代の子ども達を取り巻く社会に即した条文で改訂することができた。 ○改訂版のたかぎ子育て憲章を公民館報に挟み込みし、全村配布した。
村民等からの意見等	
今後の課題	○たかぎ子育て憲章の周知と浸透 ○人生100年時代の中で、生涯を通じての学び、誰もが活躍できる環境の整備

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	B	B	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある 子育て憲章を改訂を含め社会教育委員が中心に各方面との連携を図ることが出来たため。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		社会教育施設維持管理経費					
総合	基本目標	05 教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育む					
計画	施策	02 生涯学習の推進					
担当所属		01018005000000 社会教育係					
予算	会計	1 一般会計					
科目	科目	50200200 社会教育施設維持管理経費					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和 6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	第一公民館の維持管理経費	評価対応内容	
		問題点・課題等	利用者が少ない

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	施設利用率						単位	%
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	7.7	13.3	15.7	20.5	24.6	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・ 借地料（第一公民館・喬木荘・北保育園・曙月庵）	1,269 千円
	・ 委託料（管理人）	960 千円
	・ 光熱水費（電気、上下水道料）	429 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

		令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費		10,313	2,910	6,702	2,845	2,986	3,283	3,200
財源内訳	国庫支出金	0	0	3,960	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	4	0	0	0	0	2	2
	一般財源	10,309	2,910	2,742	2,844	2,986	3,281	3,198

6. 事業の成果・課題

成 果	○適正に維持管理した。 ○子どもの居場所事業として利用を開始し利用率向上を図ることが出来た。
村民等からの意見等	
今後の課題	○施設の利用率向上に向けて引き続き検討する。 ○今後管理運営方法について検討する必要がある。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	B:改善の必要がある
	B	B	B	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある 利用促進の検討
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	人権・平和関係経費	
総合	基本目標	05 教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育む
計画	施策	06 人権尊重の推進
	担当所属	01018005000000 社会教育係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	50600100 人権・平和関係経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	人権教育を推進するための経費。	評価対応内容	平和学習会 H30より話題の映画上映会開催希望
		問題点・課題等	・幅広い年代に興味・関心を持って貰える内容、学習の場の提供。

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	平和学習会事業実施数						単位	回
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	1	1	2	3	4	0	0	
成果	指標名	人権・平和イベント参加者数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	16	354	261	91	324	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・人権、平和講演会等講師謝金	100 千円
	・映画上映料	44 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	47	39	282	97	153	324	321
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	25	25	25	25	25
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	47	14	257	72	299	296

6. 事業の成果・課題

成 果	○講演会2回、映画上映会2回開催した。 ○映画上映会の作品は、自然と人間の関わりを描いたものを選び、共生や共存という側面から平和について考える機会をもてた。
村民等からの意見等	○有志が集まり実行委員会方式で進められる平和学習会の取り組みに、村外からも一定の評価がある。
今後の課題	○過去の戦争問題だけでなく現代の紛争問題やSNSによる人権問題について、幅広い世代に興味を持って貰える内容、学習の場の提供。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	こども学遊館管理運営経費	
総合	基本目標	05 教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育む
計画	施策	07 保育・子育て支援の充実
	担当所属	01018001000000 子ども教育係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	50700100 こども学遊館管理運営経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	改善
事業概要	こども学遊館の管理運営を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		

4. 事業内容

令和6年度	・消耗品費（こども学遊館消耗品）	161 千円
	・光熱水費（上下水道、電気料）	747 千円
	・修繕料（外灯取換修繕等）	98 千円
	・手数料（エアコン洗浄・ガラス清掃等）	274 千円

5. 年度別事業費

（単位:千円）

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	1,400	1,739	1,261	1,885	1,377	1,474	1,720
財源内訳	国庫支出金	691	542	378	357	368	350
	都道府県支出金	200	419	303	357	368	350
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	7	5	8	1,007	10	10
	一般財源	502	773	572	164	728	1,010

6. 事業の成果・課題

成 果	○各種事業の拠点施設として、多くの児童・親子の利用がある。 ○主な事業：子育てひろば（地域子育て支援拠点事業） 児童クラブ（放課後児童健全育成事業） こども家庭センター
村民等からの意見等	
今後の課題	○以前から出ている「児童クラブ施設としての手狭感」、「長期休みの子育てひろばの活動場所がない」の課題については、こども家庭センターの運営に合わせて配置した多目的室を活用し、一部解消された。しかし、夏休みは児童クラブの利用者が依然と多く、こども学遊館のみでの長期休みの子育てひろばと児童クラブの共存は、課題である。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		子育て支援事業					
総合	基本目標	05 教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育む					
計画	施策	07 保育・子育て支援の充実					
担当所属		01018001000000 子ども教育係					
予算	会計	1 一般会計					
科目	科目	50700200 子育て支援事業					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	多様化する子ども・家庭からの相談に応じ、支援を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	多様化する相談に対応できる人材の確保。

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	臨床心理士による相談日数						単位	日
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	26	27	21	21	19	0	0	
活動	指標名	臨床心理士による相談件数						単位	件
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	37	44	40	40	50	0	0	
活動	指標名	発達支援相談員による相談日数						単位	日
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	47	23	21	22	23	0	0	
活動	指標名	発達支援相談員による相談件数						単位	件
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	45	30	40	40	40	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・会計年度任用職員報酬（発達相談員報酬、通勤手当）	111 千円
	・報償金（臨床心理士）	421 千円
	・工事請負費（こども家庭センター建設工事等）	46,668 千円
	・備品購入費（こども家庭センター備品整備）	2,574 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

		令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費		598	483	0	2,619	54,532	3,267	660
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	24,299	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	20,636	0	0
	一般財源	598	483	0	2,619	9,579	3,267	660

6. 事業の成果・課題

成 果	○子育てひろば・保育園において発達支援相談日を月に1回程度実施。保育園・小中学校では臨床心理士により発達検査や子ども・保護者へカウンセリングを実施。 ○子育て支援ネットワーク協議会の実施。（代表者会議1回、実務者会議2回、個別支援会議 随時実施） ○子育てや子どもの養育に不安を抱えている保護者の相談に応じることができた。 ○こども学遊館隣にこども家庭センターを建設。R6.11より運用開始。
村民等からの意見等	
今後の課題	○多様化する相談に対応できる人材の確保。 （臨床心理士や社会福祉士等の専門職の常勤的な配置が必要である） ○こども家庭センターを拠点とした育児に関する相談窓口の一本化の推奨。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	児童クラブ事業	
総合	基本目標	05 教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育む
計画	施策	07 保育・子育て支援の充実
	担当所属	01018001000000 子ども教育係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	50700300 児童クラブ事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	保護者が労働等により昼間家庭にいない小学生を対象として、安心安全な放課後の遊び及び生活の場を提供し、その健全な育成を図る。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	登録児童数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	154	159	157	140	151	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・会計年度任用職員報酬（児童クラブ支援員報酬、期末手当等）	9,091 千円
	・消耗品費（児童クラブ消耗品）	89 千円
	・賄材料費	288 千円
	・委託料（入退室管理システムサーバー利用料等）	220 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	8,707	8,379	9,284	9,499	10,370	14,398	10,300
財源内訳	国庫支出金	2,636	1,966	2,452	2,425	2,503	2,400
	都道府県支出金	1,579	1,790	2,291	2,285	2,461	2,400
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	2,535	2,257	2,006	2,173	2,473	2,000
	一般財源	1,957	2,366	2,535	2,616	2,933	3,500

6. 事業の成果・課題

成 果	○核家族・共働き家庭等の増加により、利用者数は高い水準を維持している。 ○第一児童クラブ：登録者数125名 開所日数282日 ○第二児童クラブ：登録者数 26名 開所日数234日
村民等からの意見等	○子どもたちが安全に過ごせる様配慮していただけてる姿を感じ、子どもを安心して預ける事が出来ています。 ○自宅で子どもだけで過ごさせる訳にはいかず、子ども達の安全の為、大変助かってます。
今後の課題	○児童クラブ支援員については、引き続き適切な人員確保に努める。（長期休業・土曜日開所への対応） ○個別の支援・配慮を必要とする児童の増加。学校との連携の強化。 ○児童数が減っていても児童クラブの利用者は低学年を中心に高い水準にある。特に第一児童クラブでは、長期休みの利用者数が70名以上となるため支援員の負担が大きい。両児童クラブ共通で、保護者の働き方が変化し、迎えに来る時間が遅くなっている。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	放課後子ども教室事業	
総合	基本目標	05 教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育む
計画	施策	07 保育・子育て支援の充実
	担当所属	01018001000000 子ども教育係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	50700400 放課後子ども教室事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	放課後や週末に安全・安心な子どもの活動拠点（居場所）を設け、子ども達が共に勉強やスポーツ、文化活動などを実施する。 ＜実施事業＞ ・子ども教室	評価対応内容	
		問題点・課題等	地域人材を活用し、活動内容の充実させる。

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	子ども教室 登録児童数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	20	19	24	28	24	0	0	
活動	指標名	子ども教室 実施回数						単位	回
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	108	170	157	0	0	
成果	指標名	子ども教室 平均参加児童数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	15	16	13	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・報償金（コーディネーター、教育活動サポーター）	260 千円
	・消耗品費	2 千円
	・損害保険料（コーディネーター、教育活動サポーター）	3 千円

5. 年度別事業費

（単位:千円）

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	382	318	393	416	265	657	750
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	228	199	260	229	219	250
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	2	0	10
	一般財源	154	119	133	185	438	490

6. 事業の成果・課題

成 果	○子ども教室：コーディネーター1名（週2日の配置）、教育活動サポーター2名（常時1名の配置） ○学遊館広場：公民館等で同様の目的でイベントを実施しているため、当該事業としては実施を見送った。
村民等からの意見等	○第一小学区にも子ども教室があると良い。
今後の課題	○児童クラブに対象とならない児童の居場所の検討。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		地域子育て支援拠点事業					
総合	基本目標	05 教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育む					
計画	施策	07 保育・子育て支援の充実					
担当所属		01018001000000 子ども教育係					
予算	会計	1 一般会計					
科目	科目	50700600 地域子育て支援拠点事業					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和 6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	子育て相談員が常駐し、子育て家庭（未就園児）、妊娠中の方の交流の場、子育て相談の場となるよう支援する。 <実施事業> ・子育てひろば	評価対応内容	
		問題点・課題等	利用したことのない家庭への働きかけ。関係機関との連携した支援。

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	子育てひろば利用延べ人数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	3,189	2,566	3,132	3,351	2,957	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・会計年度任用職員報酬（子育て相談員報酬、期末手当等）	4,450 千円
	・講師謝礼（絵本の会、足つばマッサージ、ベビーピクス等）	132 千円
	・消耗品費（子育てひろば消耗品）	112 千円
	・賄材料費	45 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

		令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費		3,531	3,545	3,534	4,079	4,736	5,476	5,440
財源内訳	国庫支出金	887	770	774	808	968	970	1,000
	都道府県支出金	878	753	774	808	968	970	1,000
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	11	10	0	30	22	96	310
	一般財源	1,755	2,013	1,986	2,433	2,778	3,440	3,130

6. 事業の成果・課題

成 果	○4ヶ月児健診時に施設の利用案内、7ヶ月児相談をこども学遊館で実施し、1歳未満のお子さんの利用促進に繋がった。 ○保健師と定期的に連絡会を開催し、子どもの情報共有を行い、支援の方法等を共有できた。 ○子育てひろば（地域子育て支援拠点事業）で一時預かり事業をR7.2月より開始。年度末までに2組の利用があった。使い慣れている場所であるため、親子共々安心して利用することができた。
村民等からの意見等	○イベントが色々あって楽しい。 ○月齢の近い子のお母さんと交流ができた。 ○子育てひろばの開館時間を延長して、夕方まで利用できるようにしてほしい。
今後の課題	○未満児で保育園へ入所する子どもが増えているため、利用者も低年齢化している。0～1歳を対象にしたイベントの充実。 ○子育てひろばの開所の時間の延長、一時預かりの対象者や受入れ時間の拡大。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	地域未来塾事業	
総合	基本目標	05 教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育む
計画	施策	07 保育・子育て支援の充実
	担当所属	01018001000000 子ども教育係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	50700800 地域未来塾事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	地域と学校が連携・協働して地域創生活動を推進する中で、小学生と中学生を対象に学習機会を提供し、児童・生徒の学習意欲の向上及び基礎学力の底上げを図る。 <実施事業> ・たかぎ土曜塾 ・たかぎ未来カレッジ	評価対応内容	
		問題点・課題等	継続して参加してもらえるよう、生徒や保護者のニーズを把握し、内容を充実させる。

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	利用生徒数（中学校）						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	51	28	60	142	157	0	0	
成果	指標名	土曜塾受講者数（小学生）						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	72	31	17	15	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・報償金（学習支援員）	229 千円
	・消耗品費（学習用品）	5 千円
	・損害保険料（学習支援員保険料）	4 千円
	・使用料（土曜塾学習ソフト使用料）	275 千円

5. 年度別事業費

（単位:千円）

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	141	100	567	748	652	354	1,440
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	84	61	267	241	189	280
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	57	40	300	507	463	1,160

6. 事業の成果・課題

成 果	○未来カレッジ（中学校） 検定（英検・数検）対策講座・夏休み対策講座・受験対策講座を実施。学習支援員には元教員の方に依頼し支援を行った。 ○たかぎ土曜塾（小学生） 6月より開講し、25回開催。一人ひとりの理解度に合わせて学習を進めることができた。
村民等からの意見等	○勉強する時間が増えたり、自分ではわからない部分を学習支援員が教えてくれたりして良かった。
今後の課題	○学校との連携を強化し、学校の意向に寄り添った支援の内容としたい。 ○土曜塾に関して、年々利用者数が減少していることから見直しが必要である。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	男女共同参画活動費	
総合	基本目標	06 行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
計画	施策	04 男女共同参画の推進
	担当所属	01014001000000 企画財政係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	60400100 男女共同参画活動費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	家庭・職場・地域など様々な場所・場面において、男女が共に参画できる環境づくりを進める。	評価対応内容	
		問題点・課題等	各種委員や自治会役員等における女性の割合改善に結びついていない。

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	男女共同参画の地域づくりができていると答える人の割合						単位	%
	説明	村民意識調査で「満足」「まあ満足」と回答した率							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	84.9	62.5	59.2	62.6	59.6	0	0	
成果	指標名	主要な審議会、委員会等における女性委員の割合						単位	%
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	18.9	17.2	17.9	17.3	17.3	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・男女共同参画推進委員報酬 23 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	95	80	274	105	23	290	290
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	95	80	274	105	290	290

6. 事業の成果・課題

成 果	○審議会等に占める女性委員の割合が低い現状（R6：17.3%、目標：34.1%）を踏まえ、男女共同参画委員会にて「個別の取り組みを行うべき」との意見が出されたことから、区長会や女性役員への説明・ヒアリングを実施した。
村民等からの意見等	
今後の課題	○自治会活動等の地域の担い手不足が顕在化する中、女性と地域活動を結ぶ方法等について研究を進める必要がある。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	B:改善の必要がある
	B	B	B	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある 直接的な数値改善には結びつくような啓発イベントや関係団体等と連携した活動内容について検討する。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		公民館運営経費					
総合	基本目標	05 教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育む					
計画	施策	02 生涯学習の推進					
担当所属		01018005000000 社会教育係					
予算	会計	1 一般会計					
科目	科目	50200100 公民館運営経費					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	公民館事業の企画運営に係る経費。	評価対応内容	公民館体育事業のあり方の検討
		問題点・課題等	公民館事業における参加者の固定化、競技性が強いこと、住民ニーズを反映し指標の変更を。

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	公民館事業実施数（文化系）						単位	回
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	3	2	2	4	4	0	0	
活動	指標名	公民館事業実施数（体育系）						単位	回
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	1	2	3	3	0	0	
活動	指標名	大会参加分館率						単位	%
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	31	6	38	66	0	0	
活動	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	公民館報制作費	805 千円
	芸術祭展示パネル等借り上げ料	1,455 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	1,837	2,685	1,973	3,681	3,672	5,646	5,200
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	21	12	19	24	10	10
	一般財源	1,816	2,674	1,954	3,657	5,636	5,190

6. 事業の成果・課題

成 果	○公民館報の隔月発行。 ○喬木村芸術祭を行い、PR動画をいちごチャンネルにて放送。 ○公民館文化部主催の楽遊塾とふるさとづくりフォーラムを開催。 ○実行委員会方式で進めた村駅伝大会は、芝グラウンドをゴールとする新しいコースで実施。
村民等からの意見等	○人づくり、地域づくりにつなげる公民館活動の実施。 ○若い人たちが関われる仕組みづくり。 ○少子高齢化、人口減、コミュニティの変化への対応。 ○気軽に参加できるイベントの開催。
今後の課題	○個人の趣味趣向の多様性に対応しつつ、コミュニティの希薄化を解消するための事業開催の検討検証。 ○分館活動を支援するため公民館自主企画講座の活用推奨。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	B:改善の必要がある
	B	B	B	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある 本館部員の担い手不足の課題があるため。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		保健体育運営経費					
総合	基本目標	05 教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育む					
計画	施策	04 スポーツ活動の推進					
担当所属		01018005000000 社会教育係					
予算	会計	1 一般会計					
科目	科目	50400100 保健体育運営経費					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	駅伝大会等社会体育事業の企画運営に係る経費	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	駅伝大会参加団体数						単位	団体
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	26	25	15	21	0	0	
活動	指標名	スポーツ推進委員数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	8	8	8	8	8	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・体育関係消耗品	1,023 千円
	・委託料（公共ホールダンス活性化事業等）	627 千円
	・体育関係負担金（市町村対抗駅伝、下伊那体協等）	52 千円

5. 年度別事業費

（単位:千円）

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	579	727	1,062	1,280	2,055	1,323	1,300
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	476	0
	一般財源	579	727	1,062	1,280	1,579	1,300

6. 事業の成果・課題

成 果	○村駅伝大会について実行委員会を組織、コース再編、催事の併催等により盛大に開催できた。 ○公共ホールダンス活性化事業を活用し曙月庵を利用した新たな取り組みが出来た。
村民等からの意見等	○一部の愛好者からはかつて行われていた分館対抗バレーや卓球などの競技性の高い大会開催を望む声がある。 ○駅伝について実行委員会性にしたことで多くの意見を取り入れた良いコース設定が出来た。
今後の課題	○スポーツ推進員等を活用し、ニュースポーツ等の提言、普及率の高まったベタソクに続くニュースポーツの検証に取り組む。 ○誰もが参加しやすいスポーツ企画により、分館、参加者どおしの繋がりが深まるイベント開催を検討する。 ○バレーや卓球等の大会開催需要に対応するため、分館の負担軽減を配慮した開催方法の検証検討。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	B	B	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある 実行委員制の導入により住民参加型の実施ができた。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	保健体育関係事業補助金	
総合	基本目標	05 教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育む
計画	施策	04 スポーツ活動の推進
	担当所属	01018005000000 社会教育係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	50400200 保健体育関係事業補助金

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	スポーツ振興のため、青少年スポーツ団体等へ補助を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	マレットクラブ 会員の減少に伴い維持管理への不安がある。青少年スポーツ会員の減少もある。

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	補助対象団体						単位	団体
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	8	9	9	8	8	0	0	
成果	指標名	県大会以上出場						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	4	6	6	8	7	0	0	
成果	指標名	体育協会登録者数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	860	800	757	786	700	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・ 少年少女スポーツクラブ団体補助金（7団体）	252 千円
	・ 喬木村マレットゴルフコース管理補助	250 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	386	422	502	502	502	502	502
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	386	422	502	502	502	502

6. 事業の成果・課題

成 果	○県大会以上の大会への出場者（チーム）の激励を行った。 ○スポーツ団体が継続できるよう助成を行うことが出来た。
村民等からの意見等	
今後の課題	○少年少女スポーツ団体の存続（新規加入者確保）。 ○マレットゴルフクラブ員の高齢化により施設管理が難しくなっている。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	保健体育施設管理経費						
総合	基本目標	05 教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育む					
計画	施策	04 スポーツ活動の推進					
	担当所属	01018005000000 社会教育係					
予算	会計	1 一般会計					
科目	科目	50400300 保健体育施設管理経費					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	社会体育施設の維持管理を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	B.関係人口拡大

3. 指標の推移

活動	指標名	管理施設数						単位	施設
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	7	7	7	7	7	0	0	
成果	指標名	体育施設利用率						単位	%
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	51.0	56.9	59.6	63.2	56.1	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・光熱水費（電気料、上下水道料）	5,765 千円
	・委託料（芝公園、予約システム等）	7,640 千円
	・工事請負費（喬木村中学校グラウンド照明LED化等）	32,841 千円

5. 年度別事業費

（単位:千円）

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	32,216	18,201	55,481	19,469	47,491	17,612	33,300
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	10,100	0	13,500	0	11,000	13,000
	その他	1,388	1,717	14,905	2,177	16,731	2,080
	一般財源	20,728	16,484	27,076	17,292	15,491	18,220

6. 事業の成果・課題

成 果	○中学校グラウンド照明LED化により快適に利用できる環境を整えることが出来た。 ○運動公園グラウンド進入路工事により各種催事開催時の利便性が向上した。
村民等からの意見等	
今後の課題	○老朽化に伴う施設の更新。 ○電気料高騰及び省電力化への対応。 ○運動公園の樹木等、現状の確認と整備を実施したい。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	多機能型施設関係経費	
総合	基本目標	05 教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育む
計画	施策	04 スポーツ活動の推進
	担当所属	01018005000000 社会教育係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	50400400 多機能型施設関係経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	多機能型施設の管理運営経費	評価対応内容	
		問題点・課題等	スポーツクラブの経営安定化が図られるよう委託内容及び費用の内容について検討する必要がある。

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	C.協働共創によるSDGs推進

3. 指標の推移

成果	指標名	スポーツクラブ会員数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	557	571	556	521	498	0	0	
活動	指標名	ボランティア登録人数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	807	746	706	620	603	0	0	
活動	指標名	ボランティア登録団体数						単位	団体
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	55	52	49	51	50	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	- 委託料（夜間休日管理委託料） 3,054 千円 - 光熱水費（電気料、上下水道料） 1,462 千円 - 使用料（コピー機使用料） 236 千円

5. 年度別事業費

（単位:千円）

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	3,790	3,713	5,262	4,782	5,016	7,919	6,300
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	420	402	827	488	460	460
	一般財源	3,370	3,311	4,435	4,295	7,459	5,840

6. 事業の成果・課題

成 果	○認知症予防のための体操教室やスポーツクラブによる講座の実施が出来た。 ○社会福祉協議会による災害ボランティア訓練などの活動を実施することが出来た。 ○運営協議会からの要望事項の防犯カメラの設置により防犯対策を行った。
村民等からの意見等	○土日夜間18時以降来場者少ないが高校生の居場所の要望がある。
今後の課題	○スポーツクラブ会員数が減少傾向にあるためニーズを反映したクラスを実施。 ○営業時間を含め委託内容を検討。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	文化財保護一般経費	
総合	基本目標	05 教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育む
計画	施策	05 文化・芸術活動の推進
	担当所属	01018005000000 社会教育係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	50500100 文化財保護一般経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	村内にある各文化財の保護に係る経費。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・指定文化財の保護

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	村指定文化財数						単位	件
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	20	20	20	20	20	0	0	
活動	指標名	文化財保護委員数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	5	5	5	4	4	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・曙月庵案内・お茶席運営謝礼	10 千円
	・文化財維持管理手数料	347 千円
	・文化財保護交付金	45 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	1,047	716	622	5,980	586	741	820
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	4,500	0	0
	その他	0	7	2	1	1	1
	一般財源	1,047	710	620	1,479	740	819

6. 事業の成果・課題

成 果	○村内の文化財の管理、保護を行った。 ○曙月庵へのツアーの受け入れやイベントの実施等、多くの方に曙月庵を紹介することが出来た。 ○文化財保護委員会による村内文化財調査では、大島の菊目石の現地確認を行い、保存状態や周辺環境の調査を実施した。
村民等からの意見等	
今後の課題	○村内にある文化財の保護と長寿化。 ○文化財保護委員の高齢化と確保。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	B:改善の必要がある
	B	B	B	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある 個人所有の村指定文化財の管理について検討が必要
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		歴史民俗資料館管理運営経費					
総合	基本目標	05 教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育む					
計画	施策	05 文化・芸術活動の推進					
担当所属		01018005000000 社会教育係					
予算	会計	1 一般会計					
科目	科目	50500200 歴史民俗資料館管理運営経費					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	資料館の管理運営を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・資料館来館者の増

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	来館者数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	904	851	695	719	801	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・資料館当番賃金	112 千円
	・企画展パネル代	41 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	631	576	583	613	546	877	940
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	631	576	583	613	877	940

6. 事業の成果・課題

成 果	○企画展では、村政発足150周年記念で村歌の歌詞を紐解き、歌詞に込められた先人の村への思いや願いを紹介した。（期間中來場者225人（村外者は19人、子どもは95人） ○資料館だよりの発行や授業参加により、地域の歴史への興味関心に寄与した。 ○大学をはじめ研究機関・諸団体の学習、研究等に対応した。
村民等からの意見等	
今後の課題	○資料館の収蔵品を利用した企画展の開催。 ○資料館にある収蔵品のリスト化。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	埋蔵文化財発掘経費	
総合	基本目標	05 教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育む
計画	施策	05 文化・芸術活動の推進
	担当所属	01018005000000 社会教育係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	50500100 埋蔵文化財発掘経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	村内にある埋蔵文化財の保護・調査に係る経費。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	包蔵地内の開発立会調査数						単位	件
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	14	13	10	10	9	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	1,149	100	1	359	0	167	867
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	1,149	101	1	359	167	867

6. 事業の成果・課題

成 果	○包蔵地内の住宅開発等による立会調査の実施。
村民等からの意見等	
今後の課題	○包蔵地内での大規模公共工事における着手前の事前協議の適切な対応

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	椋記念館図書館運営経費	
総合	基本目標	05 教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育む
計画	施策	05 文化・芸術活動の推進
	担当所属	01018005000000 社会教育係
予算	会計	1 一般会計
科目	科目	50500100 椋記念館図書館運営経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	椋十の資料展示と研究資料の収集、図書館の管理運営を行う。 南信州ネットワーク（広域連携システム）と長野県版電子図書館デジとしょ信州の利用向上に向けた取り組み。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	B.関係人口拡大

3. 指標の推移

成果	指標名	図書館入館者数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	11,260	11,079	9,007	9,517	8,477	0	0	
活動	指標名	貸出冊数						単位	冊
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	49,642	51,180	45,644	45,425	41,290	0	0	
成果	指標名	記念館入館者数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	450	421	703	704	560	0	0	
成果	指標名	村外図書館との貸借数						単位	冊
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	5,724	6,131	6,152	6,267	6,346	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・図書購入費	3,000 千円
	・蔵書管理システム等保守料	2,801 千円
	・ふれ愛散策路看板等改修工事	1,873 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	9,939	10,043	17,017	13,363	12,378	12,399	11,007
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	1,182	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	124	200	185	210	210
	一般財源	9,939	9,920	16,817	13,178	11,045	10,797

6. 事業の成果・課題

成 果	○30年が経過し劣化が進んでいたふれ愛散策路内の案内看板等を県の元気づくり支援金を活用して整備した。 ○第37回棕鳩十賞読書感想文コンクールは、458点の応募があった。 ○利用者数は年々減少傾向にあるが、今年度1人あたりの貸出冊数は4.9冊で、ここ数年では最も高い値となっている。
村民等からの意見等	
今後の課題	○活字離れに伴い利用者は減少傾向である。特に、壮年男性の利用が少ない。 ○設置後31年を経過しておりフェンス等外構施設の劣化。 ○顕彰会の存続及び公園等施設の維持管理。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規

□完了

□実施対象

■評価対象

■施策対象

事務事業名	国庫補助農業用施設災害復旧事業費						
総合	基本目標	03 生活環境／環境にやさしく、安全・安心なむら					
計画	施策	03 消防・防災対策の充実					
	担当所属	01019002000000 建設係					
予算	会計	1 一般会計					
科目	科目	30400100 国庫補助農業用施設災害復旧事業費					

1. 事務事業の概要

事業期間	～	令和5年度評価結果	継続
事業概要	○災害復旧（国庫農地・施設）	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	A.小拠点作り推進と交通網活用

3. 指標の推移

	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・農地復旧工事 大和知①	2,057 千円
	・農地復旧工事 富田③	2,288 千円
	・農地復旧工事 富田④	1,617 千円
	・農地復旧工事 富田②	726 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

		令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
財源内訳	事業費	4,675	37,741	825	1,888	7,418	0	0
	国庫支出金	1,302	36,655	798	642	6,453	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	976	27	1	456	0	0
	一般財源	3,373	110	0	1,245	509	0	0

6. 事業の成果・課題

成 果	○令和5年6月1日～3日発生梅雨前線による大雨及び台風第2号災害復旧事業 農地災害5箇所（繰越4箇所）の災害復旧工事を完了することができた。 農地災害箇所（富田4箇所、大和知1箇所）
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	終了
	判断理由
	災害復旧完了

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 □実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	公共土木施設災害復旧事業費	
総合 基本目標	03 生活環境／環境にやさしく、安全・安心なむら	
計画 施策	03 消防・防災対策の充実	
担当所属	01019002000000 建設係	
予算 会計	1 一般会計	
科目 科目	30400100 公共土木施設災害復旧事業費	

1. 事務事業の概要

事業期間	～	令和5年度評価結果	継続
事業概要	災害復旧事業（公共土木）	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	A.小拠点作り推進と交通網活用

3. 指標の推移

	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・公共災害 道路災害復旧工事 村道5号線 上平	33,279 千円
	・公共災害 道路災害復旧工事 村道310号線 加々須	5,057 千円
	・公共災害 道路災害復旧工事 村道1号線 寺の前（本復旧）	4,697 千円
	・公共災害 道路災害復旧工事 村道727号線 富田3	4,598 千円

5. 年度別事業費

（単位:千円）

		令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
財源内訳	事業費	5,246	13,687	0	39,050	69,465	0	0
	国庫支出金	2,868	8,929	0	5,691	54,456	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	1,400	4,400	0	26,400	1,100	0	0
	その他	0	358	0	0	13,909	0	0
	一般財源	978	0	0	6,959	0	0	0

6. 事業の成果・課題

成 果	○令和5年6月1日から3日発生梅雨前線による大雨及び台風第2号災害復旧 ・公共災害7カ所（6箇所繰越）について、復旧工事を完了することができた。 ・災害箇所（1号線寺の前、5号線上平、733号線富田①、727号線富田③、782号線富田④、824号線大和知、310号線加々須）
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
		A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
		A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
		A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
		Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	終了
	判断理由
	災害復旧完了

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		借入金元金償還経費					
総合	基本目標	06 行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら					
計画	施策	03 戦略的な自治体経営の推進					
担当所属		01014001000000 企画財政係					
予算	会計	1 一般会計					
科目	科目	60300100 借入金元金償還経費					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和 6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	村債の元金償還金。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	元金償還金残高（一般会計債）						単位	千円
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	1,921,256	2,237,089	2,590,745	2,429,145	2,366,186	0	0	
成果	指標名	実質公債費比率（3カ年平均）						単位	%
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	7.2	7.2	7.9	8.5	8.4	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・村債元金償還金 285,859 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

		令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費		309,919	290,967	323,944	331,100	285,859	301,777	281,830
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	951	0	0
	一般財源	309,919	290,967	323,944	331,100	284,908	301,777	281,830

6. 事業の成果・課題

成 果	○実質公債費比率は増加傾向で推移しているものの、早期健全化基準の25.0%を下回っている。
村民等からの意見等	
今後の課題	○今後大型事業等による村債の新規発行が見込まれる中、将来負担比率が正数に転じることがなよう計画的な起債管理を行う必要がある。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規

□完了

■実施対象

■評価対象

■施策対象

事務事業名		借入金利子償還経費					
総合	基本目標	06 行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら					
計画	施策	03 戦略的な自治体経営の推進					
担当所属		01014001000000 企画財政係					
予算	会計	1 一般会計					
科目	科目	60300100 借入金利子償還経費					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	村債の利子償還金。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	利子償還金残高（一般会計債）						単位	千円
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	15,246	25,873	47,519	46,859	51,608	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・村債利子償還金 6,390 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	6,177	4,247	4,259	5,996	6,390	9,084	5,706
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	6,177	4,247	4,259	5,996	9,084	5,706

6. 事業の成果・課題

成 果	○利率の低い財政融資資金や市町村振興協会からの借入を優先し、利子償還金の抑制を図った。
村民等からの意見等	
今後の課題	○利率の低い借入先からの調達を引き続き実施するとともに、スプレッド分析による利率低減を図る必要がある。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 喬木村国民健康保険特別会計

わかりやすい決算書

地方自治法第233条第5項の規定による令和6年度国民健康保険特別会計における主要な施策の成果を説明する書類として次のとおり提出します。

令和7年9月4日

喬木村長 市瀬 直史

1. 国保運営協議会の開催状況

(1) 国保運営協議会

開催月日	審議事項
令和6年5月30日	・ 令和6年度喬木村国民健康保険税税率について
令和6年9月28日	・ 喬木村第5次総合計画施策評価について（書面）
令和7年2月27日	・ 令和6年度国保事業状況報告について

(2) 研修会

令和6年11月12日	・ 国民健康保険運営協議会委員等研修会（安曇野市）

2. 国保被保険者数の状況

(1) 加入率及び構成割合

(単位：人 %)

年度	世帯数			人口			国保被保険者			
	総世帯数	国保加入世帯数	加入率	総人口	国保加入被保険者数	加入率	一般		退職	
							被保険者数	構成割合	被保険者数	構成割合
R1年度	2,145	747	34.8	6,302	1,232	19.5	1,230	99.8	2	0.2
R2年度	2,131	743	34.9	6,173	1,227	19.9	1,227	100.0	0	0.0
R3年度	2,133	743	34.8	6,064	1,207	19.9	1,207	100.0	0	0.0
R4年度	2,157	746	34.6	6,029	1,193	19.8	1,193	100.0	0	0.0
R5年度	2,151	724	33.7	5,916	1,134	19.2	1,134	100.0	0	0.0
R6年度	2,151	699	32.5	5,847	1,062	18.2	1,062	100.0	0	0.0

※各年度末現在

3. 財政の状況

(1) 令和6年度収支決算の状況

[歳入] (単位：円 %)

科 目		決 算 額	割 合	被保険者 1人当り金額	前年比
保険税		103,292,500	16.5	97,262	111.8
国庫支出金		1,309,000	0.2	1,233	6847.7
県支出金	普通交付金	464,304,677	74.1	437,198	116.1
	保険者努力支援分	5,265,000	0.8	4,958	114.0
	特別調整交付金分	1,087,000	0.2	1,024	164.3
	県繰入金	296,000	0.0	279	32.6
	特定健診等負担金	1,806,000	0.3	1,701	111.4
	小計	8,454,000	1.3	7,960	108.2
	小計	472,758,677	75.4	445,159	116.0
繰入金	保険基盤安定	26,394,461	4.2	24,854	110.0
	その他	6,629,817	1.1	6,243	116.6
	小計	33,024,278	5.3	31,096	111.3
基金繰入金		0	0.0	0	－
前年度繰越金		11,707,851	1.9	11,024	88.4
その他収入		4,651,054	0.7	4,380	90.4
合計		626,743,360	100.0	590,154	114.37

[歳出] (単位：円 %)

科 目		決 算 額	割 合	被保険者 1人当り金額	前年比
総務費		5,526,493	0.9	5,204	142.3
保 険 給 付 費	療養給付費	390,535,133	63.0	367,736	114.5
	療養費	2,751,273	0.4	2,591	73.6
	高額療養費	69,782,571	11.3	65,709	129.6
	移送費	0	0.0	0	-
	出産育児諸費	1,500,000	0.2	1,412	168.5
	葬祭費	500,000	0.1	471	140.5
	結核精神給付金	978,552	0.2	921	103.9
	審査支払手数料	1,155,086	0.2	1,088	104.3
	小計	467,202,615	75.3	439,927	116.2
国保事業費納付金		132,835,675	21.4	125,081	112.2
保健事業費		8,530,761	1.4	8,033	106.0
基金積立金		79,885	0.0	75	114.0
保険給付費等交付金償還金		4,273,438	0.7	4,024	90.1
その他支出		1,694,400	0.3	1,595	375.4
合計		620,143,267	100.0	583,939	115.4

[歳入歳出差引]

(単位：円)

	歳入総額	歳出総額	差引
令和5年度	615,614,559	603,906,708	11,707,851
令和6年度	626,743,360	620,143,267	6,600,093

4. 国民健康保険税の状況

国民健康保険税の収納状況

区分		調定額	収納額	不能欠損額	未納額	収納率	収納率 前年比
一般被保険者分	現年度分	103,878,600	102,351,900	0	1,526,700	98.5%	-0.1%
	滞納繰越分	3,331,500	940,600	85,500	2,305,400	28.2%	1.3%
	計	107,210,100	103,292,500	85,500	3,832,100	96.3%	1.3%
退職被保険者分	現年度分	0	0	0	0	—	0.0%
	滞納繰越分	0	0	0	0	—	0.0%
	計	0	0	0	0	—	0.0%
合計	現年度分	103,878,600	102,351,900	0	1,526,700	98.5%	-0.1%
	滞納繰越分	3,331,500	940,600	85,500	2,305,400	28.2%	1.3%
	計	107,210,100	103,292,500	85,500	3,832,100	96.3%	1.3%

5. 喬木村の国保医療費の状況【一般分】

(1) 一人あたり医療費・調定額及び基金保有額の推移

(国保連資料より R 6 は速報値)

年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R 1 年度	R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
一人あたり医療費	331,018円	339,449円	317,544円	336,902円	325,088円	346,105円	331,856円	397,192円	438,692円	474,172円
県内順位	39位	37位	56位	53位	63位	51位	64位	33位	15位	15位
一人あたり保険料	78,096円	91,755円	91,617円	91,485円	93,357円	87,999円	85,931円	83,237円	86,305円	90,638円
基金保有額	1千円	30,001千円	90,001千円	90,119千円	90,251千円	110,376千円	121,452千円	121,521千円	121,599千円	121,679千円

(2) 療養の給付費等内訳（一般分）

		件数（件）	日数（日）	費用額（円）	1件あたり 費用額（円）	前年度1件あたり 費用額（円）	前年比（%）
診療費	入院	304	4,383	220,646,980	725,812	689,479	105.3%
	入院外	10,039	14,131	190,602,960	18,986	18,288	103.8%
	歯科	2,203	3,772	27,377,890	12,428	12,078	102.9%
	小計	12,546	22,286	438,627,830	34,962	30,657	114.0%
調剤		5,836	6,693枚	78,184,250	13,397	13,523	99.1%
食事療養・生活療養 （再掲）		(290)	(10,894回)	7,649,116	23,729	23,729	100.0%
訪問看護		69	336	3,686,910	53,433	63,405	84.3%
合 計		18,451	22,622	528,148,106	28,624	25,731	111.2%

(3) 高額療養費の推移（一般分）

年度	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度	前年比（%）
件数(件)	711	873	997	1,079	108.2%
費用額（円）	38,399,294	55,528,900	60,482,232	69,782,571	115.4%

特定健診地区別の受診状況 令和6年度途中経過（R7.5月現在）

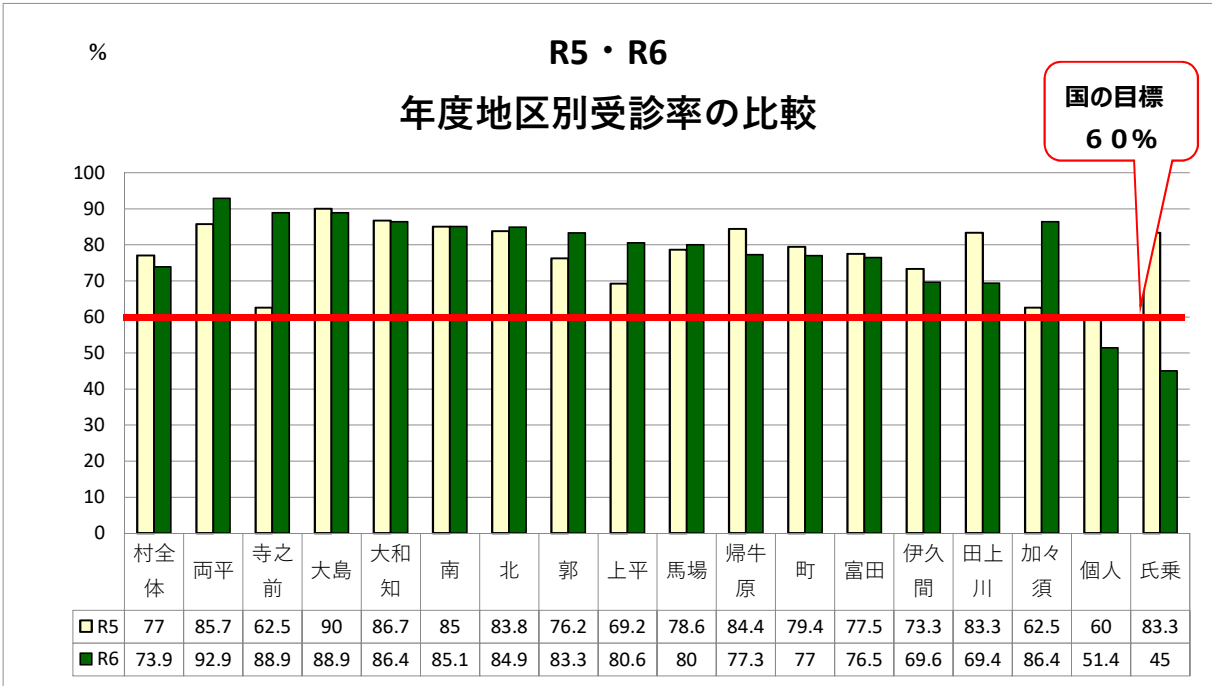
対象者：国保加入者 40～74才

：受診率60%に達した地区

順位	R5年度 確定		R6年度（R7.5時点）				
	地区名	%	地区名	%	対象者	受診者数	
1	大 島	90.0%	両 平	92.9%	14	13	7.1%
2	大 和 知	86.7%	寺 之 前	88.9%	9	8	26.4%
3	両 平	85.7%	大 島	88.9%	9	8	-1.1%
4	南	85.0%	大 和 知	86.4%	22	19	-0.3%
5	帰 牛 原	84.4%	南	85.1%	74	63	0.1%
6	北	83.8%	北	84.9%	73	62	1.2%
7	氏 乗	83.3%	郭	83.3%	18	15	7.1%
8	田 上 川	83.3%	上 平	80.6%	36	29	11.3%
9	町	79.4%	馬 場	80.0%	45	36	1.4%
10	馬 場	78.6%	帰 牛 原	77.3%	44	34	-7.2%
11	富 田	77.5%	町	77.0%	61	47	-2.3%
12	郭	76.2%	富 田	76.5%	85	65	-1.1%
13	伊 久 間	73.3%	伊 久 間	69.6%	92	64	-3.8%
14	上 平	69.2%	田 上 川	69.4%	49	34	-13.9%
15	加 々 須	62.5%	加 々 須	68.4%	19	13	5.9%
16	寺 之 前	62.5%	個 人	51.4%	105	54	-8.6%
17	個 人	60.0%	氏 乗	45.0%	20	9	-38.3%
	村 全 体	77.0%	村 全 体	73.9%	775	573	-3.1%

R5年度:対象者835人 受診者643人

77%まであと24人



令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		特定健康診査等事業費					
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら					
計画	施策	01 村民の健康づくりの推進					
担当所属		01015001000000 健康保険係					
予算	会計	2 国民健康保険特別会計					
科目	科目	10100100 特定健康診査等事業費					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	40歳から74歳の被保険者に対して実施する特定健康診査等の実施費用	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	特定健診受診率						単位	%
	説明	R4年度法定報告確定：R5年10月							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	79.91	79.91	77.50	75.80	77.00	0	0	
成果	指標名	メタボリックシンドローム該当者の割合（特定健診受診者）						単位	%
	説明	R4年度法定報告確定：R5年10月							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	19.80	19.80	21.80	20.30	19.80	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・報酬 保健師報酬	218 千円
	・委託料 健診委託料	3,680 千円
	・委託料 運動指導士委託料	184 千円
	・使用料 保健指導用教材	13 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	6,274	6,667	6,840	7,087	6,555	7,663	8,017
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	4,075	3,497	6,023	2,147	4,291	5,601
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	32	62	0	0	0	0
	一般財源	2,167	3,108	817	4,940	2,264	2,416

6. 事業の成果・課題

成 果	健診のリピーターを増やす目的で、窓口での結果説明時に使用する資料を見直した。また、新たな対象者となる新規国保加入者と40歳に対して重点的に受診勧奨を実施した結果、特定健診受診率は1.2%伸び、目標値を達成した。メタボリックシンドロームについては、特定保健指導対象者は対象者と担当者を明確にし指導率が4.2%上昇、目標値を達成した。また、減量プログラムでは65%が減量につながり、44%の健診結果が改善した。
村民等からの意見等	減量プログラムは来年もやってほしい。
今後の課題	団塊の世代の後期高齢者への移行と社会保険適応拡大による被保険者数の減少で受診率低下の可能性がある。新たな対象者（新規加入者と40歳）を確実に受診につなげる必要がある。また、受診率の低い自治会未加入者について、重点的に受診勧奨を行い、受診率の維持につなげる。特定保健指導の対象とならない医療受診のあるメタボ該当者が健康障害を起している実態があるため、保健師を確保し重点的に保健指導を行う必要がある。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない 持続可能な社会保障制度に向けて、健診受診による健康障害の予防につながっている。
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある 被保険者数の減少などに合わせて見直しをしているため、適正である。
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある 結果改善につながりやすい個別保健指導を中心とした手法となっており、適切である。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない リスクに合わせた保健指導や事業の提供を行っている。

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	今後はこれまで継続支援のできなかったメタボ該当者について重点的に保健指導を行う体制づくりを検討しているため、継続して事業を実施する。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	保健衛生普及費	
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	01 村民の健康づくりの推進
	担当所属	01015001000000 健康保険係
予算	会計	2 国民健康保険特別会計
科目	科目	10600100 保健衛生普及費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	国保の広報、レセプト点検や医療費通知等の費用	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	ジェネリック医薬品の使用割合（数量ベース）						単位	%
	説明	医薬品に占める後発医薬品の使用割合を高める（年度末）							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	80.70	84.00	81.91	86.50	95.20	0	0	
活動	指標名	後発医薬品広報実施回数						単位	回
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	3	3	3	4	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・需用費 法令書籍追録代	384 千円
	・委託料 レセプト点検	101 千円
	医療費通知作成	64 千円
	・役務費 医療費通知等郵送料	41 千円

5. 年度別事業費

（単位:千円）

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	647	643	757	629	591	723	996
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	406	455	159	158	215	307
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	241	188	598	471	508	689

6. 事業の成果・課題

成 果	○ジェネリック使用割合 95.2%（前年比8.7%増加） ○医療費通知を年1回、ジェネリック医薬品利用差額通知を年2回発送した。 ○保険証更新時にジェネリック医薬品希望シールの配布を行った。 ○令和6年10月から先発医薬品と後発医薬品の薬価差額の4分の1相当を特別料金とし支払い、自己負担の増加が見込まれるため、村情報誌により広報を1回行った。
村民等からの意見等	
今後の課題	○ジェネリック医薬品の使用割合は目標に達しているため、引き続き利用差額通知の送付と定期的な広報を行っていく。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		疾病予防費
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	01 村民の健康づくりの推進
担当所属		01015001000000 健康保険係
予算	会計	2 国民健康保険特別会計
科目	科目	10600100 疾病予防費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	受診結果に伴う生活習慣病等の早期発見、早期治療の啓発	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	人間ドック受診助成者数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	118	126	126	129	133	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・人間ドック受診料助成金 1,385 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	1,220	1,270	1,310	1,325	1,385	1,350	1,350
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	1,220	1,270	1,310	1,325	1,385	1,350

6. 事業の成果・課題

成 果	○人間ドック受診者への助成は、133人（前年比4人増加）に行った。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 □実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	一般管理費	
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	06 社会保障の充実
	担当所属	01015001000000 健康保険係
予算	会計	2 国民健康保険特別会計
科目	科目	10600100 一般管理費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	国保運営に関する一般経費	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		

4. 事業内容

令和6年度	・システム改修委託料	1,746 千円
	・保険証作成等委託料	353 千円
	・電算機器保守料	220 千円
	・国保連業務委託料	514 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	2,601	1,177	1,737	1,804	2,978	3,286	1,331
財源内訳	国庫支出金	1,133	508	6	1,307	0	0
	都道府県支出金	248	0	91	120	38	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	1,122	669	1,111	1,156	1,755	1,313
	一般財源	98	0	529	528	438	18

6. 事業の成果・課題

成 果	○システム委託料、被保険者証作成委託料等の支出を行った。
村民等からの意見等	
今後の課題	○令和6年12月2日からマイナ保険証に切り替わったが、令和7年7月31日まで保険証が利用できるため、大きな問題は発生していない。今後は資格情報のお知らせと資格確認書を発行していく。 ○マイナカードを持っている方には、マイナ保険証を利用してもらえるよう広報していく必要がある。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 □実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		連合会負担金					
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら					
計画	施策	06 社会保障の充実					
担当所属		01015001000000 健康保険係					
予算	会計	2 国民健康保険特別会計					
科目	科目	10600100 連合会負担金					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	国民健康保険団体連合会への負担金	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		

4. 事業内容

令和6年度	・連合会負担金 313 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

		令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費		314	305	305	310	313	325	315
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	314	305	305	310	313	325	315

6. 事業の成果・課題

成 果	○ 負担金 平等割 112千円 被保険者割 126千円 事業割 75千円
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		賦課徴収費					
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら					
計画	施策	06 社会保障の充実					
担当所属		01015001000000 健康保険係					
予算	会計	2 国民健康保険特別会計					
科目	科目	10600100 賦課徴収費					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	国保税の賦課徴収に関する費用。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	収納率（現年度分）						単位	%
	説明	事業年報より							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	98.8	98.7	97.8	98.6	98.5	0	0	
成果	指標名	収納率（過年度分）						単位	%
	説明	事業年報より							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	34.14	25.41	39.71	26.94	28.20	0	0	
成果	指標名	滞納額（現年度分）						単位	円
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	1,346,300	1,405,900	2,155,300	1,468,600	1,526,700	0	0	
成果	指標名	滞納額（過年度分）						単位	円
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	5,496,190	4,608,600	3,509,000	3,988,700	2,305,400	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・需用費 納税通知等用紙代	183 千円
	・役務費 口座振替手数料等	173 千円
	・委託料 電算委託料	1,753 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	2,202	635	2,106	2,118	2,109	3,865	2,197
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	2,202	635	2,106	2,118	3,865	2,197
	一般財源	0	0	0	0	0	0

6. 事業の成果・課題

成 果	○現年度分収納率は、前年度と比べてほぼ横ばいであった。 ○過年度分収納率は、前年度と比べて1.3%増加したが、滞納者が固定化してきているため、分納誓約を結ぶなど確実な納付に繋げている。
村民等からの意見等	
今後の課題	○資格確認書は短期証を発行できないため、滞納者との定期的な接触方法について検討していく必要がある。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 □実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	運営協議会費	
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	06 社会保障の充実
	担当所属	01015001000000 健康保険係
予算	会計	2 国民健康保険特別会計
科目	科目	10600100 運営協議会費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	国保運営の内容を審議する協議会に関する費用。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		

4. 事業内容

令和6年度	・委員報酬	74 千円
	・需用費（国保新聞）	51 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	131	103	115	131	127	199	199
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	131	103	115	131	199	199
	一般財源	0	0	0	0	0	0

6. 事業の成果・課題

成 果	○国保運営協議会を2回開催した。 ○税率は諮問どおり据置で承認いただいた。
村民等からの意見等	
今後の課題	○令和9年度に予定されている二次医療圏における医療費指数統一に向け、適正な税率設定を図る必要がある。 ○令和12年度に予定されている県における医療費指数統一は、まだ具体的な動きが見られないが、適正な税率設定及び基金の活用方法について検討を進めていく必要がある。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	一般被保険者療養給付費	
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	06 社会保障の充実
	担当所属	01015001000000 健康保険係
予算	会計	2 国民健康保険特別会計
科目	科目	10600100 一般被保険者療養給付費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	一般被保険者の医療費（保険者負担分）	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	1人あたりの医療費（一般）（全体）						単位	円
	説明	R6は速報値							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	346,105	329,079	395,948	436,477	474,172	0	0	
活動	指標名	療養給付費受診件数						単位	件
	説明	事業年報より							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	19,825	19,980	19,842	18,451	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・療養給付費 390,535 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	302,134	296,492	355,401	383,174	390,535	384,000	330,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	302,134	296,492	355,401	383,155	384,000	330,000
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	19	0	0

6. 事業の成果・課題

成 果	○給付金額 390,536千円（前年比1.9%の増加） ○一人当たりの医療費 474,172円（前年比8.6%の増加） 高額な治療を必要とする方が増加したため、医療費が増加となった。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	一般被保険者療養費	
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	06 社会保障の充実
	担当所属	01015001000000 健康保険係
予算	会計	2 国民健康保険特別会計
科目	科目	10600100 一般被保険者療養費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	一般被保険者の柔整等の医療費（保険者負担分）	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	1人あたりの医療費（一般）（療養費）						単位	円
	説明	事業年報÷被保険者							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	2,509	3,445	3,401	4,768	3,569	0	0	
活動	指標名	療養費件数						単位	件
	説明	事業年報より							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	592	745	616	639	595	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・療養費 2,751 千円

5. 年度別事業費

（単位：千円）

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	3,079	4,165	3,054	4,201	2,751	3,600	3,600
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	3,079	4,165	3,054	4,202	3,600	3,600
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0	0	0

6. 事業の成果・課題

成 果	○給付金額 2,752千円（前年比34.5%の減少） ○一人当たりの医療費 3,569円（前年比25.1%の減少） 保険者間調整による一般診療分の給付金額が少なかった
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 □実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		審査支払手数料
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	06 社会保障の充実
担当所属		01015001000000 健康保険係
予算	会計	2 国民健康保険特別会計
科目	科目	10600100 審査支払手数料

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	医療費請求の集計や内容審査等の手数料	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	支払審査件数（療養給付費）						単位	件
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	18,755	19,825	19,980	19,842	18,451	0	0	
活動	指標名	支払審査件数（療養費）						単位	件
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	537	688	558	595	580	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・ 審査支払手数料 1,155 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

		令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費		1,217	1,146	1,147	1,244	1,155	1,337	1,337
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	1,204	1,072	1,146	1,245	1,154	1,335	1,335
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	13	74	1	0	1	2	2

6. 事業の成果・課題

成 果	○件数 審査支払（療養給付費）18,451件（前年比1,391件の減少） 審査支払（療養費）580件（前年比15件の減少）
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	一般被保険者高額療養費	
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	06 社会保障の充実
	担当所属	01015001000000 健康保険係
予算	会計	2 国民健康保険特別会計
科目	科目	10600100 一般被保険者高額療養費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	一般被保険者の高額療養費	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	1人あたりの高額医療費（一般）						単位	円
	説明	事業年報÷被保数							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	33,057	31,813	45,892	51,647	65,709	0	0	
活動	指標名	高額療養費（一般）件数						単位	件
	説明	事業年報							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	637	711	873	997	1,079	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・高額療養費 69,783 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	40,561	38,400	55,529	60,482	69,783	67,200	48,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	40,561	38,400	55,529	60,483	67,200	48,000
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0	0	0

6. 事業の成果・課題

成 果	○給付金額 69,783千円（前年比15%増加） ○一人当たり高額医療費 65,709円（前年比27%増加） 医療費150万円以上200万円未満の件数が24件（前年比13件増加）と大幅に増加した。 ○給付金額、件数とも増加傾向である。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		出産育児一時金					
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら					
計画	施策	06 社会保障の充実					
担当所属		01015001000000 健康保険係					
予算	会計	2 国民健康保険特別会計					
科目	科目	10600100 出産育児一時金					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和5年度	～	令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	被保険者の出産に対して支給する一時金			評価対応内容	
				問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	出産育児一時金対象者数						単位	件
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	5	3	1	2	3	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・ 出産育児一時金 1,500 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

		令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費		2,100	1,260	420	1,000	1,500	2,500	2,500
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	1,400	840	0	666	1,000	1,667	1,691
	一般財源	700	420	420	334	500	833	809

6. 事業の成果・課題

成 果	○件数 3件（前年比1件増加）
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		葬祭費					
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら					
計画	施策	06 社会保障の充実					
担当所属		01015001000000 健康保険係					
予算	会計	2 国民健康保険特別会計					
科目	科目	10600100 葬祭費					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	被保険者の方が亡くなられた場合に支給される費用。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	支給対象件数						単位	件
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	6	6	5	8	10	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・葬祭費 500 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

		令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費		300	300	250	400	500	500	500
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	300	300	250	400	500	500	500

6. 事業の成果・課題

成 果	○件数 10件（前年比2件の増加）
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		結核精神給付金					
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら					
計画	施策	06 社会保障の充実					
担当所属		01015001000000 健康保険係					
予算	会計	2 国民健康保険特別会計					
科目	科目	10600100 結核精神給付金					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	結核・精神通院が必要な方への給付金。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	支給対象件数						単位	件
	説明	事業年報より							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	865	852	868	979	902	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・結核精神給付金 979 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

		令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費		943	927	882	1,058	979	1,080	960
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	943	927	882	1,058	979	1,080	960

6. 事業の成果・課題

成 果	○給付金額 979千円（前年比7.5%減少） ○給付件数 902件（前年比7.9%減少）
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		一般被保険者医療給付費分					
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら					
計画	施策	06 社会保障の充実					
担当所属		01015001000000 健康保険係					
予算	会計	2 国民健康保険特別会計					
科目	科目	10600100 一般被保険者医療給付費分					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和 6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	村から県への納付金（一般医療分）	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	一人あたりの納付金額（一般医療分）						単位	円
	説明	一般医療分÷年度平均一般被保数							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	69,965	67,876	71,138	70,208	73,791	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・納付金（医療給付費分） 82,423 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

		令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費		85,848	81,927	86,078	82,565	82,423	84,380	82,565
財源内訳	国庫支出金	428	189	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	4,343	5,615	2,673	0	3,499	2,621	2,681
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	22,335	18,597	19,533	23,039	18,680	31,626	24,581
	一般財源	58,742	57,526	63,872	59,526	60,244	50,133	55,303

6. 事業の成果・課題

成 果	○税率を据え置いたが、不足が生じることなく完納することができた。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規

□完了

■実施対象

■評価対象

■施策対象

事務事業名	一般被保険者後期高齢者支援金等	
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	06 社会保障の充実
担当所属		01015001000000 健康保険係
予算	会計	2 国民健康保険特別会計
科目	科目	10601000 一般被保険者後期高齢者支援金等

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	村から県への納付金（一般後期支援分）	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	一人あたりの納付金額（一般後期支援分）						単位	円
	説明	一般後期支援分÷年度平均一般被保険者数							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	28,633	27,413	28,053	32,262	34,446	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・納付金（後期高齢者支援金分） 38,476 千円

5. 年度別事業費

（単位:千円）

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	35,133	33,088	33,945	37,940	38,476	36,536	37,941
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	7,839	7,346	7,458	7,655	7,476	7,460
	一般財源	27,294	25,742	26,487	30,285	29,060	30,481

6. 事業の成果・課題

成 果	○税率を据え置いたが、不足が生じることなく完納することができた。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		介護納付金分					
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら					
計画	施策	06 社会保障の充実					
担当所属		01015001000000 健康保険係					
予算	会計	2 国民健康保険特別会計					
科目	科目	10600100 介護納付金分					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	村から県への納付金（介護分）	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	一人あたりの納付金額（介護納付金分）						単位	円
	説明	介護納付金÷年度平均被保数							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	10,432	9,132	9,801	10,651	10,687	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・納付金（介護分） 11,937 千円

5. 年度別事業費

（単位:千円）

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	12,802	11,023	11,859	12,526	11,937	12,408	12,527
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	2,698	2,461	2,369	2,481	2,493	2,368
	一般財源	10,104	8,562	9,490	10,045	9,915	10,159

6. 事業の成果・課題

成 果	○税率を据え置いたが、不足が生じることなく完納することができた。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 □実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		財政調整基金積立金					
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら					
計画	施策	06 社会保障の充実					
担当所属		01015001000000 健康保険係					
予算	会計	2 国民健康保険特別会計					
科目	科目	10600100 財政調整基金積立金					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ~ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	基金への積立金	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	基金残高						単位	千円
	説明	年度末							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	110,376	121,451	121,521	121,599	121,679	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・基金積立 80 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

		令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費		20,125	11,076	70	78	80	80	71
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	75	0	79	80	79	70
	一般財源	20,125	11,001	70	0	0	1	1

6. 事業の成果・課題

成 果	○利息分の積み立てを行った。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 □実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	一般被保険者保険税還付金	
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	06 社会保障の充実
	担当所属	01015001000000 健康保険係
予算	会計	2 国民健康保険特別会計
科目	科目	10600100 一般被保険者保険税還付金

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	一般被保険者への保険税還付金	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	還付件数						単位	件
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	16	17	10	13	8	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・国保税過誤納付金還付金 1,687 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	772	487	1,149	507	1,687	1,000	1,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	772	487	1,149	507	1,000	1,000

6. 事業の成果・課題

成 果	○還付件数 8件（前年比5件の減少）
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 □実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		その他償還金					
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら					
計画	施策	06 社会保障の充実					
担当所属		01015001000000 健康保険係					
予算	会計	2 国民健康保険特別会計					
科目	科目	10600100 その他償還金					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	療養給付費等の精算による返還金等	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		

4. 事業内容

令和6年度	・ 令和5年度普通交付金精算返還金	4,274 千円
	・ 令和5年度国庫補助金精算返還金	6 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

		令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
財源内訳	事業費	4,305	4,115	3,140	5,327	4,280	1	1
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	4,305	4,115	3,140	5,327	4,280	1	1

6. 事業の成果・課題

成 果	○概算交付された過年度分交付金等の精算を行った。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 喬木村後期高齢者医療特別会計

わかりやすい決算書

地方自治法第233条第5項の規定による令和6年度後期高齢者医療特別会計における主要な施策の成果を説明する書類として次のとおり提出します。

令和7年9月4日

喬木村長 市瀬 直史

1. 後期高齢者医療被保険者数 (令和7年3月末)

被保険者数	65歳～74歳 (障害認定者)
1,296	(再掲) 10

2. 医療費の状況 (年間集計)

(単位：円)

総医療費	医療給付費	医療給付費内訳		葬祭費		対象人員 (平均)	1人当たり 医療費
		うち7割分	うち8・9割分	金額	件数		
1,121,748,900	1,038,435,899	28,538,578	1,009,897,321	4,050,000	81	1,280	876,366
		3割負担者数	1・2割負担者数				前年度比 (%)
		56	1,240				113%

医療給付費内訳				
療養給付費	訪問看護費	療養費	高額療養費	高額介護合算療養費
963,725,182	9,320,910	8,930,811	55,989,221	469,775

3. 後期高齢者医療保険料の状況

(単位：円 %)

区分	調定額	収納額	未納額	収納率
特別徴収分	51,031,200	51,031,200	0	100.0
普通徴収分	24,125,900	23,678,500	447,400	98.1
滞納繰越分	0	0	0	
合計	75,157,100	74,709,700	447,400	99.4

4. 財政の状況

(単位：円 % 円)

	区分	決算額	割合	対象者1人当たり金額	前年比
歳入	後期高齢者医療保険料	74,709,700	73.0	57,646	119.8%
	使用料及び手数料	2,400	0.0	2	61.7%
	繰入金				
	事務費繰入金	926,055	0.9	715	94.6%
	広域連合事務費繰入金	3,849,918	3.8	2,971	125.5%
	保険基盤安定繰入金	22,718,205	22.2	17,529	109.6%
	繰越金	86,700	0.1	67	304.1%
	諸収入	12,000	0.0	9	54.5%
	合 計	102,304,978	100.0	78,939	117.3%

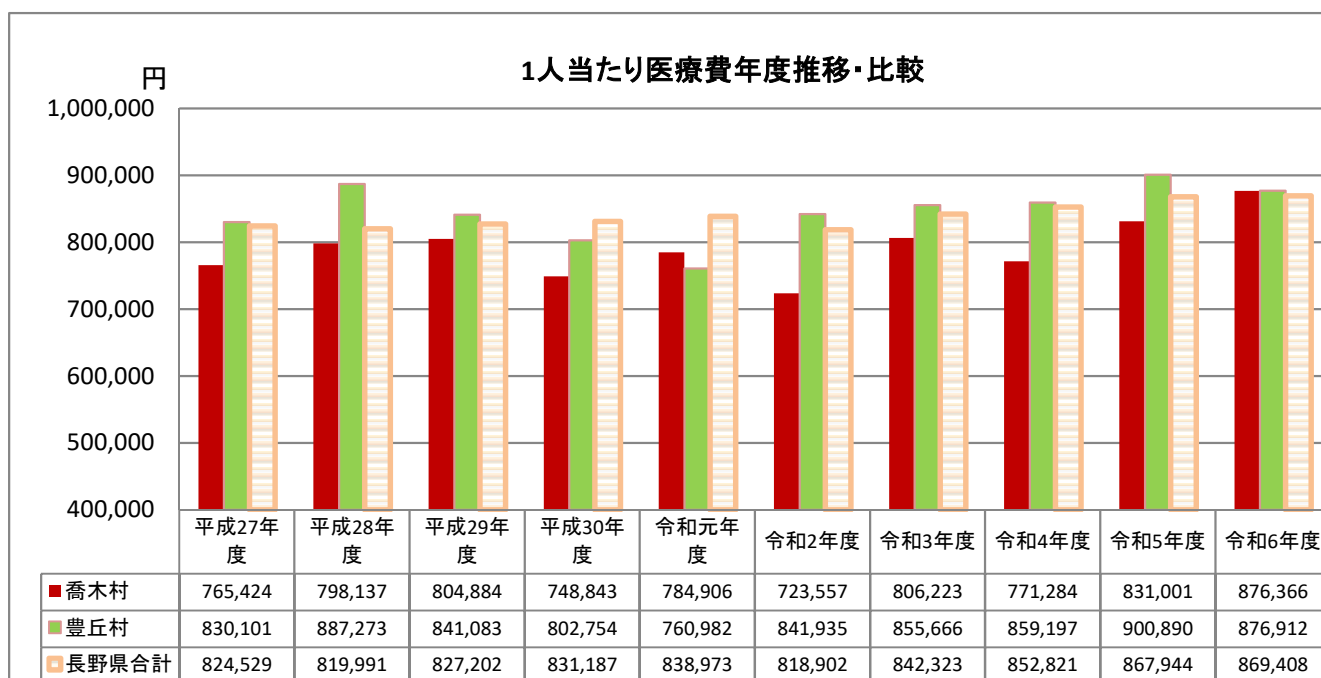
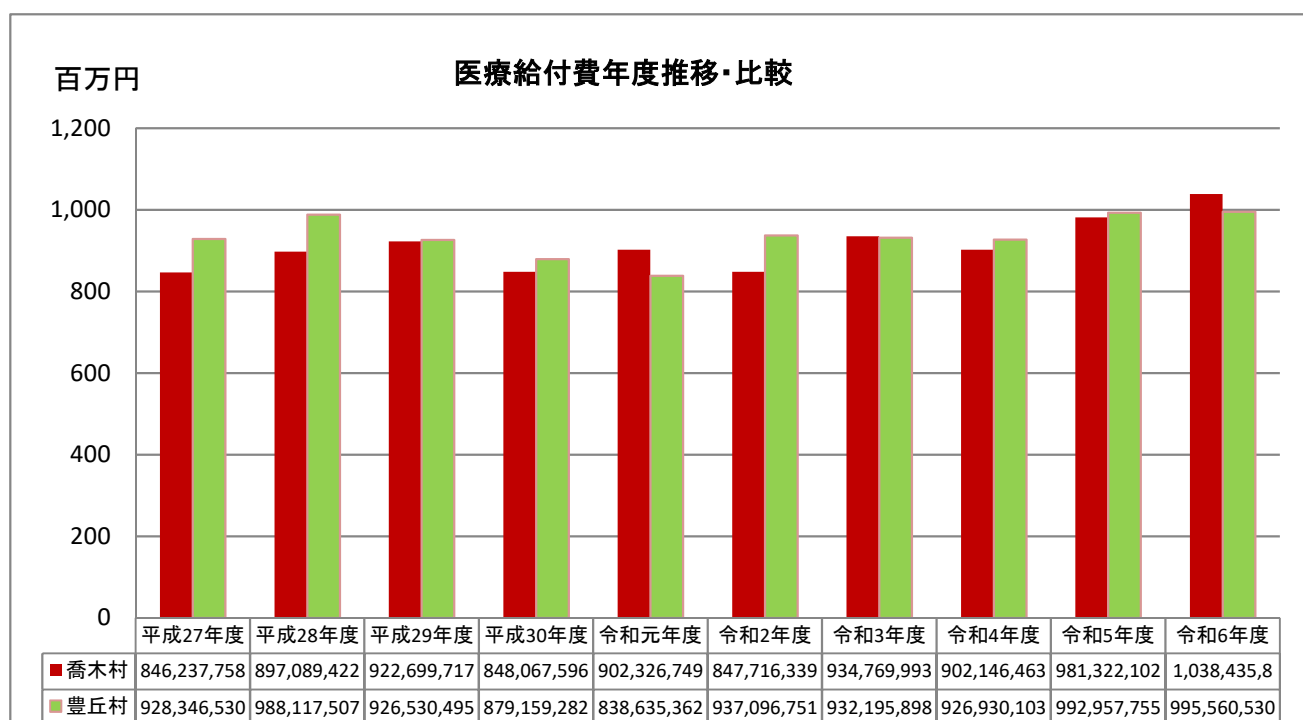
	区分	決算額	割合	対象者1人当たり金額	前年比
歳出	一般管理費	926,055	0.9	715	94.6%
	負担金				
	保険料	74,735,500	73.1	57,666	120.0%
	保険基盤安定負担金	22,718,205	22.2	17,529	109.6%
	広域連合負担金(事務費)	3,849,918	3.8	2,971	125.5%
	保険料還付金	0	0.0	0	0.0%
	保険料還付加算金	0	0.0	0	±0
	一般会計繰出金	0	0.0	0	±0
	合 計	102,229,678	100.0	78,881	117.4%

歳入歳出差引	区分	決算額
	歳入合計	102,304,978
	歳出合計	102,229,678
	歳入歳出差引	75,300

5. 後期高齢 医療費年度推移・比較

(単位：円)

年度	医療給付費			1人当たり医療費		
	喬木村	豊丘村	長野県合計	喬木村	豊丘村	長野県合計
平成27年度	846,237,758	928,346,530	251,212,063,698	765,424	830,101	824,529
平成28年度	897,089,422	988,117,507	253,876,749,296	798,137	887,273	819,991
平成29年度	922,699,717	926,530,495	260,222,826,365	804,884	841,083	827,202
平成30年度	848,067,596	879,159,282	264,695,535,243	748,843	802,754	831,187
令和元年度	902,326,749	838,635,362	272,475,158,175	784,906	760,982	838,973
令和2年度	847,716,339	937,096,751	268,296,342,158	723,557	841,935	818,902
令和3年度	934,769,993	932,195,898	275,740,363,784	806,223	855,666	842,323
令和4年度	902,146,463	926,930,103	284,708,508,237	771,284	859,197	852,821
令和5年度	981,322,102	992,957,755	297,052,216,806	831,001	900,890	867,944
令和6年度	1,038,435,899	995,560,530	305,541,338,240	876,366	876,912	869,408



令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	一般管理費	
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	05 高齢者福祉の推進
	担当所属	01015001000000 健康保険係
予算	会計	4 後期高齢者医療特別会計
科目	科目	10600100 一般管理費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	後期高齢者医療事業に係わる一般事務費	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		

4. 事業内容

令和6年度	・印刷製本費 保険料通知等	141 千円
	・通信運搬費 郵便料	112 千円
	・使用料 後期システム使用料	608 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	1,391	998	988	999	926	2,544	1,119
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	1,391	998	988	999	2,544	1,119
	一般財源	0	0	0	0	0	0

6. 事業の成果・課題

成 果	○適正に事務を行うことができた
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		後期高齢者医療広域連合納付金					
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら					
計画	施策	05 高齢者福祉の推進					
担当所属		01015001000000 健康保険係					
予算	会計	4 後期高齢者医療特別会計					
科目	科目	10600100 後期高齢者医療広域連合納付金					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	長野県後期高齢者医療広域連合へ納付する後期高齢者医療保険料や負担金	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	後期高齢者被保険者						単位	人
	説明	年度末時点の被保険者数（全体）							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	1,265	1,257	1,257	1,280	1,296	0	0	
成果	指標名	後期高齢者医療保険料軽減対象者数（基盤安定）						単位	人
	説明	年度末時点の軽減対象の被保険者数（被扶養者）							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	14	10	11	16	14	0	0	
成果	指標名	後期高齢者医療保険料軽減対象者数（基盤安定）						単位	人
	説明	年度末時点の軽減対象の被保険者数（区分Ⅰ、区分Ⅱ）							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	419	412	411	407	395	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	- 保険料 74,736 千円 - 保険負担金（基盤安定） 22,718 千円 - 事務費負担金 3,850 千円

5. 年度別事業費

（単位：千円）

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	85,026	85,362	86,918	89,154	101,304	104,265	91,202
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	85,026	85,362	86,918	89,156	104,265	91,202
	一般財源	0	0	0	0	0	0

6. 事業の成果・課題

成 果	○後期高齢広域連合へ保険料等負担金を納入した
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 喬木村介護保険特別会計

わかりやすい決算書

地方自治法第233条第5項の規定による令和6年度介護保険特別会計における主要な施策の成果を説明する書類として次のとおり提出します。

令和7年9月4日

喬木村長 市瀬 直史

1. 高齢者福祉懇話会・包括支援センター運営協議会の開催状況

(1) 高齢者福祉懇話会・包括支援センター運営協議会

開催年月日		協議事項
第1回	令和7年 3月28日	○第9期介護保険事業計画の進捗状況について ○令和6年度介護保険事業実施状況について ○令和7年度新規事業について ○令和7年度介護保険特別会計・地域支援事業予算について ○介護予防支援事業所の新規指定について

2. 介護保険被保険者の状況

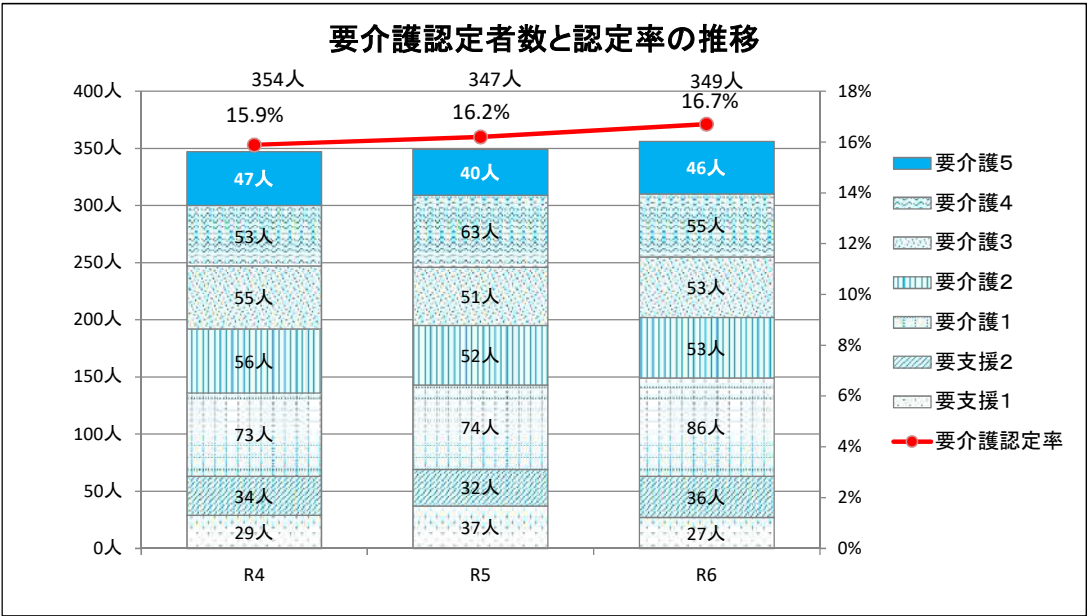
(各年度 年度末現在)

(1) 被保険者の状況 (単位：人)

	R4年度	R5年度	R6年度
世帯数	1,415	1,414	1,403
被保険者数	2,184	2,152	2,136
65～74歳	923	893	853
75歳以上	1,261	1,259	1,283
(再掲)住特者	27	30	28

(2) 要介護(要支援)認定者数の状況 (単位：人)

	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計
第1号被保険者	27	36	86	53	53	54	45	354
65～74歳	1	3	3	3	4	2	5	21
75歳以上	26	33	83	50	49	52	40	333
第2号被保険者	0	0	0	0	0	1	1	2
総数	27	36	86	53	53	55	46	356



3. 総合事業対象者の状況

(各年度 年度末現在)

(1) 総合事業対象者数の状況 (単位：人)

	R4年度	R5年度	R6年度
事業対象者数※	147	160	152

※事業対象者とは、全国共通の25項目である「基本チェックリスト」により心身の状態を判定するもので、村では事業対象者として認定されれば、介護予防事業(いきいきクラブやヘルパー、配食等)のサービスを利用することができます。

4. 財政の状況
令和6年度 喬木村介護保険特別会計
① 保険事業勘定

〔歳 入〕		(単位：円)		
		R5年度決算額	R6年度決算額	比較
保険料	特別徴収保険料	139,264,940	140,969,800	101.2%
	普通徴収保険料	10,207,210	9,138,070	89.5%
	普通滞納保険料	281,200	618,520	220.0%
使用料及び手数料		1,400	3,500	250.0%
国庫支出金	介護給付費負担金	156,425,404	157,425,264	100.6%
	財政調整交付金	57,241,000	51,958,000	90.8%
	地域支援事業交付金(介護予防・日常生活総合事業)	5,893,400	6,439,400	109.3%
	地域支援事業交付金(包括的支援事業・任意事業)	8,122,500	8,429,407	103.8%
	事務費交付金	0	0	—
	保険者機能強化推進交付金・保険者努力支援交付金	2,159,000	1,742,000	80.7%
	その他補助金	374,000	818,000	218.7%
支払基金	介護給付費交付金	203,785,000	199,461,000	97.9%
	地域支援事業支援交付金	7,956,000	8,459,310	106.3%
県支出金	介護給付費負担金	107,324,000	106,547,000	99.3%
	財政安定化基金支出金	0	0	—
	地域支援事業交付金(介護予防・日常生活総合事業)	3,683,375	4,024,625	109.3%
	地域支援事業交付金(包括的支援事業・任意事業)	4,061,250	4,214,703	103.8%
	保険者機能強化推進交付金	0	0	#DIV/0!
財産収入		30,042	30,716	102.2%
一般会計繰入金	介護給付費繰入金	90,517,000	92,765,000	102.5%
	総務費に係る繰入金	16,426,000	18,714,000	113.9%
	地域支援事業交付金(介護予防・日常生活総合事業)	3,739,000	3,910,000	104.6%
	地域支援事業交付金(包括的支援事業・任意事業)	3,635,774	3,791,230	104.3%
低所得者保険料軽減繰入金		6,423,000	4,161,000	64.8%
基金繰入金		0	0	—
繰越金		14,674,063	42,226,901	287.8%
諸収入		156,545	330,400	211.1%
合 計		842,381,103	866,177,846	102.8%

〔年度末時点 基金残高〕		(単位：円)
介護給付費準備基金	69,380,990	

〔歳 出〕		(単位：円)		
		R5年度決算額	R6年度決算額	比較
総務費	総務管理費	12,879,591	15,392,206	119.5%
	徴収費	525,936	871,559	165.7%
	介護認定審査会費	3,156,817	3,085,147	97.7%
	趣旨普及費	224,950	221,100	98.3%
保険給付費	介護サービス等諸費	675,446,044	690,752,340	102.3%
	介護予防サービス等諸費	15,219,478	15,530,697	102.0%
	高額介護サービス諸費	13,949,641	15,122,662	108.4%
	高額医療合算介護サービス諸費	1,316,914	1,742,402	132.3%
	特定入所者介護サービス費	17,564,264	18,410,091	104.8%
	審査支払手数料	643,568	625,066	97.1%
支援地域事業	介護予防・日常生活総合事業費	33,042,964	34,402,805	104.1%
	包括的支援事業・任意事業	18,505,079	18,714,240	101.1%
財政安定化基金拠出金		0	0	—
財政安定化基金償還金		0	0	—
基金積立金		30,042	30,716	102.2%
その他支出		7,648,914	32,618,318	426.4%
合 計		800,154,202	847,519,349	105.9%

② 介護サービス事業勘定		(単位：円)		
		R5年度決算額	R6年度決算額	比較
歳入	予防給付費収入	3,004,500	2,981,380	99.2%
	一般会計繰入金	4,486,226	4,890,770	109.0%
合 計		7,490,726	7,872,150	105.1%
歳出	負担金	7,490,726	7,872,150	105.1%

〔歳入歳出差引〕		(単位：円)		
		R5年度決算額	R6年度決算額	比較
歳入総額		849,871,829	874,049,996	102.8%
歳出総額		807,644,928	855,391,499	105.9%
歳入歳出差引		42,226,901	18,658,497	—

5. 介護保険料関係

(1) 介護保険料の収納状況

(単位:円)

区 分		調 定 額	収 納 額	不納欠損額	未 収 額	収納率
現 年 分	特別徴収	140,969,800	140,969,800			100.0%
	普通徴収	9,195,050	9,138,070	0	56,980	99.4%
	計	150,164,850	150,107,870	0	56,980	100.0%
滞 納 繰 越 分	普通徴収	1,226,960	618,520	0	608,440	50.4%
合 計	特別徴収	140,969,800	140,969,800			100.0%
	普通徴収	10,422,010	9,756,590	0	665,420	93.6%
	計	151,391,810	150,726,390	0	665,420	99.6%

(2) 近隣市町村の介護保険料の比較(一月あたりの基準額)

(単位:円)

期別	期間	喬木村	豊丘村	松川町	高森町	大鹿村	飯田市	県平均
第1期	平成12～14	2,334	2,367	2,300	2,350	2,142	2,292	2,346
第2期	平成15～17	3,217	2,950	3,000	3,050	2,900	3,380	3,058
第3期	平成18～20	3,700	3,750	3,500	3,800	3,000	3,960	3,882
第4期	平成21～23	3,900	4,300	3,800	4,500	3,200	4,245	4,047
第5期	平成24～26	4,800	5,200	4,300	5,200	3,700	4,997	4,972
第6期	平成27～29	5,900	5,950	4,900	5,750	4,500	5,635	5,399
第7期	平成30～令和2	5,900	5,650	4,900	5,750	5,000	6,088	5,596
第8期	令和3～5	5,750	5,950	5,400	5,600	5,000	5,980	5,623
第9期	令和6～8	5,700	5,950	6,500	5,400	5,000	5,980	5,647

6. 保険給付の状況

(1) 要介護度別保険者負担状況

総 数

(単位:円 令和6年4月～令和7年3月利用分)

区 分	件 数	費 用 額	保険者負担額	利用者負担額
総 数	10,886	784,278,737	706,283,037	77,995,700
月 平 均	907	65,356,561	58,856,920	6,499,642

介護度別内訳

(単位:円)

区 分	件 数	費 用 額	保険者負担額	利用者負担額	構成比 (費用額)
要支援1	697	7,219,180	6,565,448	653,732	0.9%
要支援2	921	9,782,363	8,965,249	817,114	1.2%
要介護1	2,697	120,617,028	109,389,770	11,227,258	15.4%
要介護2	2,027	112,716,271	101,473,932	11,242,339	14.4%
要介護3	1,711	164,233,787	147,469,052	16,764,735	20.9%
要介護4	1,590	207,204,203	186,442,848	20,761,355	26.4%
要介護5	1,243	162,505,905	145,976,738	16,529,167	20.7%

(2) サービス別の受給状況

保険給付費の状況（給付額）

〔居宅介護サービス〕

（単位：円）

給付実績	令和5年度	令和6年度	比較
居宅サービス	283,189,754	258,483,927	91.3%
訪問介護	47,753,905	45,451,721	95.2%
訪問入浴介護	5,141,812	4,255,366	82.8%
訪問看護	13,506,656	12,230,235	90.5%
訪問リハビリテーション	8,312,117	5,797,956	69.8%
居宅療養管理指導	1,896,137	2,266,040	119.5%
通所介護	98,546,939	88,175,327	89.5%
通所リハビリテーション	14,048,719	11,054,620	78.7%
短期入所生活介護	35,004,898	33,861,208	96.7%
短期入所療養介護	25,764,381	25,698,442	99.7%
福祉用具貸与	22,860,694	20,544,059	89.9%
福祉用具購入	700,221	749,871	107.1%
特定施設生活介護	9,653,275	8,399,082	87.0%
地域密着型サービス	70,784,226	71,987,289	101.7%
認知症対応型通所介護	100,422	0	0.0%
地域密着型通所介護	30,544,495	28,225,107	92.4%
認知症対応型共同生活介護	40,139,309	43,762,182	109.0%
その他	36,112,016	35,775,285	99.1%
住宅改修費	822,496	1,349,605	164.1%
居宅介護支援	35,289,520	34,425,680	97.6%
施設サービス	285,360,048	324,505,839	113.7%
介護老人福祉施設	132,323,743	144,759,892	109.4%
介護老人保健施設	131,256,746	139,393,853	106.2%
介護療養型医療施設 介護医療院	21,779,559	40,352,094	185.3%
合 計	675,446,044	690,752,340	102.3%

〔介護予防・日常生活支援総合事業サービス〕

（単位：円）

事業費実績	令和5年度	令和6年度	比較
訪問型サービス	3,039,852	2,919,463	96.0%
通所型サービス	16,569,324	17,459,144	105.4%
合 計	19,609,176	20,378,607	103.9%

〔介護予防サービス〕

（単位：円）

給付実績	令和5年度	令和6年度	比較
介護予防サービス	11,044,617	11,731,486	106.2%
介護予防訪問入浴介護	0	0	—
介護予防訪問看護	964,440	1,404,945	145.7%
介護予防訪問リハビリテーション	1,915,705	1,540,980	80.4%
介護予防居宅療養管理指導	43,695	268,371	614.2%
介護予防通所リハビリテーション	3,485,067	3,439,365	98.7%
介護予防短期入所生活介護	795,042	1,514,430	190.5%
介護予防短期入所療養介護	69,759	80,710	115.7%
介護予防福祉用具貸与	3,493,057	3,399,451	97.3%
介護予防福祉用具購入	277,852	83,234	30.0%
# 地域密着型サービス	0	0	—
認知症対応型通所介護	0	0	—
地域密着型通所介護	0	0	—
認知症対応型共同生活介護	0	0	—
その他	4,174,861	3,799,211	91.0%
介護予防住宅改修費	1,138,081	724,371	63.6%
介護予防居宅介護支援	3,036,780	3,074,840	101.3%
合 計	15,219,478	15,530,697	102.0%

	令和5年度	令和6年度	比較
保 険 給 付 費 合 計	690,665,522	706,283,037	102.3%

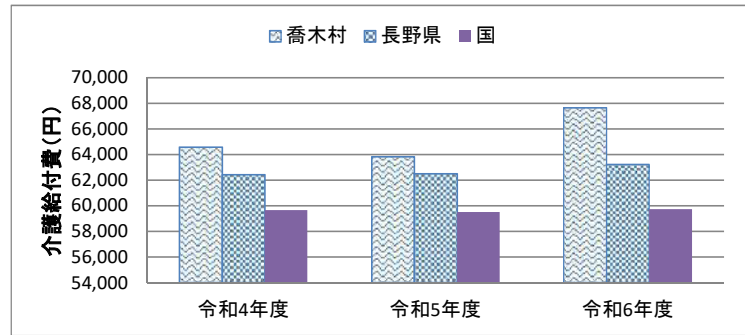
※介護予防・日常生活支援総合事業サービス（総合事業）は保険給付費ではなく地域支援事業費ですが、平成28年度より保険給付費の介護予防訪問介護、介護予防通所介護および介護予防訪問入浴介護が総合事業へ移行しているため、併せて記載しています。

(3) 介護保険 介護給付費推移の比較(利用者1件当たりの金額)

単位(円)

	介護給付費		
	令和4年度	令和5年度	令和6年度
喬木村	64,581	63,827	67,654
長野県	62,434	62,510	63,232
国	59,662	59,499	59,725

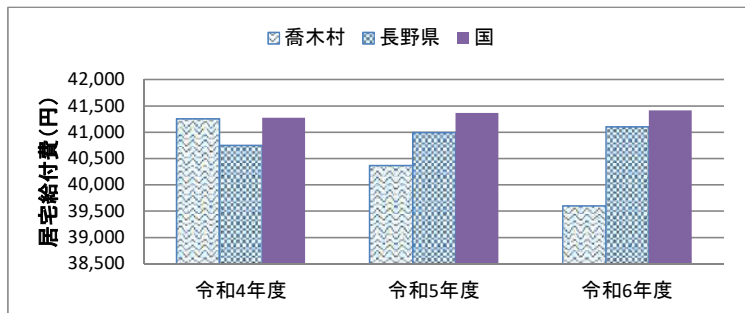
(R6年度末現在KDBより)



単位(円)

	居宅給付費		
	令和4年度	令和5年度	令和6年度
喬木村	41,253	40,367	39,600
長野県	40,752	40,992	41,105
国	41,272	41,362	41,413

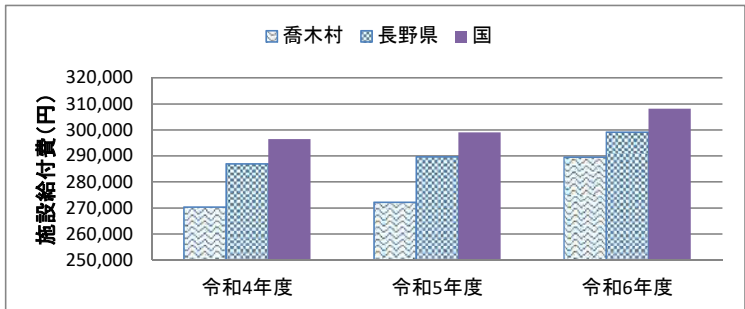
(R6年度末現在KDBより)



単位(円)

	施設給付費		
	令和4年度	令和5年度	令和6年度
喬木村	270,384	272,205	289,518
長野県	287,007	289,676	299,157
国	296,364	298,976	308,097

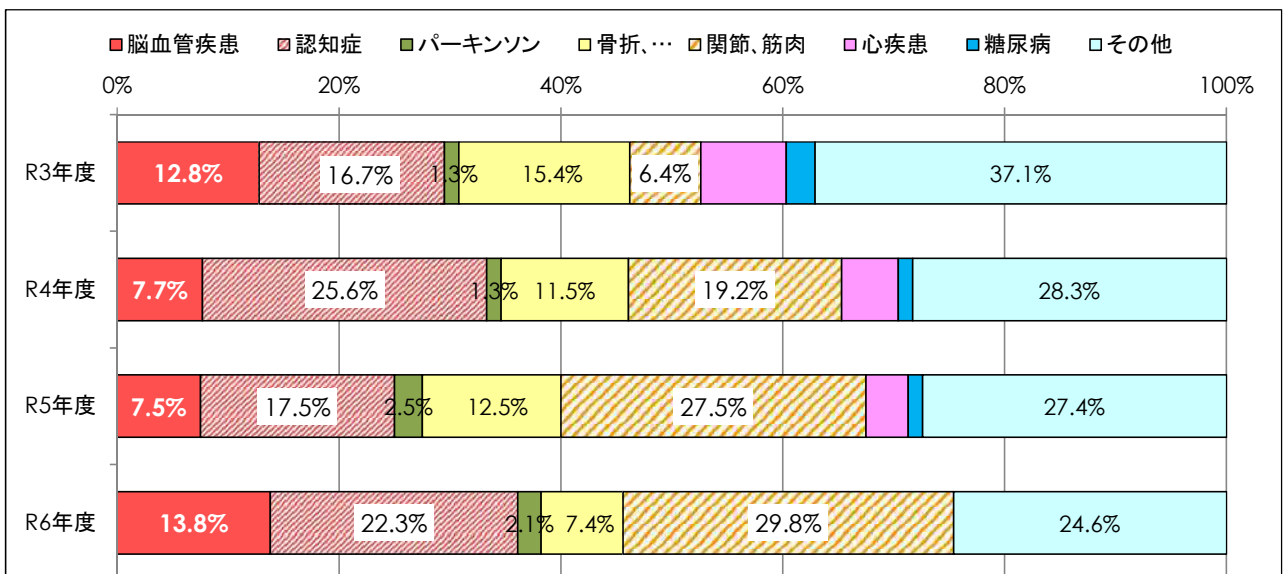
(R6年度末現在KDBより)



7. 認定者の原因疾患

(令和6年度末現在)

	脳血管疾患	認知症	パーキンソン	骨折、骨粗鬆症	関節、筋肉	心疾患	糖尿病	その他	計
R3年度	12.8%	16.7%	1.3%	15.4%	6.4%	7.7%	2.6%	37.1%	100.0%
R4年度	7.7%	25.6%	1.3%	11.5%	19.2%	5.1%	1.3%	28.3%	100.0%
R5年度	7.5%	17.5%	2.5%	12.5%	27.5%	3.8%	1.3%	27.4%	100.0%
R6年度	13.8%	22.3%	2.1%	7.4%	29.8%	0.0%	0.0%	24.6%	100.0%



令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 □実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		一般管理経費
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	05 高齢者福祉の推進
担当所属		01015003000000 包括支援係
予算	会計	5 介護保険特別会計
科目	科目	10500100 一般管理経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	介護保険事業に関わる一般事務費。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		

4. 事業内容

令和6年度	・介護保険システム改修委託料	1,903 千円
	・地域包括支援センター運営協議会委員報酬	32 千円
	・システム使用料	32 千円
	・消耗品費	98 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

		令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費		1,311	1,177	446	923	2,066	3,103	1,383
財源内訳	国庫支出金	539	508	144	374	818	0	500
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	772	669	302	549	1,248	3,103	883
	一般財源	0	0	0	0	0	0	0

6. 事業の成果・課題

成 果	○介護保険報酬改定に係るシステム改修等、適切な事業運営のために必要な整備を行った。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	介護保険事業の運営に必要なため。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	一般職人事管理経費	
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	05 高齢者福祉の推進
	担当所属	01015003000000 包括支援係
予算	会計	5 介護保険特別会計
科目	科目	10500200 一般職人事管理経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	介護保険事業担当職員の人事経費。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		

4. 事業内容

令和6年度	・会計年度任用職員報酬	4,089 千円
	・一般職員給料	3,740 千円
	・地方公務員共済組合等負担金	1,049 千円
	・町村総合事務組合負担金	524 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	8,723	17,385	17,203	11,957	13,326	11,598	12,300
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	8,723	17,385	17,203	11,957	11,598	12,300
	一般財源	0	0	0	0	0	0

6. 事業の成果・課題

成 果	○一般事務職員1名及び会計年度任用職員2名の人件費
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	介護保険事業の運営に必要なため。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		賦課徴収経費
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	05 高齢者福祉の推進
担当所属		01015003000000 包括支援係
予算	会計	5 介護保険特別会計
科目	科目	10500100 賦課徴収経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	介護保険料賦課徴収に係る事務費。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	介護保険料徴収率（普通徴収分）						単位	%
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	98.86	95.57	98.80	98.80	99.38	0	0	
成果	指標名	滞納繰越額						単位	円
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	1,733,240	1,535,630	1,385,960	1,226,960	665,420	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・印刷製本費	433 千円
	・郵便料	300 千円
	・電算処理保守管理委託料	102 千円
	・口座振替手数料	14 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

		令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費		422	635	680	526	872	3,050	930
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	422	635	680	526	872	3,050	930
	一般財源	0	0	0	0	0	0	0

6. 事業の成果・課題

成 果	○分納誓約の履行、滞納処分を行ったことにより滞納繰越額は、減少している。
村民等からの意見等	
今後の課題	適切な未納者の管理と、必要に応じて滞納処分を行っていく必要がある。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	引き続き、適正に保険料を賦課、徴収する必要があるため。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規

□完了

□実施対象

■評価対象

■施策対象

事務事業名		認定調査等関係経費
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	05 高齢者福祉の推進
担当所属		01015003000000 包括支援係
予算	会計	5 介護保険特別会計
科目	科目	10500100 認定調査等関係経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	介護認定調査に係る事務費。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	認定調査件数						単位	件
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	87	292	270	263	253	0	0	
活動	指標名	うち、新規調査						単位	件
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	42	83	91	90	99	0	0	
活動	指標名	うち、区分変更調査						単位	件
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	160	38	45	48	45	0	0	
活動	指標名	うち、更新調査						単位	件
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	171	133	125	109	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・主治医意見書作成手数料	1,186 千円
	・消耗品費	77 千円
	・公用車燃料費	59 千円
	・公用車法定点検費	19 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

		令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費		1,485	1,513	1,359	1,520	1,361	1,958	1,883
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	1,485	1,513	1,359	1,520	1,361	1,958	1,883
	一般財源	0	0	0	0	0	0	0

6. 事業の成果・課題

成 果	
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	適正な認定調査の実施に必要なため。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 □実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		認定審査会共同設置関係経費					
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら					
計画	施策	05 高齢者福祉の推進					
担当所属		01015003000000 包括支援係					
予算	会計	5 介護保険特別会計					
科目	科目	10500100 認定審査会共同設置関係経費					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	介護認定審査会（南信州広域連合）の共同設置に伴う運営経費の負担金。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		

4. 事業内容

令和6年度	・ 認定審査会共同設置負担金 1,724 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	1,283	1,304	1,363	1,637	1,724	3,172	1,637
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	1,283	1,304	1,363	1,637	3,172	1,637
	一般財源	0	0	0	0	0	0

6. 事業の成果・課題

成 果	
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	引き続き、認定審査会共同設置に必要なため。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 □実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		趣旨普及関係経費					
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら					
計画	施策	05 高齢者福祉の推進					
担当所属		01015003000000 包括支援係					
予算	会計	5 介護保険特別会計					
科目	科目	10500100 趣旨普及関係経費					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	介護保険制度に係るパンフレットを作成し、制度の普及を図る。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		

4. 事業内容

令和6年度	・介護保険料パンフレット印刷費	217 千円
	・消耗品費	4 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

		令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費		328	224	224	225	221	238	270
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	328	224	224	225	221	238	270
	一般財源	0	0	0	0	0	0	0

6. 事業の成果・課題

成 果	
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	引き続き、被保険者の制度理解に必要なため。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	介護サービス等関係費	
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	05 高齢者福祉の推進
	担当所属	01015003000000 包括支援係
予算	会計	5 介護保険特別会計
科目	科目	10500100 介護サービス等関係費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	要介護認定者（要介護1～5）の方が利用したサービス費用額の7割から9割を給付する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		

4. 事業内容

令和6年度	・居宅介護サービス給付費	257,738 千円
	・施設介護サービス給付費	324,506 千円
	・地域密着型介護サービス給付費	71,987 千円
	・居宅介護サービス計画給付費	34,421 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	619,617	674,155	692,141	675,361	690,752	713,504	720,641
財源内訳	国庫支出金	155,361	176,280	181,412	172,810	192,177	190,970
	都道府県支出金	90,185	98,057	101,610	99,170	99,501	103,988
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	296,619	315,548	322,601	273,395	271,998	288,400
	一般財源	77,452	84,270	86,518	129,986	127,076	137,283

6. 事業の成果・課題

成 果	
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	介護保険事業に必要なため。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	介護予防サービス等関係費	
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	05 高齢者福祉の推進
	担当所属	01015003000000 包括支援係
予算	会計	5 介護保険特別会計
科目	科目	10500100 介護予防サービス等関係費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	要介護認定者（要支援1・2）の方が利用したサービス費用額の7割から9割を給付する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		

4. 事業内容

令和6年度	・居宅介護予防サービス給付費	11,644 千円
	・居宅介護予防サービス計画給付費	3,079 千円
	・介護予防住宅改修費	724 千円
	・介護予防福祉用具購入費	83 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	10,695	12,781	13,822	15,304	15,531	17,304	13,900
財源内訳	国庫支出金	2,901	3,603	3,924	4,250	4,641	3,952
	都道府県支出金	1,337	1,597	1,727	1,913	2,163	1,738
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	5,120	5,982	6,442	6,045	7,511	5,563
	一般財源	1,337	1,599	1,729	3,096	2,770	2,647

6. 事業の成果・課題

成 果	
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	介護保険事業に必要なため。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 □実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		審査支払関係費					
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら					
計画	施策	05 高齢者福祉の推進					
担当所属		01015003000000 包括支援係					
予算	会計	5 介護保険特別会計					
科目	科目	10500100 審査支払関係費					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	サービス事業者からの介護報酬請求の取りまとめ及び内容の審査に係る国保連合会への手数料。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		

4. 事業内容

令和6年度	・審査支払手数料 625 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	618	665	650	644	625	650	685
財源内訳	国庫支出金	168	133	184	128	174	185
	都道府県支出金	77	83	81	80	81	86
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	296	365	303	254	281	270
	一般財源	77	84	82	182	114	144

6. 事業の成果・課題

成 果	
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	介護保険事業に必要なため。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 □実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	高額介護等サービス関係費	
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	05 高齢者福祉の推進
	担当所属	01015003000000 包括支援係
予算	会計	5 介護保険特別会計
科目	科目	10500100 高額介護等サービス関係費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	1ヶ月の利用者負担額合計が、一定の上限額を超えた場合の払戻金。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		

4. 事業内容

令和6年度	・高額介護サービス費 15,123 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	13,381	13,663	13,409	13,950	15,123	16,100	14,100
財源内訳	国庫支出金	3,510	2,732	3,807	3,874	4,318	4,008
	都道府県支出金	1,617	1,708	1,676	1,743	2,012	1,763
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	6,193	7,514	6,250	5,510	6,988	5,460
	一般財源	2,061	1,709	1,676	2,823	2,782	2,869

6. 事業の成果・課題

成 果	
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	介護保険事業に必要なため。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規

□完了

□実施対象

■評価対象

■施策対象

事務事業名		高額医療合算介護サービス等関係費					
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら					
計画	施策	05 高齢者福祉の推進					
担当所属		01015003000000 包括支援係					
予算	会計	5 介護保険特別会計					
科目	科目	10500100 高額医療合算介護サービス等関係費					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度	～	令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	介護保険と医療保険の両方の利用者負担額を年間で合算し、高額になった場合の払戻金。			評価対応内容	
				問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		

4. 事業内容

令和6年度	・高額医療合算介護サービス費 1,742 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	1,450	1,449	1,986	1,317	1,742	1,600	2,200
財源内訳	国庫支出金	377	290	564	365	429	625
	都道府県支出金	174	181	248	164	200	275
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	666	797	926	520	694	880
	一般財源	233	181	248	268	277	420

6. 事業の成果・課題

成 果	
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	介護保険事業に必要なため。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 □実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	特定入所者介護サービス等費	
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	05 高齢者福祉の推進
	担当所属	01015003000000 包括支援係
予算	会計	5 介護保険特別会計
科目	科目	10500100 特定入所者介護サービス等費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	低所得者（住民税非課税者）に対して、施設サービス及び短期入所サービス利用時の食費・居住費（滞在費）の一部を負担する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		

4. 事業内容

令和6年度	・特定入所者介護サービス費 18,410 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	20,591	18,854	18,618	17,564	18,410	19,102	20,202
財源内訳	国庫支出金	4,632	2,903	4,402	4,035	4,216	4,464
	都道府県支出金	3,527	3,224	3,212	3,037	3,295	3,474
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	9,857	10,369	8,678	6,937	8,292	8,222
	一般財源	2,575	2,358	2,326	3,555	3,299	4,042

6. 事業の成果・課題

成 果	
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	介護保険事業に必要なため。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		訪問型・通所型サービス事業					
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら					
計画	施策	05 高齢者福祉の推進					
担当所属		01015003000000 包括支援係					
予算	会計	5 介護保険特別会計					
科目	科目	10500100 訪問型・通所型サービス事業					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	要介護認定者（要支援1・2）及び総合事業対象者が利用した訪問型・通所型サービス費用額の一部を給付する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・通所型サービスAの利用者減少

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	実利用者数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	195	208	222	252	256	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・訪問型サービス負担金（訪問A、D、独自）	2,919 千円
	・通所型サービス負担金（通所A、B、独自）	17,433 千円
	・介護予防ケアマネジメント費	27 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	19,774	17,792	18,715	19,609	20,379	21,000	21,700
財源内訳	国庫支出金	8,218	6,121	6,692	6,531	6,700	7,152
	都道府県支出金	2,472	2,224	2,339	2,451	2,625	2,713
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	6,613	7,222	7,344	7,745	8,295	8,572
	一般財源	2,471	2,225	2,340	2,882	3,380	3,263

6. 事業の成果・課題

成 果	○訪問型サービスの利用により独居高齢者や高齢者世帯が在宅で生活することが継続できている。 ○通所型サービスを利用することで、高齢者の外出機会の確保ができています。 ○通所型サービスのうち通所C(短期集中サービス、生活機能を改善するための運動機能向上等のプログラム)新設について事業者と検討を行った。検討の結果、通所Aとして継続した運動を希望する利用者が多かったため見送りとした。
村民等からの意見等	
今後の課題	○通所型サービスAの利用者が減少傾向のため、住民が介護予防に積極的に取り組めるよう広報や訪問による促しを強化する。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	高齢者の在宅生活に必要であるため。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規

□完了

■実施対象

■評価対象

■施策対象

事務事業名		配食サービス事業（要支援・事業対象者）
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	05 高齢者福祉の推進
担当所属		01015003000000 包括支援係
予算	会計	5 介護保険特別会計
科目	科目	10500200 配食サービス事業（要支援・事業対象者）

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	食事の準備や調理が困難な要支援者、事業対象者に対し、栄養バランスがとれるよう食事の提供を実施、また配食の際に安否確認を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	実利用者数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	30	56	61	40	47	0	0	
活動	指標名	配食数						単位	食
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	3,005	4,736	5,491	5,226	5,927	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・業務委託料（250円／1食） 1,482 千円

5. 年度別事業費

（単位:千円）

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	752	1,184	1,376	1,307	1,482	1,650	1,650
財源内訳	国庫支出金	212	334	391	422	443	469
	都道府県支出金	94	148	172	163	206	206
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	352	554	641	516	652	652
	一般財源	94	148	172	265	349	323

6. 事業の成果・課題

成 果	○栄養バランスがとれた食事の配達を実施。加えて配食の際に安否確認を行うことにより高齢者世帯の在宅生活の継続につながっている。 ○令和6年度の新規利用者は11名だった。 ○補助対象事業所の「配食のふれ愛」が令和6年6月に廃業し、「まごころ弁当 飯田天の零店」に業務が引き継がれたため、新たに委託契約を結んだ。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	高齢者の在宅生活に必要であるため。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		介護予防ケアマネジメント事業					
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら					
計画	施策	05 高齢者福祉の推進					
担当所属		01015003000000 包括支援係					
予算	会計	5 介護保険特別会計					
科目	科目	10500300 介護予防ケアマネジメント事業					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	介護予防サービス受給者及び介護予防・日常生活支援総合事業対象者のケアプラン作成と、介護支援専門員のネットワークを形成する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		

4. 事業内容

令和6年度	・一般職員給料	3,693 千円
	・地方公務員共済組合等負担金	1,105 千円
	・期末手当	889 千円
	・勤勉手当	715 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	6,776	6,570	6,662	7,491	7,872	8,417	7,480
財源内訳	国庫支出金	1,329	1,223	1,190	1,245	1,394	1,287
	都道府県支出金	589	542	523	560	629	597
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	4,268	4,261	4,425	4,776	4,837	4,584
	一般財源	590	544	524	910	953	1,012

6. 事業の成果・課題

成 果	
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	介護保険事業の運営に必要であるため。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 □実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	訪問指導事業	
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	05 高齢者福祉の推進
	担当所属	01015003000000 包括支援係
予算	会計	5 介護保険特別会計
科目	科目	10500200 訪問指導事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	要介護状態や重症化の予防及び閉じこもり、うつ傾向、認知症、生活習慣病、関節疾患などを防ぐための訪問相談を実施する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	訪問指導件数						単位	件
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	48	100	145	76	101	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・会計年度任用職員報酬	51 千円
	・旅費	2 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	76	49	27	37	53	89	80
財源内訳	国庫支出金	21	10	8	10	24	24
	都道府県支出金	9	4	3	4	11	12
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	35	22	13	14	35	30
	一般財源	11	13	3	9	19	14

6. 事業の成果・課題

成 果	○訪問職員の減により目標数に届かなかったが、独居、高齢者世帯、8050世帯のうち訪問指導を101件実施した。 ○訪問を通じて、高齢者等の身体的状況や生活状況を把握し、専門職や医療等へ繋げることで自立支援や重症化防止に寄与している。
村民等からの意見等	
今後の課題	○特に訪問が必要な独居、高齢者及び訪問実績がない8050世帯を優先的に、生活や身体状況に応じて訪問を行っていく。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	引き続き介護予防、重症化予防に必要であるため。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	介護予防教室事業	
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	05 高齢者福祉の推進
	担当所属	01015003000000 包括支援係
予算	会計	5 介護保険特別会計
科目	科目	10500300 介護予防教室事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	認知症のある方を地域で支え合うため、理解を深める学習会を実施する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	学習会開催数						単位	回
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	5	2	3	3	4	0	0	
成果	指標名	学習会参加者数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	110	38	61	40	81	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・認知症学習会講師謝礼 9 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	9	9	9	18	9	324	20
財源内訳	国庫支出金	3	3	2	4	87	6
	都道府県支出金	1	1	1	2	40	3
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	4	1	4	7	127	7
	一般財源	1	4	2	5	70	4

6. 事業の成果・課題

成 果	○健和会病院の認知症看護認定看護師を講師に招き、認知症予防や認知症の方を支えるための学習会を加々須地区で開催。35名の参加があった。 ○「認知症ケアパス」を用いた少人数向けの学習会を北地区で開催、22名の参加があった。
村民等からの意見等	○認知症の学習会は繰り返しやっていくことが必要だと思う。若い人にも知ってほしい。
今後の課題	○認知症者は増加しており、認知症について多くの住民の理解を深める必要があるため今後も学習会を開催していく。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	引き続き認知症の理解を広めていく取組みが必要であるため。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		転倒骨折予防事業					
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら					
計画	施策	05 高齢者福祉の推進					
担当所属		01015003000000 包括支援係					
予算	会計	5 介護保険特別会計					
科目	科目	10500400 転倒骨折予防事業					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	筋力低下や麻痺の進行、関節の変形による生活機能の低下を予防し、自立した生活を送るための指導を実施する。	評価対応内容	高齢化に伴う筋力の低下、関節疾患の増加が見込まれるため、転倒骨折を予防する本事業への新規参加者を増やす取組を引き続き行う。
		問題点・課題等	・健康体操教室への継続参加による効果検証を行う。 ・水中体操教室参加者を継続的に確保する方策を検討する。

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	開催回数						単位	回
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	171	176	219	213	215	0	0	
成果	指標名	延べ参加者数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	1,466	1,503	1,578	1,611	1,649	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・転倒骨折予防事業委託料	2,612 千円
	【内訳】健康体操教室 203回、水中体操教室 12回	
	・会計年度任用職員報酬	97 千円
	・消耗品費	25 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

		令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費		2,121	2,149	2,793	2,707	2,736	2,853	2,848
財源内訳	国庫支出金	564	573	765	717	739	731	756
	都道府県支出金	250	254	336	323	334	341	332
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	937	1,068	1,356	1,143	1,156	1,203	1,237
	一般財源	370	254	336	524	507	578	523

6. 事業の成果・課題

成 果	○健康体操教室を203回、水中体操教室を12回開催した。水中体操教室の参加要件の見直しを行ったことなどから延べ参加者数は2.4%増の1,649人となった。 ○試験的にスマートフォンを活用したフレイル予防教室を開催し、3日間で延べ30名が参加した。
村民等からの意見等	
今後の課題	○健康体操教室は、高齢化や会場までの交通手段が確保できないなどの理由により、参加者数が伸び悩んでいるため、移送手段を確立して参加者を増やす方策を検討する。 ○試験的に行ったフレイル予防教室は、教室開催にあたり参加者数に対して、対応する職員数が多く必要であったため内容、実施手法等を検証する必要がある。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	引き続き介護予防に繋がる取組みとして必要であるため。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	地区サロン等支援事業	
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	05 高齢者福祉の推進
	担当所属	01015003000000 包括支援係
予算	会計	5 介護保険特別会計
科目	科目	10500500 地区サロン等支援事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	地域と高齢者が交流して支え合う機会を創出し、ボランティアなど自発的活動が行えるよう支援する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・現在の担い手の高齢化に伴い、新たな担い手の育成が必要。

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	C.協働共創によるSDGs推進

3. 指標の推移

活動	指標名	実施回数						単位	回
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	105	110	140	170	166	0	0	
成果	指標名	延べ参加者数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	2,398	2,161	2,544	3,053	2,867	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・地区サロン支援事業委託料	1,500 千円
	・地域介護予防活動支援事業補助金	75 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	1,131	1,058	1,346	1,556	1,575	1,655	1,650
財源内訳	国庫支出金	319	298	382	448	444	469
	都道府県支出金	141	132	168	194	207	206
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	529	495	627	614	654	652
	一般財源	142	133	169	316	350	323

6. 事業の成果・課題

成 果	○新規で2団体が設立し、24団体、延べ2,867名がサロンに参加した。 ○団体数は増加したものの、担い手の高齢化などの理由により各団体での活動頻度が低下したことで延べ参加者数は前年比186名減となった。 ○地域介護予防活動支援事業として、のんか弁当による配食サービス・見守り活動を24回実施し、延べ利用者は507名であった。
村民等からの意見等	○担い手の高齢化や役員の長期化により活動の継続が困難。
今後の課題	○担い手の高齢化が課題であり、新たな担い手の育成及び持続可能なサロン活動の支援を行うため、引き続き社会福祉協議会と連携して取組む。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	高齢者の通いの場として必要であるため。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	介護予防サポーター事業	
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	05 高齢者福祉の推進
	担当所属	01015003000000 包括支援係
予算	会計	5 介護保険特別会計
科目	科目	10500600 介護予防サポーター事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	地域において高齢者に対する介護予防の身近な担い手として活躍できる生活支援・介護予防サポーター養成講座の実施。	評価対応内容	R6～講座主催を村から社協に変更し、地域のボランティア活動の担い手の養成を図るためにも講座の内容について見直しを行った。
		問題点・課題等	・サポーター養成講座の新規受講者を増やす方策を検討する。

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	サポーター養成講座新規受講人数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	18	5	15	7	4	0	0	
成果	指標名	延べサポーター登録人数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	85	92	103	108	109	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・生活支援・介護予防サポーター講座講師謝礼 20 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	10	0	0	22	20	30	30
財源内訳	国庫支出金	3	0	0	6	8	8
	都道府県支出金	1	0	0	2	4	3
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	5	0	0	8	12	12
	一般財源	1	0	0	6	6	7

6. 事業の成果・課題

成 果	○今年度より生活支援・介護予防サポーター講座の開催を社会福祉協議会へ委託した。 ○活動講座は2回開催し、43名の参加があった。
村民等からの意見等	
今後の課題	○基礎講座の新規参加者は年々減少しているため、社会福祉協議会と連携し講座内容の見直しを行う。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	B	B	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある 生活支援・介護予防サポーター講座の開催を社会福祉協議会へ委託することとしたため。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	ボランティア活動の担い手の確保に必要であるため。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	リハビリ相談事業	
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	05 高齢者福祉の推進
	担当所属	01015003000000 包括支援係
予算	会計	5 介護保険特別会計
科目	科目	10500700 リハビリ相談事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	筋力低下や麻痺の進行、関節の変形による生活機能の低下を予防し、自立した生活を送るため、理学療法士等によるリハビリ訪問指導を実施。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	相談回数						単位	回
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	12	12	12	12	11	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・業務委託料 理学療法士・作業療法士 (飯田市立病院・下伊那厚生病院) 182 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	198	198	198	198	182	198	198
財源内訳	国庫支出金	56	56	56	55	52	57
	都道府県支出金	25	25	25	25	25	25
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	93	93	92	78	78	78
	一般財源	24	24	25	40	43	38

6. 事業の成果・課題

成 果	○専門職の評価により自宅の環境整備、介護方法や運動方法の指導を受けることで、本人の自立支援や介護者の負担軽減につながっている。
村民等からの意見等	
今後の課題	○在宅生活継続につなげられるよう、事業の周知に努める。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	高齢者の在宅生活継続に必要であるため。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		総合相談事業					
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら					
計画	施策	05 高齢者福祉の推進					
担当所属		01015003000000 包括支援係					
予算	会計	5 介護保険特別会計					
科目	科目	10500100 総合相談事業					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	地域の方々からの総合相談を受け、医療・福祉・介護・保険のサービス提供機関と連携するための調整を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		

4. 事業内容

令和6年度	・一般職員給料	3,631 千円
	・地方公務員共済組合等負担金	984 千円
	・期末手当	841 千円
	・勤勉手当	706 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	5,084	6,316	6,530	6,925	7,156	7,439	6,910
財源内訳	国庫支出金	1,433	3,243	3,475	3,018	2,677	2,951
	都道府県支出金	635	939	943	972	1,002	933
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	2,380	1,122	1,127	1,770	2,279	1,983
	一般財源	636	1,012	985	1,165	1,198	1,043

6. 事業の成果・課題

成 果	
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	相談受付、他機関との連絡調整に必要であるため。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 □実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	成年後見制度支援事業	
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	05 高齢者福祉の推進
	担当所属	01015003000000 包括支援係
予算	会計	5 介護保険特別会計
科目	科目	10500200 成年後見制度支援事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	成年後見制度についての普及啓発を行うとともに、困難事例については専門家による相談を行い、高齢者の権利擁護の支援を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	相談件数						単位	件
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	4	2	2	4	4	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	- 成年後見制度申立印紙代 5 千円 - 成年後見制度申立 2 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	0	0	0	7	7	467	149
財源内訳	国庫支出金	0	0	2	2	119	40
	都道府県支出金	0	0	1	1	59	20
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	1	3	219	65
	一般財源	0	0	2	1	70	24

6. 事業の成果・課題

成 果	○成年後見制度についての相談を4件受け付け、村長申立を1件実施した。
村民等からの意見等	
今後の課題	○親族による申立など、制度についての普及啓発を図る。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	高齢者の権利擁護に必要であるため。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	生活支援体制整備事業	
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	05 高齢者福祉の推進
	担当所属	01015003000000 包括支援係
予算	会計	5 介護保険特別会計
科目	科目	10500300 生活支援体制整備事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	生活支援コーディネーター支援や協議体を設置し、高齢者の生活支援等サービス体制の強化を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	生活支援サポーター数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	63	88	84	106	110	0	0	
成果	指標名	高齢者が在宅での生活を続けられるための福祉サービスが整っていると答える人の割合						単位	%
	説明	村民意識調査で「満足」「まあ満足」と回答した率							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	79.6	83.8	64.5	64.5	64.0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・生活支援事業委託料	6,493 千円
	・安全運転講習会講師謝礼	39 千円
	・協議体委員報酬	24 千円
	・公用車車検料	90 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	2,860	7,486	7,820	6,142	6,679	8,473	5,223
財源内訳	国庫支出金	1,086	2,868	2,994	2,365	2,778	2,011
	都道府県支出金	543	1,434	1,497	1,182	1,389	1,005
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	688	1,713	1,832	1,182	1,286	1,201
	一般財源	543	1,471	1,497	1,413	1,226	1,006

6. 事業の成果・課題

成 果	○おたすけ隊たかぎレンジャーによる有償生活支援を555回実施した。 ○今年度から生活支援コーディネーターを喬木村社会福祉協議会へ委託した。
村民等からの意見等	
今後の課題	○引き続きボランティアの担い手育成や地域活動への啓発を図る。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	地域での支え合いの仕組み構築に必要なため。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		認知症総合支援事業					
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら					
計画	施策	05 高齢者福祉の推進					
担当所属		01015003000000 包括支援係					
予算	会計	5 介護保険特別会計					
科目	科目	10500400 認知症総合支援事業					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	認知症者やその家族に早期に関わる認知症初期集中支援チームを配置し、早期診断・早期対応に向けた支援を行う。また、地域における支援体制の構築と認知症ケアの向上を家族支援と併せて行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・認知症初期集中支援チーム及び認知症ケアパスの住民、関係機関への周知が必要。

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	チーム介入により課題解決の方向性を見いだせたケース数						単位	件
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	3	0	1	2	0	0	
成果	指標名	認知症カフェ利用者数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	61	57	87	89	147	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	認知症予防にこにこコグニカフェ事業委託料（たかぎスポーツクラブ）	240 千円
	認知症カフェ補助金（喬木村社会福祉協議会）	229 千円
	印刷製本費（認知症ケアパス）	108 千円

5. 年度別事業費

（単位:千円）

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	263	670	504	569	577	721	890
財源内訳	国庫支出金	101	258	194	219	277	343
	都道府県支出金	50	129	97	109	138	171
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	60	154	116	109	138	171
	一般財源	52	129	97	132	168	205

6. 事業の成果・課題

成 果	○認知症予防にこここグニカフェは、延べ1,011名の参加があった。 ○認知症カフェは認知症者を介護する人の息抜きの場となっている。参加者数は147名で前年度を上回った。 ○認知症初期集中支援チームは、昨年度に引き続き2名の利用者に介入。うち1名は介護保険サービス利用につながり、もう1名は専門医への定期受診につながったため支援を終了した。 ○「認知症ケアバス」は、新たな支援制度などの内容の更新を行った。
村民等からの意見等	
今後の課題	○認知症予防にこここグニカフェ、認知症カフェの周知の継続。 ○認知症が進行し生活に困ることが出てきてからの相談が多く、できるだけ初期の段階で介入できるよう認知症初期集中支援チームの事業周知に努める。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	認知症高齢者とその家族の支援に必要であるため。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規

□完了

□実施対象

■評価対象

■施策対象

事務事業名		在宅医療・介護連携推進事業					
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら					
計画	施策	05 高齢者福祉の推進					
担当所属		01015003000000 包括支援係					
予算	会計	5 介護保険特別会計					
科目	科目	10500600 在宅医療・介護連携推進事業					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	医療と介護を必要とする高齢者を地域で支え、在宅医療・介護連携体制を医師会等の協力を得て充実させるための推進事業に係る広域連合への負担金。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		

4. 事業内容

令和6年度	・広域連合負担金 38 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

		令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
財源内訳	事業費	37	40	39	46	38	32	46
	国庫支出金	14	15	15	17	15	12	17
	都道府県支出金	7	7	7	8	7	6	8
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	7	7	9	8	7	6	8
	一般財源	9	11	8	13	9	8	13

6. 事業の成果・課題

成 果	○人材確保対策の検討 介護のしごと相談会（2回）開催 全35事業所が参加し就職希望者とのマッチングの機会とした ○医療・介護関係者の研修の推進 南信州合同ケアカンファレンス（4回）開催 介護医療関係者が事例を通じスキルアップする機会とした
村民等からの意見等	
今後の課題	○調剤情報・電子お薬手帳の医療機関での普及・利活用。 ○ICTを活用して多職種の情報連携を行うトリニティケアクラウドの活用検討。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	家族介護教室事業	
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	05 高齢者福祉の推進
	担当所属	01015003000000 包括支援係
予算	会計	5 介護保険特別会計
科目	科目	10500100 家族介護教室事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	介護者が安心して在宅介護を継続できるよう家族が障害を理解し、本人や家族が安心して生活するための学習会を実施する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	学習会参加者数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	27	10	15	23	23	0	0	
活動	指標名	学習会開催数						単位	回
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	1	1	1	1	1	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・学習会講師謝礼 5 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	0	9	30	10	5	20	20
財源内訳	国庫支出金	0	3	9	2	1	5
	都道府県支出金	0	1	4	1	1	3
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	1	5	4	2	9
	一般財源	0	4	12	3	1	3

6. 事業の成果・課題

成 果	○介護者のみならず、全住民を対象として介護技術学習会を開催し、参加者は23名であった。
村民等からの意見等	
今後の課題	○介護者が在宅介護を継続できるような学習会とするため、介護者の意向を聞き取り、事業の展開を図る。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	在宅介護を支える家族の支援に必要なため。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	やすらぎ支援事業	
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	05 高齢者福祉の推進
	担当所属	01015003000000 包括支援係
予算	会計	5 介護保険特別会計
科目	科目	10500200 やすらぎ支援事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	認知症高齢者の家族が在宅で介護を継続できるよう、見守りや話し相手となる支援員の訪問を実施。利用料は100円/1回。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・やすらぎ支援員の安定的な確保が必要。

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	利用回数						単位	回
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	316	165	120	155	172	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・やすらぎ支援員報酬	257 千円
	・やすらぎ支援員旅費	39 千円
	・やすらぎ支援員損害保険料	10 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	456	243	177	277	306	462	449
財源内訳	国庫支出金	162	67	46	74	113	116
	都道府県支出金	81	34	23	37	56	58
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	132	57	44	121	228	211
	一般財源	81	85	64	45	65	64

6. 事業の成果・課題

成 果	○支援員の訪問により、家族の休息や外出機会が確保でき在宅介護の継続に貢献している。
村民等からの意見等	○支援員との会話や手作業を楽しみにしている。
今後の課題	○支援員は現在6名、75歳の定年を迎える支援員が令和7年度に1名いる。今後も認知症者の増加が予想されることから、新たな支援員を確保していく必要がある。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	認知症高齢者の在宅生活と、その介護者の支援に必要であるため。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		介護用品支給事業					
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら					
計画	施策	05 高齢者福祉の推進					
担当所属		01015003000000 包括支援係					
予算	会計	5 介護保険特別会計					
科目	科目	10500300 介護用品支給事業					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ~ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	住民税非課税世帯で要介護4・5の方を介護している世帯へ、介護用品購入費用の一部補助を実施する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	令和8年度から地域支援事業の補助対象外となることから、財源をどうするか検討が必要。

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	受給対象者						単位	人
	説明	介護度4、5かつ住民税非課税世帯							
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	3	7	9	9	8	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・重度高齢者介護慰労品 315 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	60	215	330	275	315	500	500
財源内訳	国庫支出金	23	64	95	77	127	0
	都道府県支出金	12	32	48	38	64	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	14	38	57	112	235	0
	一般財源	11	81	130	48	74	500

6. 事業の成果・課題

成 果	○住民税非課税世帯で要介護4・5の在宅介護者である9名におむつ購入券を支給した。
村民等からの意見等	
今後の課題	○地域支援事業の補助対象から外れることが見込まれており、本事業の実施手法等について検討が必要である。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	B:改善の必要がある
	B	B	B	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある 第9期計画期間において事業の廃止・縮小に向けた取組みを行う必要がある。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	低所得世帯の在宅介護支援として必要であるため。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	家族介護者交流事業	
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	05 高齢者福祉の推進
	担当所属	01015003000000 包括支援係
予算	会計	5 介護保険特別会計
科目	科目	10500400 家族介護者交流事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	新規介護者の制度の学習や、在宅介護の継続が出来るよう介護者間での交流を図る。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	交流会参加者						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	16	12	12	23	17	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・家族介護者交流事業補助金 13 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	8	3	11	27	13	40	40
財源内訳	国庫支出金	3	1	3	4	10	11
	都道府県支出金	2	1	2	2	5	5
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	1	0	2	10	19	17
	一般財源	2	1	4	6	6	7

6. 事業の成果・課題

成 果	○新規介護者学習会では介護保険制度の理解と介護者同士の交流を深めることができた。開催数は2回、9名の参加者であった。 ○介護者のみでなく、要介護認定者を含めた交流会を新たに実施。音楽療法を用いて、脳の活性化を行った。
村民等からの意見等	○同じ悩みを持つ介護者同士の交流やリフレッシュに力を入れてほしい。
今後の課題	○学習会の参加者が減少しているため、参加者が興味のある学習会を計画する。 ○新規介護者学習会は、今年度4回開催予定だったが申込数が少なかったため2回のみ開催。新規介護者に対し、窓口による情報提供内容を検討する。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	介護者間での交流、介護者支援に必要であるため。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 ■実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名	認知症サポーター養成事業	
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	05 高齢者福祉の推進
	担当所属	01015003000000 包括支援係
予算	会計	5 介護保険特別会計
科目	科目	10500500 認知症サポーター養成事業

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	認知症の症状や認知症者、家族の気持ちを理解し立場を思いやり行動することで誰もが安心して暮らせる地域づくりに繋げる。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

活動	指標名	認知症サポーター養成講座参加者数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	39	93	79	79	74	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・認知症サポーター養成講座委託料（喬木村社会福祉協議会）	113 千円
	・キャラバン・メイト養成研修講師謝礼	11 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	45	100	100	101	124	129	113
財源内訳	国庫支出金	17	30	29	35	33	31
	都道府県支出金	9	15	14	14	16	15
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	10	18	43	41	60	45
	一般財源	9	37	14	18	20	22

6. 事業の成果・課題

成 果	○伊久間地区を対象に養成講座を開催し、13名の参加があった。 ○中学生を対象にした養成講座を開催し、61名の参加があった。 ○新たな人材育成のために認知症サポーター養成講座の講師を務めるキャラバン・メイトの養成研修を開催し、近隣市町村からも参加があり合計35名、喬木村からも9名の参加があった。
村民等からの意見等	○認知症への理解が深まった。 ○多くの住民に受けてほしい講座だと思う。
今後の課題	○認知症者の増加に伴い、より多くの地域住民の理解を広めていくことが必要。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	認知症に対する理解を広めるために必要であるため。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規

□完了

■実施対象

■評価対象

■施策対象

事務事業名		配食サービス事業（要介護・一般高齢者）					
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら					
計画	施策	05 高齢者福祉の推進					
担当所属		01015003000000 包括支援係					
予算	会計	5 介護保険特別会計					
科目	科目	10500600 配食サービス事業（要介護・一般高齢者）					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	食事の準備・調理が困難な要介護者に対し、栄養バランスがとれるよう食事の提供を実施、また配食の際に安否確認を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

成果	指標名	実利用者数						単位	人
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	17	25	30	27	26	0	0	
活動	指標名	配食数						単位	食
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	1,317	1,891	2,612	2,332	2,240	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4. 事業内容

令和6年度	・業務委託料（250円／1食） 560 千円

5. 年度別事業費

（単位:千円）

		令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
財源内訳	事業費	330	473	649	583	560	750	750
	国庫支出金	127	141	188	163	157	191	203
	都道府県支出金	63	70	93	81	78	96	101
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	76	84	274	239	231	353	332
	一般財源	64	178	94	100	94	110	114

6. 事業の成果・課題

成 果	○栄養バランスがとれた食事の提供を実施。加えて配食の際に安否確認を行うことにより高齢者世帯の在宅生活の継続につながっている。 ○令和6年度の新規利用者は13名であった。 ○補助対象事業所の「配食のふれ愛」が令和6年6月に廃業し、「まごころ弁当 飯田天の零店」に業務が引き継がれたため、新たに委託契約を結んだ。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	高齢者の在宅生活に必要であるため。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規

□完了

■実施対象

■評価対象

■施策対象

事務事業名		地域包括支援センター運営事業					
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら					
計画	施策	05 高齢者福祉の推進					
担当所属		01015003000000 包括支援係					
予算	会計	5 介護保険特別会計					
科目	科目	10500100 地域包括支援センター運営事業					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度	～	令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	地域包括支援センター運営に関する経費。			評価対応内容	
				問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		

4. 事業内容

令和6年度	・一般職員給料	4,685 千円
	・地方公務員共済組合負担金	1,454 千円
	・勤勉手当	1,108 千円
	・期末手当	953 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	10,664	10,801	10,840	11,036	10,807	11,504	11,300
財源内訳	国庫支出金	4,105	3,213	3,132	3,100	2,892	3,177
	都道府県支出金	2,053	1,606	1,566	1,550	1,446	1,590
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	2,453	1,919	1,871	4,531	5,388	4,636
	一般財源	2,053	4,063	4,271	1,855	1,778	1,897

6. 事業の成果・課題

成 果	○相談業務や訪問等を通して、地域に暮らす住民の介護予防や日々の暮らしを様々な側面からサポートしている。
村民等からの意見等	
今後の課題	○引き続き地域包括支援センターの周知を行い、村民に身近な存在として認知してもらえるよう努めていく。

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	地域包括支援センターの運営に必要であるため。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 □実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		審査支払関係費					
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら					
計画	施策	05 高齢者福祉の推進					
担当所属		01015003000000 包括支援係					
予算	会計	5 介護保険特別会計					
科目	科目	10500100 審査支払関係費					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	介護予防・日常生活支援総合事業に係るサービス事業者から介護報酬請求の取りまとめ及び内容の審査に係る国保連合会への手数料。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		

4. 事業内容

令和6年度	・審査支払手数料 97 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費	99	92	98	98	97	119	120
財源内訳	国庫支出金	28	26	28	27	32	33
	都道府県支出金	12	11	12	12	15	15
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	46	43	45	38	47	48
	一般財源	13	12	13	22	25	24

6. 事業の成果・課題

成 果	
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	介護予防・日常生活支援総合事業に必要なため。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 □実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		基金関係経費					
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら					
計画	施策	05 高齢者福祉の推進					
担当所属		01015003000000 包括支援係					
予算	会計	5 介護保険特別会計					
科目	科目	10500100 基金関係経費					

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	第1号保険料超過分を準備基金へ積立て、翌年度以降保険料不足時の財源とする。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		

4. 事業内容

令和6年度	・利息積立 31 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

		令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費		71	71	17	30	31	31	50
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	71	71	16	30	31	30	49
	一般財源	0	0	1	0	0	1	1

6. 事業の成果・課題

成 果	○介護給付実績を鑑み、今年度は利息の積立のみ行った。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	介護保険事業の安定した運営に必要であるため。

令和6年度 事務事業評価シート

□新規 □完了 □実施対象 ■評価対象 ■施策対象

事務事業名		償還金関係経費
総合	基本目標	01 福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
計画	施策	05 高齢者福祉の推進
担当所属		01015003000000 包括支援係
予算	会計	5 介護保険特別会計
科目	科目	10500100 償還金関係経費

1. 事務事業の概要

事業期間	令和6年度 ～ 令和10年度	令和5年度評価結果	継続
事業概要	前年度保険給付費等精算後の返納金。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2. 事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3. 指標の推移

	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		
	指標名								単位	
	説明									
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実績値	0	0	0	0	0	0	0		

4. 事業内容

令和6年度	・国庫返還分	23,103 千円
	・県返還分	1,248 千円
	・支払基金返還分	8,267 千円

5. 年度別事業費

(単位:千円)

		令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度計画額
事業費		12,361	2,599	4,200	7,649	32,618	10,006	7
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	12,361	2,599	4,200	7,649	32,618	10,006	7

6. 事業の成果・課題

成 果	
村民等からの意見等	
今後の課題	

7. 事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	4年度	5年度	6年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】 A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】 A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	4年度	5年度	6年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】 A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	4年度	5年度	6年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】 A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8. 総合評価

今後の方向性	継続
	判断理由
	給付実績による返還に必要であるため。



わかりやすい決算書のご質問については、喬木村役場企画財政課までお問い合わせください。

【喬木村役場 企画財政課】

電話：０２６５－３３－２００１（代表）
０２６５－３３－５１２９（直通）

メールアドレス：zaisei@vill.takagi.lg.jp

村の予算・決算は村のホームページでもご覧になれます。

ホームページ：https://www.vill.takagi.lg.jp